

亘理町高齢者保健福祉計画  
および介護保険事業計画策定に向けた  
アンケート調査  
—結果報告書—

令和2年3月  
亘理町



# 目次

1 調査目的 .....	1
2 調査の実施状況.....	1
3 報告書の見方.....	2
4 調査結果の概要と考察.....	3
①日常生活圏域ニーズ調査.....	3
②在宅介護実態調査.....	5
③介護事業者向け調査.....	6
5 日常生活圏域ニーズ調査の分析.....	7
6 在宅介護実態調査の分析.....	48
7 介護事業者向け調査の分析.....	67

# 1 調査目的

---

本調査は令和3年度から始まる「第8期亘理町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、高齢者の方や介護者の方、介護サービス事業者の方の実態と高齢福祉サービス等に対するご意見やニーズ等を把握することを目的として、実施したものです。

## 2 調査の実施状況

---

### ①調査期間

(1)日常生活圏域ニーズ調査  
令和2年1月

(2)在宅介護実態調査  
令和元年5月～12月

(3)介護事業者向け調査  
令和2年1月

### ②調査方法

(1)日常生活圏域ニーズ調査  
郵送による配布・回収

(2)在宅介護実態調査  
調査員による聞き取り

(3)介護事業者向け調査  
郵送による配布・回収

### ③回収状況

調査名	対象	配布数	回収数	回収率
日常生活圏域ニーズ調査	一般高齢者	2,000件	1,558件	77.9%
在宅介護実態調査	在宅の要介護認定者	758件	709件	93.5%
介護事業者向け調査	介護事業者	94件	64件	68.1%

### 3 報告書の見方

---

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数(集計対象者総数)に対して、それぞれの回答数の割合を小数点第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ形式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中のn数(number of case)は、サンプル数(集計対象者総数回答者限定設問の限定条件に該当する人数)を表しています。
- クロス集計のグラフ・表は分析軸となる設問に「不明・無回答」がある場合は表示していません。よって、分析軸のn(回答者数)の合計が全体の合計と一致しない場合があります。

## 4 調査結果の概要と考察

---

### ①日常生活圏域ニーズ調査

#### (1)回答者のプロフィール

性別は「男性」45.0%、「女性」50.4%となっています。

年齢は「65～69 歳」28.1%、「70～74 歳」28.4%、「75～79 歳」18.5%、「80～84 歳」12.3%、「85 歳以上」8.7%となっています。

居住地区は「亙理地区」42.0%、「荒浜地区」6.3%、「吉田西部地区」9.9%、「吉田東部地区」10.6%、「逢隈地区」26.8%となっています。

家族構成は「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が3割、「息子・娘との2世帯」が2割となっています。

日常生活の状況では「介護・介助は必要ない」が 77.1%となっています。

主な介護者は「配偶者」が4割弱、「息子」、「娘」がそれぞれ3割となっています。

現在の暮らしの経済的な状況は「ふつう」が6割弱、『苦しい』(「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計)は3割強となっています。

住居形態は「持家(一戸建て)」が 89.5%となっています。

#### (2)からだを動かすことについて

運動機能に関する設問では、「できるし、している」回答が6割～7割前後を占めています。外出状況についても、活発に外出しており、昨年から減少しているという人は2割ほどとなっています。一方、外出を控えている人も1割ほどおり、その理由として「足腰などの痛み」が最も多くあげられています。

また、外出の際の移動手段では「自動車(自分で運転)」が最も多くあげられていることから、運転することが難しくなった場合の外出支援についての検討が必要と考えられます。

#### (3)食べることについて

BMI判定は「肥満」が3割弱を占め、生活習慣病の予防も含め、肥満の減少に努めることが必要と考えられます。口腔機能については7～9割程度の人が「問題なし」と回答をしていますが、自分の歯が 19 本以下の人や入れ歯を利用している人が半数近くであることから、高齢になっても健康的な食生活を送れるよう、口腔ケアについて啓発していくことが大切です。

#### (4)毎日の生活について

認知機能に関する設問では、物忘れが多いと感じるかで「はい」が4割弱を占めているため、生活習慣や日頃のトレーニング等で認知症を予防していくことが重要です。また、家族や地域の人々に向けて認知症の啓発を行い、広く理解を得ることも大切です。

複雑な日常生活動作や知的能動性(書類を書く、新聞を読む、本・雑誌を読むなど)、他者との関わりについては、おおむね良好な状態といえます。趣味についても7割ほどが「ある」としていますが、生きがいについては「ある」が5割強と趣味がある人と比べてやや少なくなっています。趣味や生きがいは社会参加のきっかけになることも考えられるため、趣味や生きがいづくりを支援することも重要と考えられます。

#### (5)地域での活動について

地域での活動への参加している人は多くの項目で2割未満と全般的に少なくなっていますが、地域づくりへの参加意向をみると、参加者で6割弱、お世話役でも4割弱となっているため、活動の周知や参加しやすい環

境づくり等を行うことで、より多くの参加が見込める可能性があります。今後の地域活動の活性化に向けて、参加意向を実際の参加に結びつけるための取組が重要となると考えられます。

#### (6) 助け合いについて

助け合いの相手は「配偶者」が最も多くなっています。病気の看病についても「配偶者」が最も多くなっています。

また、家族や知人以外の相談相手では、「医師」等が相談相手としてあげられていますが、「いない」という人も3割強と少なくないため、相談経路や相談窓口等を整備し、周知を図ることも重要です。

友人・知人との交流は比較的活発で、主に地域内での交流が多くなっています。趣味等での交流も3割強と比較的多いことから、趣味等をベースとして、町内全域での交流機会の提供等を検討することも、一つの方策と考えられます。引き続き、活発な交流を維持し、地域のつながり構築や閉じこもり防止に努めることが大切です。

#### (7) 健康について

健康状態は「とてもよい」と「まあよい」の回答を合わせると、7割強となっております。しかし、「ゆううつな気持ちや心から楽しめない感じになる」と回答した人が2～3割強を占めていることから、うつ予防に取り組んでいくことも必要と考えられます。

#### (8) 認知症について

認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいない人は9割弱となっておりますが、認知症の窓口の認知度は3割弱となっているため、周知を進める必要があります。

## ②在宅介護実態調査

### (1)回答者のプロフィール

居住地区は「亘理地区」48.0%、「荒浜地区」6.3%、「吉田地区」19.5%、「逢隈地区」25.7%となっています。

世帯類型は「夫婦のみ世帯」が15.9%、「単身世帯」が16.1%となっています。

### (2)本人について

ご家族やご親族からの介護は「ほぼ毎日ある」が63.6%となっています。

介護保険以外の支援・サービスについては、現状では利用していない人が74.2%となっています。利用しているサービスも最大で5%程度となっていますが、今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスでは「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」や「外出同行(通院、買い物等)」が2割弱と他のサービスより多く、外出支援へのニーズは多いといえます。また、今後の在宅生活の継続のために必要と感じる支援・サービスの割合が現在利用している割合に比べて全般的に多くなっていることから、今後はサービス提供体制の拡充の必要性がうかがえます。

### (3)主な介護者のプロフィール

主な介護者は「子」44.4%、「配偶者」25.8%、「子の配偶者」20.5%となっています。

主な介護者の性別は「男性」31.3%、「女性」66.4%となっています。

主な介護者の年齢は「50代」25.5%、「60代」33.4%、「70代」15.9%、「80代以上」12.7%となっています。

### (4)主な介護者の就労と介護の状況について

介護が原因で仕事を辞めた人は5.3%となっていますが、介護のために何らかの働き方の調整をしている人は少なくありません。また、介護と仕事の両立のため必要なこととして、勤め先からの支援として職場環境の整備等が上位にあげられていることや、就労継続に何らかの問題を感じている人が半数を超えていること等から、介護離職ゼロを目指すにあたっては、就労している人が介護しやすい環境の整備を企業等に働きかけることが重要と考えられます。

また、不安を感じる介護等として、外出の付き添い、送迎等や認知症状への対応があげられているため、これらの介護に関する情報提供や支援・サービスを検討することも必要と考えられます。

### ③介護事業者向け調査

#### (1)回答者のプロフィール

「社会福祉法人」が 26.6%、「医療法人」が 26.6%、「株式会社・有限会社」が 35.9%、「NPO法人」が 6.3%、「その他」が 3.1%となっています。

実施している事業は、「居宅介護支援」が 31.3%、「通所介護」が 31.3%となっています。

回答のあった事業所を利用している巨理町民の状況をみると、「居宅介護支援」が 848 人、「通所介護」が 823 人となっています。利用している町民の要支援・要介護度は、「要介護2」が 752 人、「要介護1」が 546 人、「要介護3」が 466 人と、要介護1～3の利用者が多くなっています。

#### (2)事業者の事業の状況

各事業所の運営は、「収支がほぼ均衡」が 37.5%、「黒字である」が 18.8%、「赤字である」が 17.2%となっています。

今後の方向性については「現状のまま取り組んでいく」と「現在の事業内容は変えずに利用者の拡大を図っていく」、「現在の事業内容・規模を変えずに、質的な向上を図っていく」がそれぞれ 25.0%となっています。今後の事業展開についても、「現在実施している事業以外の事業を行う予定がない」が 70.3%となっています。多くの事業所は、現在の事業内容に沿って利用者数の拡大を目指していくとしており、現行のサービスメニューについては、利用者の拡大を見込めると予想されます。

#### (3)事業の質の向上に向けて取り組んでいること(認知症対策を含む)

事業の質を上げていくために取り組んでいることは「利用者の状態に応じた介護知識の向上」や「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」といった意見が多くなっています。

認知症の方がサービスを利用する際の対応で困った経験がある事業者が、8割強となっています。また、認知症の方への対応する取り組みとして、対応マニュアルの整備や職員研修といった取り組みが多くの事業所で行われています。今後の認知症対策において重要なことについては、「認知症を早期に発見し、専門医療につなげる仕組みづくり」が 67.2%と最も多くなっています。

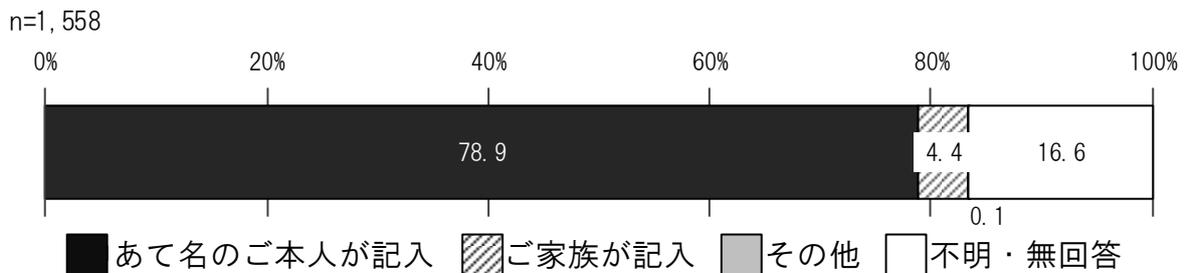
#### (4)関係機関との連携について

介護支援専門員や利用者家族、医療機関などを中心に、介護サービス事業者や地域包括支援センター、行政機関などと連携が行われています。

## 5 日常生活圏域ニーズ調査の分析

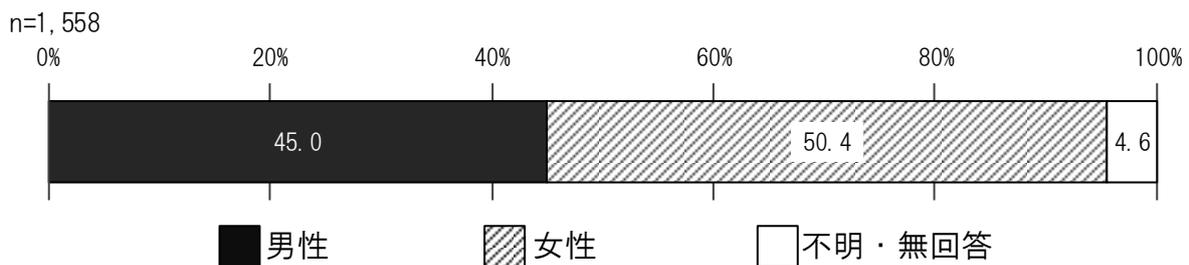
この調査票を記入されるのはどなたですか。 (単数回答)

調査票の記入者についてみると、「あて名のご本人が記入」が 78.9%と最も多く、次いで「ご家族が記入」が 4.4%、「その他」が 0.1%となっています。



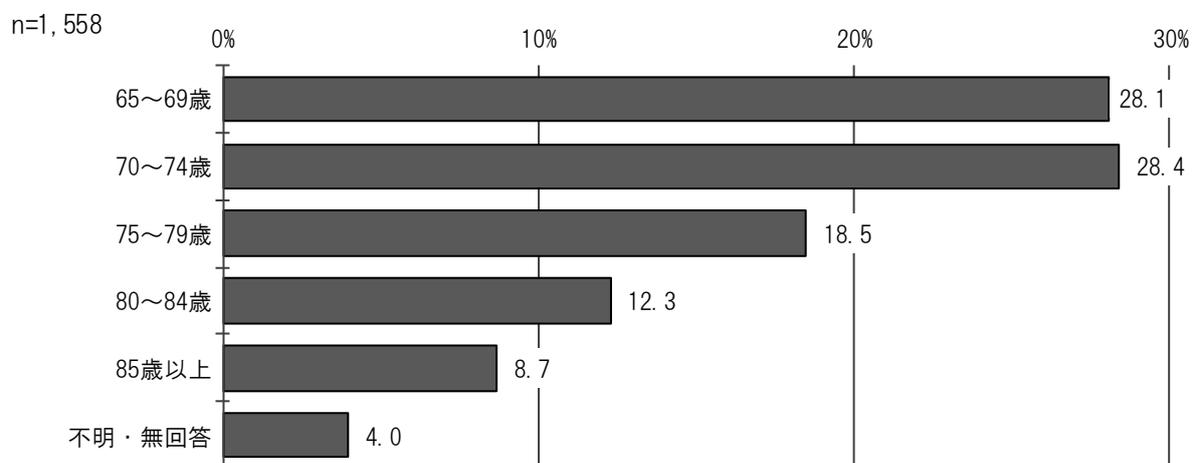
問1 あなたの性別を教えてください。 (単数回答)

性別についてみると、「女性」が 50.4%、「男性」が 45.0%となっています。



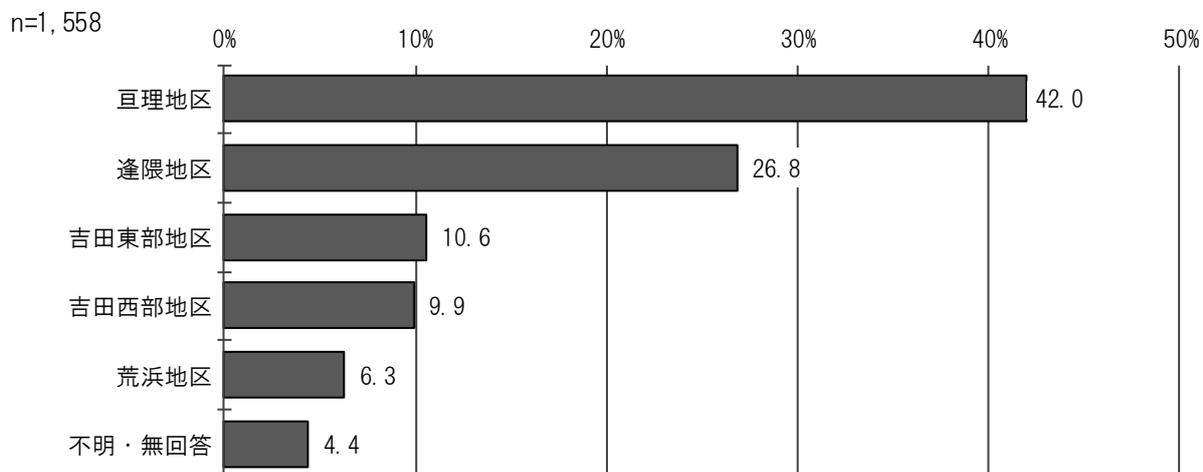
問2 あなたの年齢を教えてください。 (単数回答)

年齢についてみると、「70～74 歳」が 28.4%と最も多く、次いで「65～69 歳」が 28.1%、「75～79 歳」が 18.5%となっています。



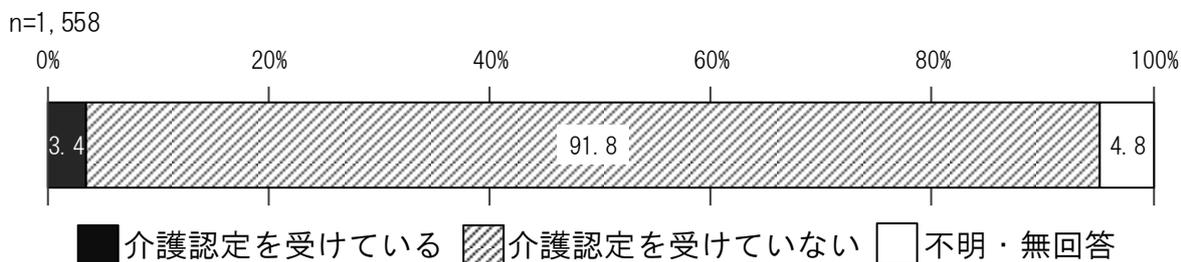
問3 あなたがお住まいの地域はどちらですか。 (単数回答)

お住まいについてみると、「巨理地区」が42.0%と最も多く、次いで「逢隈地区」が26.8%、「吉田東部地区」が10.6%となっています。



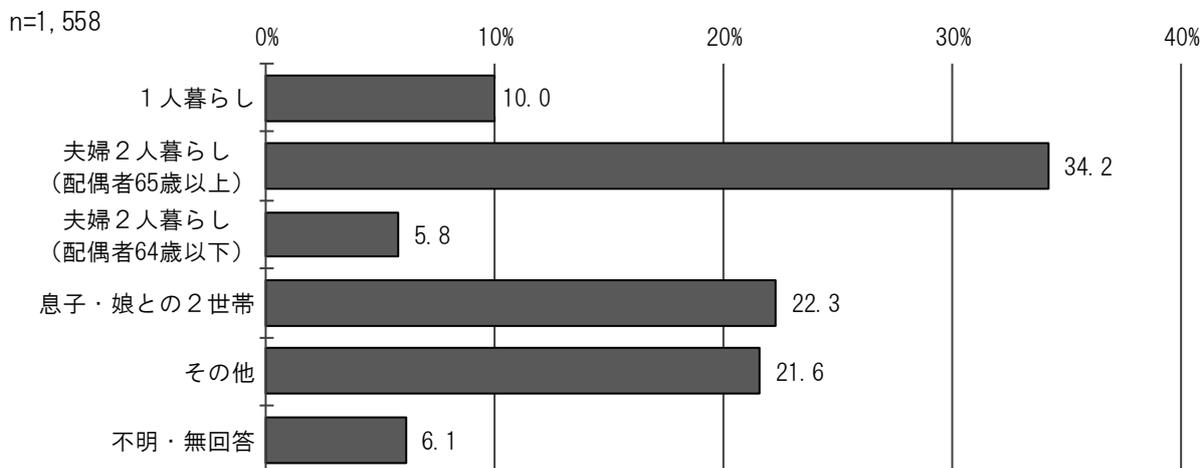
問4 現在、要支援・要介護認定を受けていますか。 (単数回答)

介護の認定の状況についてみると、「介護認定を受けていない」が91.8%となっています。



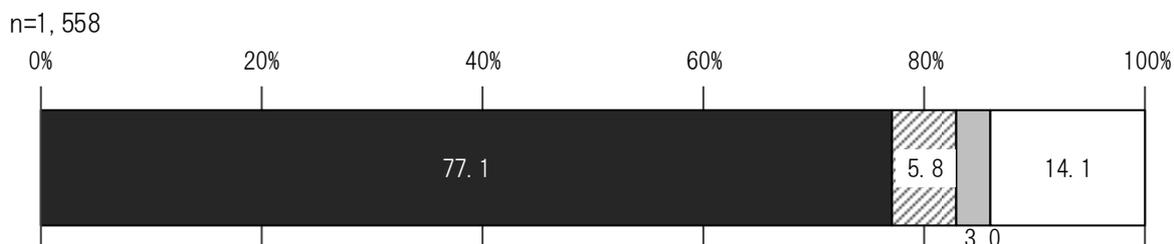
問5 家族構成をお教えてください。 (単数回答)

家族構成についてみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が34.2%と最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が22.3%、「1人暮らし」が10.0%となっています。



問6 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。 (単数回答)

介護・介助の必要性についてみると、「介護・介助は必要ない」が77.1%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.8%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が3.0%となっています。



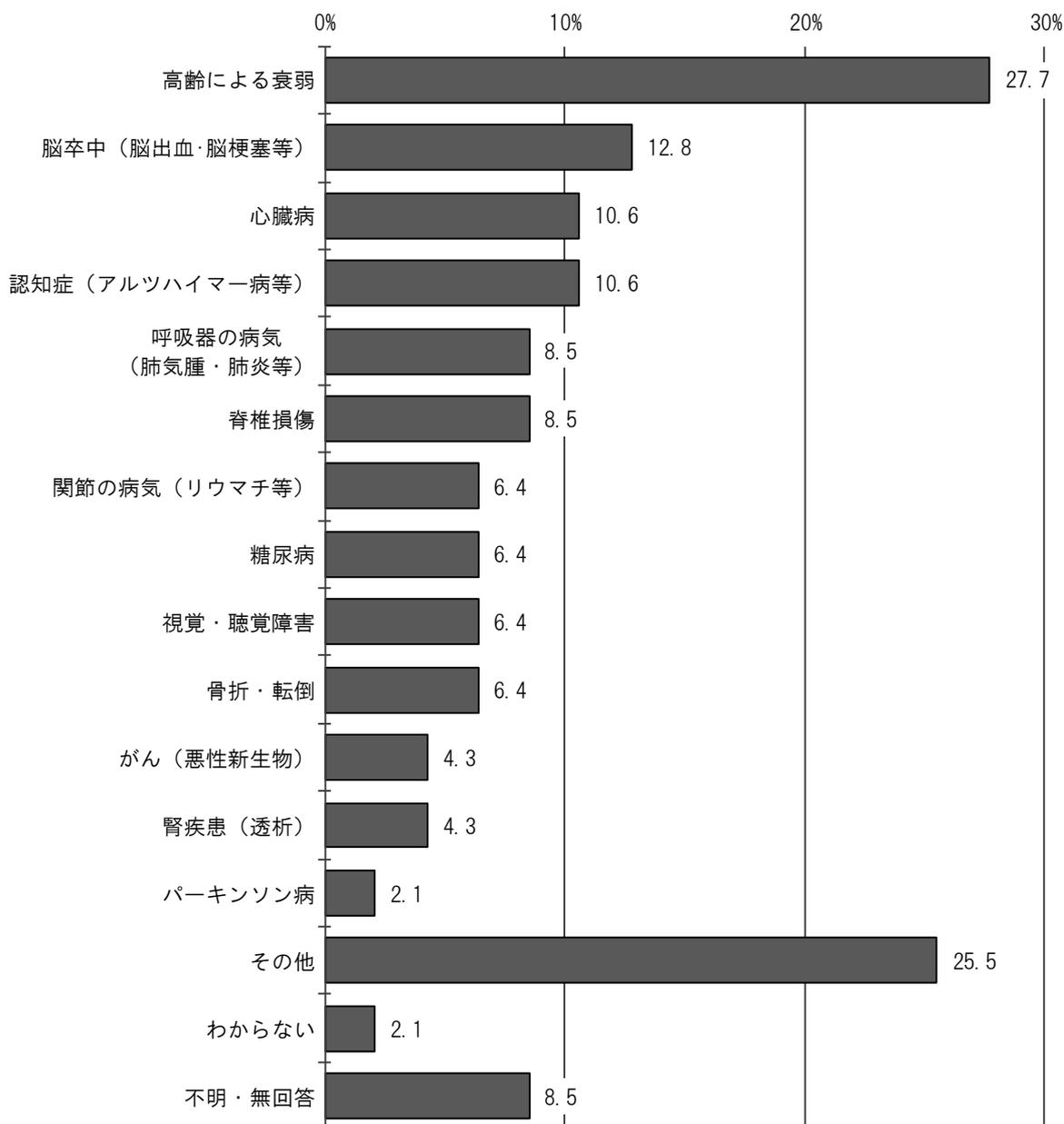
- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている  
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- 不明・無回答

【問6で「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問6① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。 (複数回答)

介護・介助が必要になった主な原因についてみると、「高齢による衰弱」が 27.7%と最も多く、次いで「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が 12.8%、「心臓病」と「認知症(アルツハイマー病等)」が 10.6%となっています。

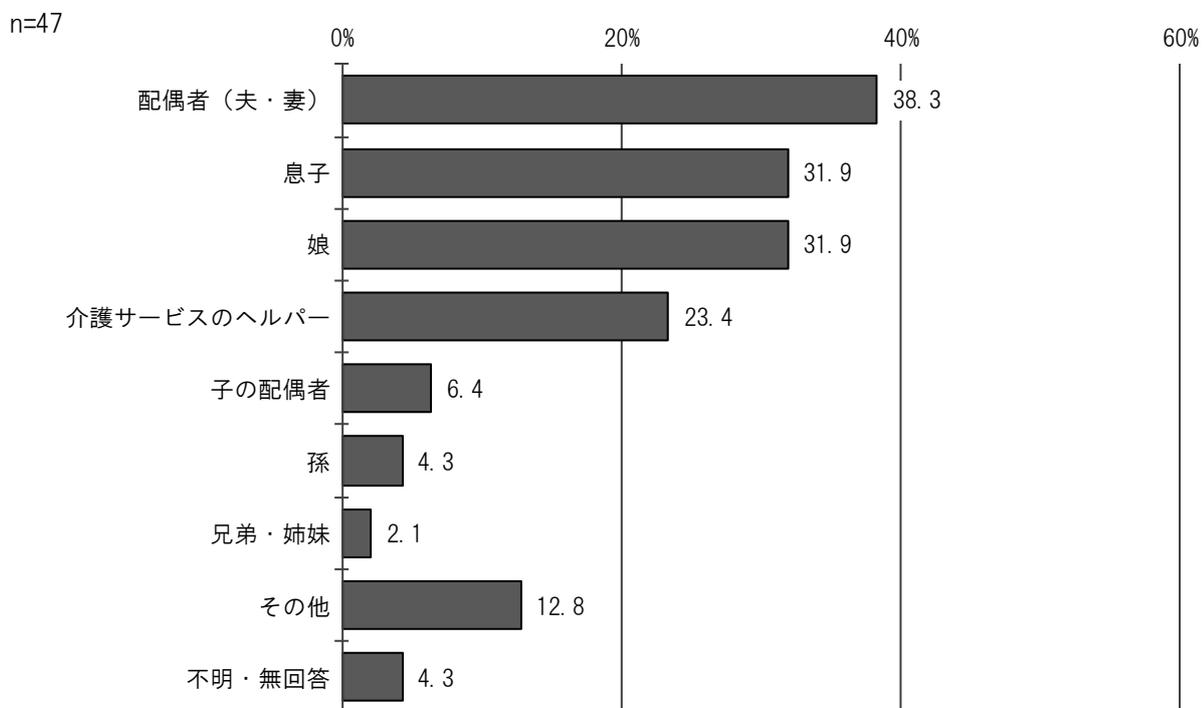
n=47



【問6で「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問6② 主にどなたの介護・介助を受けていますか。 （複数回答）

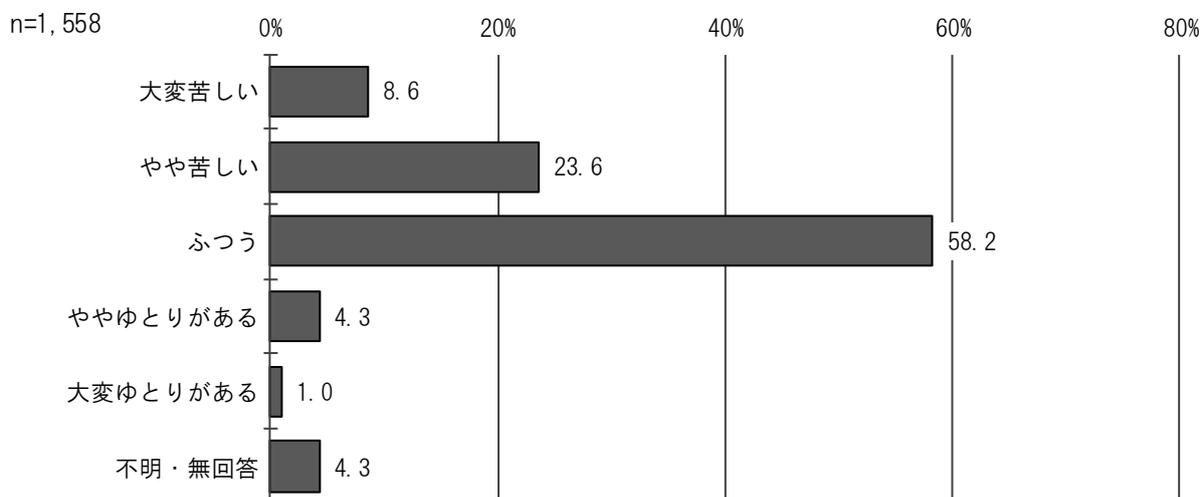
主な介護者についてみると、「配偶者(夫・妻)」が 38.3%と最も多く、次いで「息子」と「娘」が 31.9%となっています。



問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。 （単数回答）

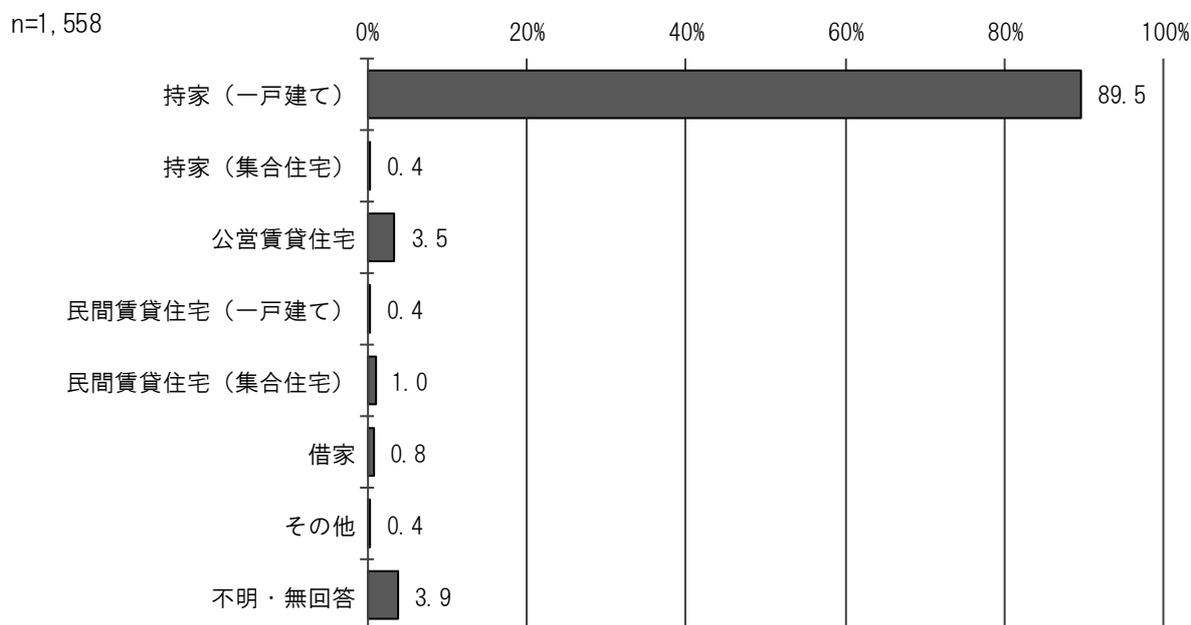
（単数回答）

現在の暮らしの経済的な状況についてみると、「ふつう」が 58.2%と最も多く、次いで「やや苦しい」が 23.6%、「大変苦しい」が 8.6%となっています。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』は 32.2%となっています。



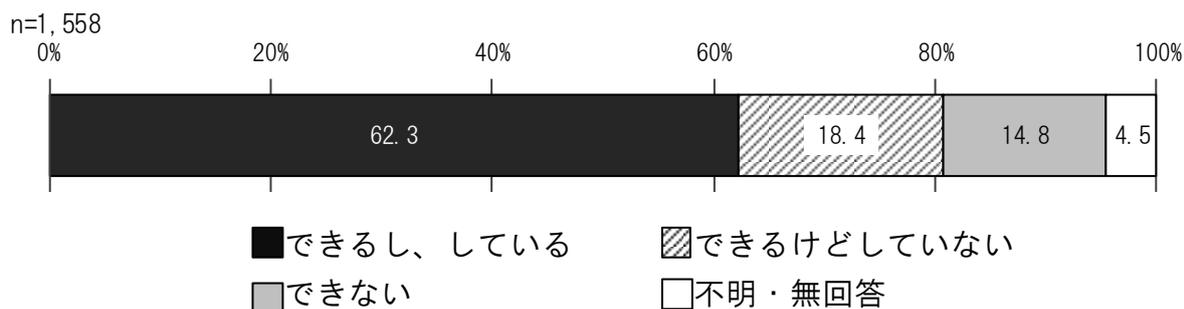
問8 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。 (単数回答)

住居形態についてみると、「持家(一戸建て)」が 89.5%と最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が 3.5%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が 1.0%となっています。



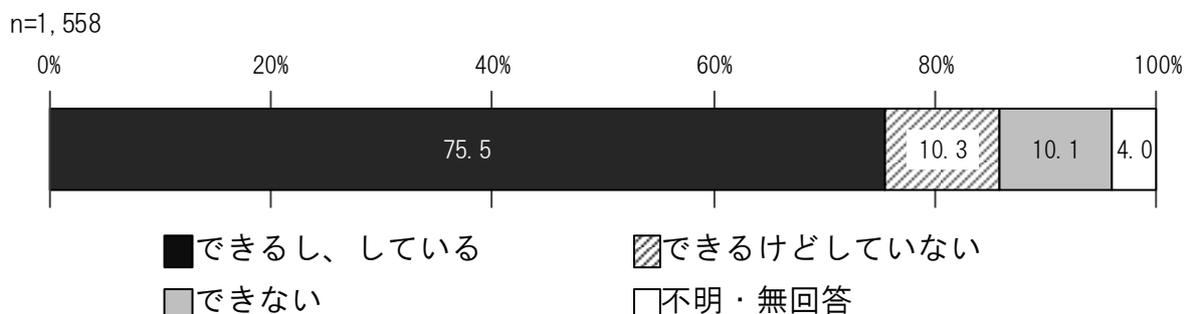
問9 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。 (単数回答)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについてみると、「できるし、している」が 62.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 18.4%、「できない」が 14.8%となっています。



問 10 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。 (単数回答)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについてみると、「できるし、している」が 75.5%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 10.3%、「できない」が 10.1%となっています。



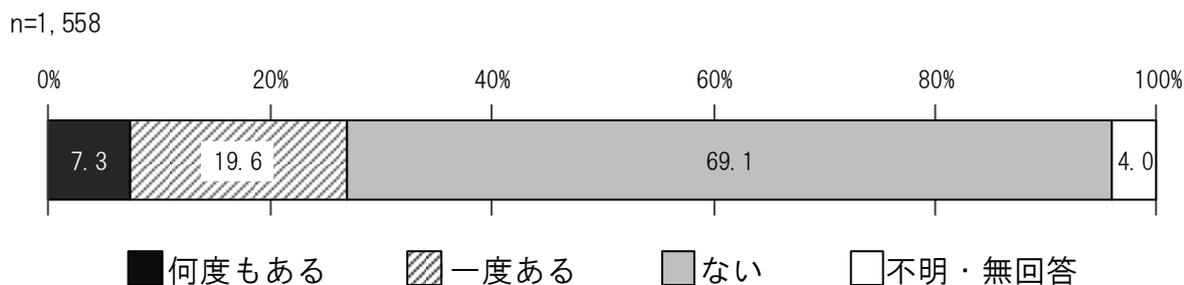
問 11 15 分位続けて歩いていますか。 (単数回答)

15 分位続けて歩いているかについてみると、「できるし、している」が 66.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 21.3%、「できない」が 8.5%となっています。



問 12 過去 1 年間に転んだ経験がありますか。 (単数回答)

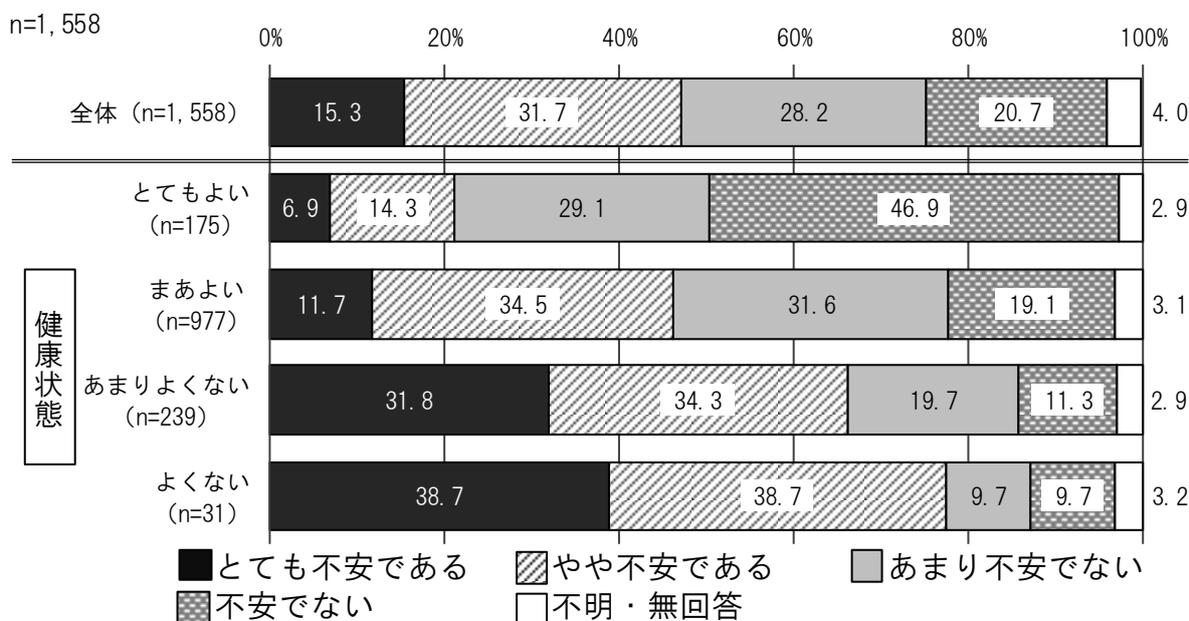
過去 1 年間の転倒経験についてみると、「ない」が 69.1%と最も多く、次いで「一度ある」が 19.6%、「何度もある」が 7.3%となっています。



問 13 転倒に対する不安は大きいですか。 (単数回答)

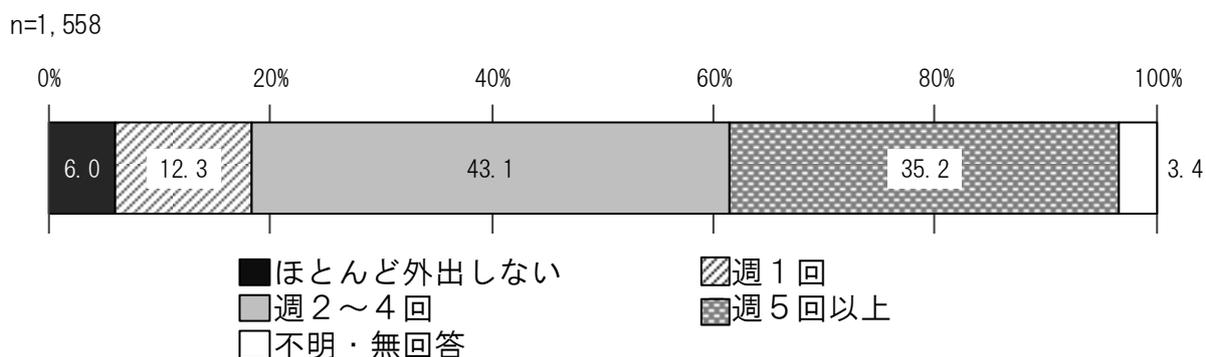
転倒に対する不安の割合についてみると、「やや不安である」が 31.7%と最も多く、次いで「あまり不安でない」が 28.2%、「不安でない」が 20.7%となっています。「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『不安である』は 47.0%となっています。

健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「とても不安である」が多い傾向にあります。



問 14 週に1回以上は外出していますか。 (単数回答)

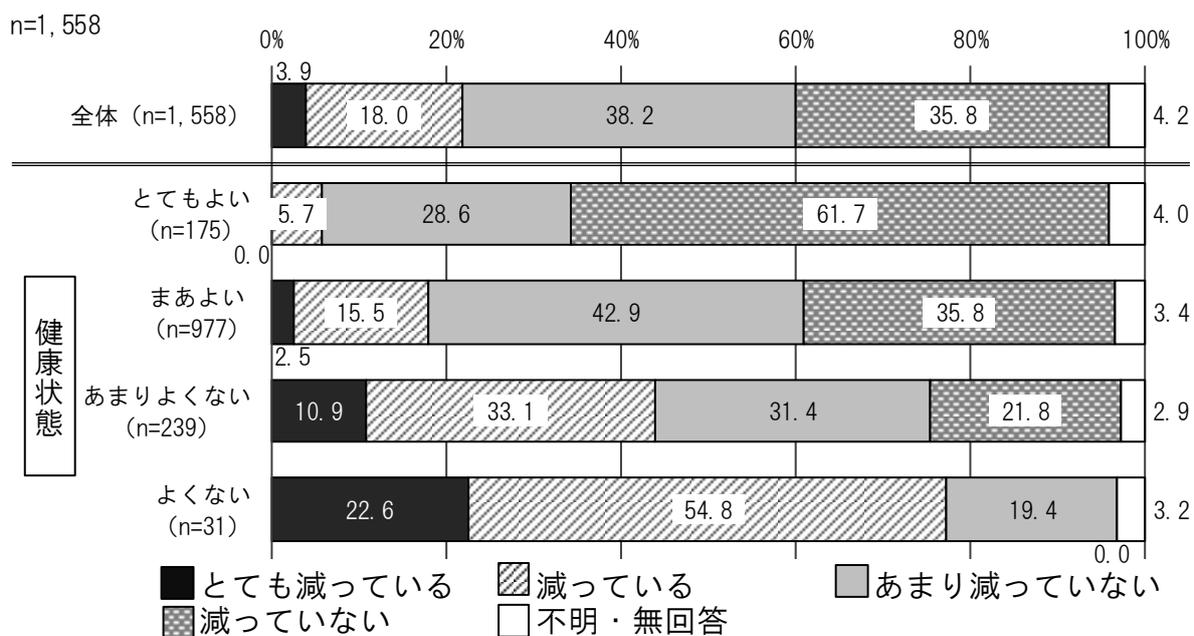
外出状況についてみると、「週2~4回」が 43.1%と最も多く、次いで「週5回以上」が 35.2%、「週1回」が 12.3%となっています。「週2~4回」と「週5回以上」を合わせた『週2回以上外出している』は 78.3%となっています。



問 15 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。 (単数回答)

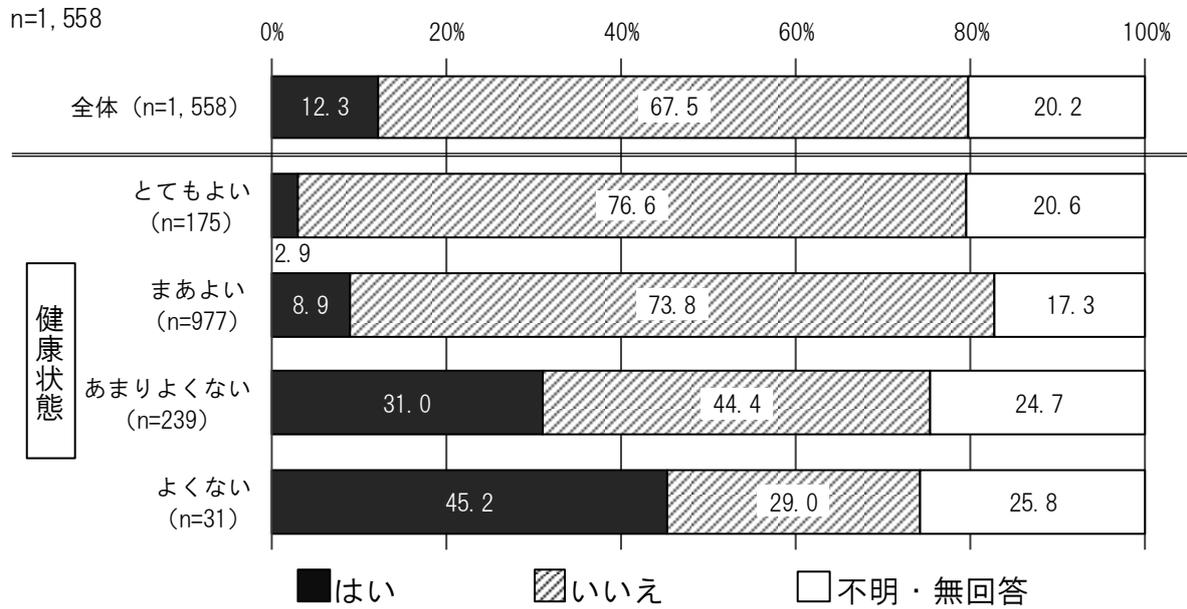
外出回数の昨年との比較についてみると、「あまり減っていない」が 38.2%と最も多く、次いで「減っていない」が 35.8%、「減っている」が 18.0%となっています。「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』は、21.9%となっています。

健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「とても減っている」や「減っている」が多い傾向にあります。



問 16 外出を控えていますか。（単数回答）

外出を控えているかについてみると、「いいえ」が67.5%、「はい」が12.3%となっています。  
健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「はい」が多い傾向にあります。

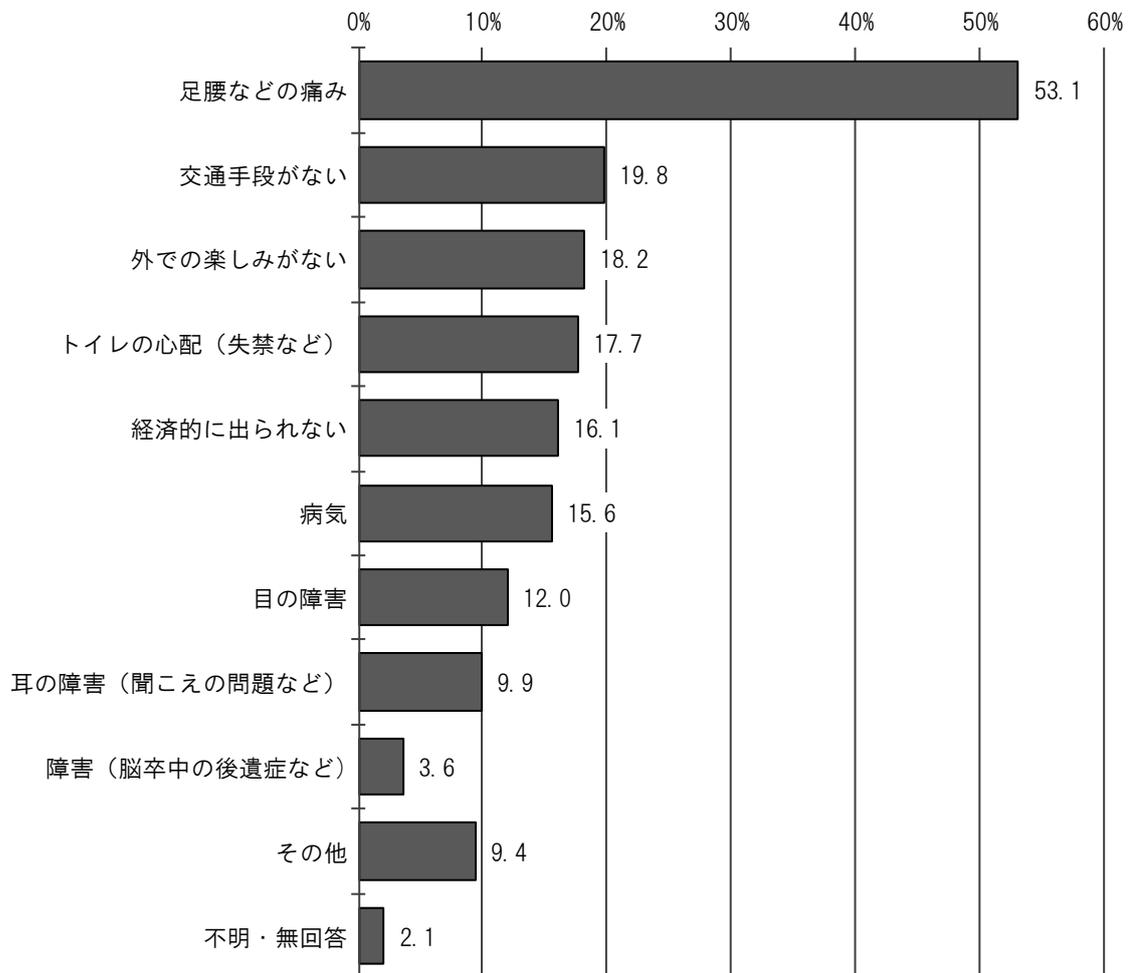


【問 16 で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

問 16①外出を控えている理由は、次のどれですか。(複数回答)

外出を控えている理由についてみると、「足腰などの痛み」が 53.1%と最も多く、次いで「交通手段がない」が 19.8%、「外での楽しみがない」が 18.2%となっています。

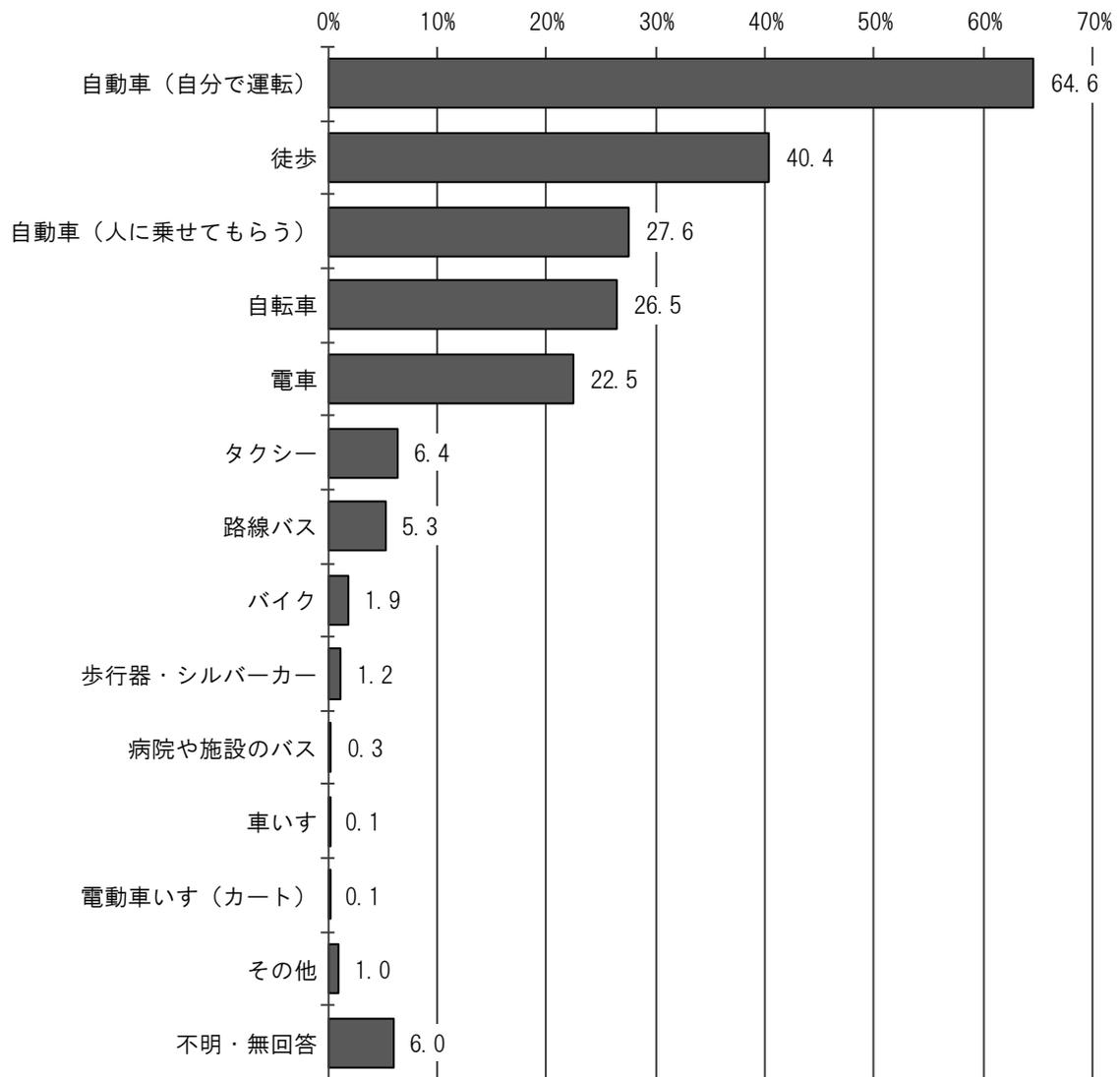
n=192



問 17 外出する際の移動手段は何ですか。 (複数回答)

外出する際の移動手段についてみると、「自動車(自分で運転)」が 64.6%と最も多く、次いで「徒歩」が 40.4%、「自動車(人に乗せてもらう)」が 27.6%となっています。

n=1,558



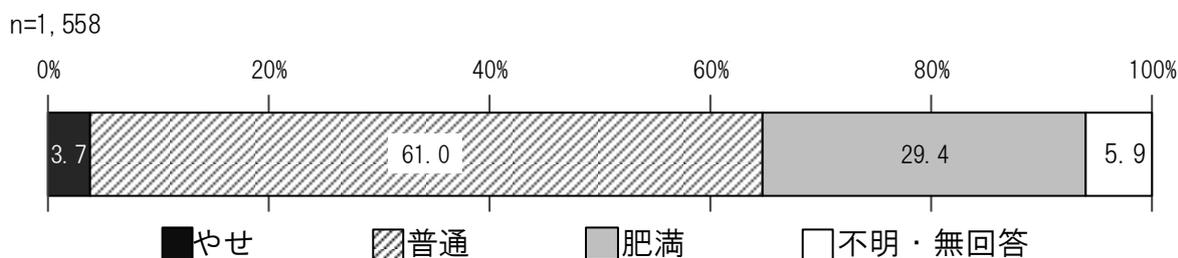
性別で比較すると、男性で「自動車(自分で運転)」が女性に比べて多くなっています。一方、女性で、「自動車(人に乗せてもらう)」と「電車」が男性に比べて多くなっています。

年齢で比較すると、85歳以上で、「自動車(人に乗せてもらう)」と「タクシー」が他に比べて多くなっています。一方で、「自動車(自分で運転)」と「自転車」、「電車」が他に比べて少なくなっています。

		n	自動車 (自分で運転)	徒歩	自動車 (人に乗せて もらう)	自転車	電車	タクシー
全体		1,558	64.6%	40.4%	27.6%	26.5%	22.5%	6.4%
性別	男性	700	81.9%	39.4%	10.7%	25.9%	18.0%	4.6%
	女性	786	49.9%	41.9%	43.4%	27.4%	26.5%	8.3%
年齢	65～69歳	438	78.8%	40.9%	23.7%	25.3%	25.1%	2.1%
	70～74歳	442	73.3%	43.0%	23.3%	26.2%	25.3%	4.3%
	75～79歳	288	61.5%	43.1%	30.2%	31.6%	22.2%	7.3%
	80～84歳	192	48.4%	37.0%	30.7%	27.1%	19.8%	9.9%
	85歳以上	136	24.3%	31.6%	47.8%	19.9%	8.1%	21.3%

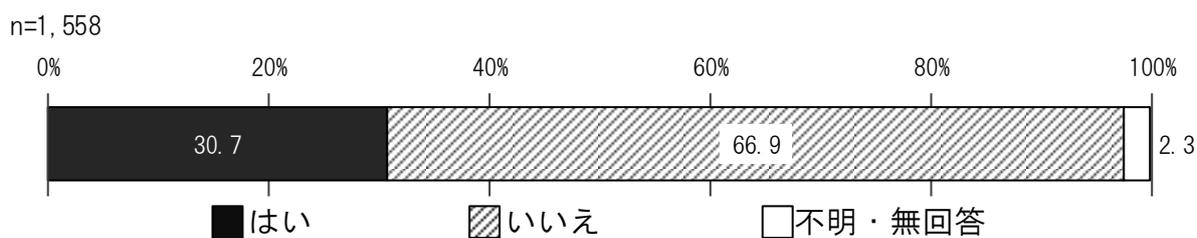
### 問 18 身長・体重についておうかがいします。(身長と体重を数字で記入)

BMI 判定についてみると、「普通」が 61.0%と最も多く、次いで「肥満」が 29.4%、「やせ」が 3.7%となっています。



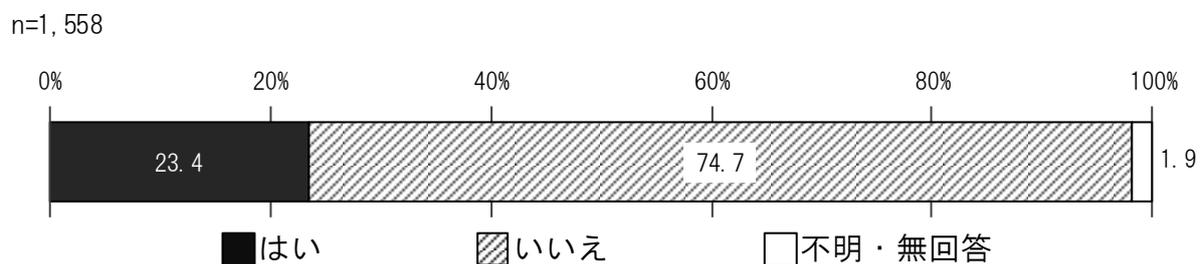
### 問 19 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(単数回答)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについてみると、「いいえ」が 66.9%、「はい」が 30.7%となっています。



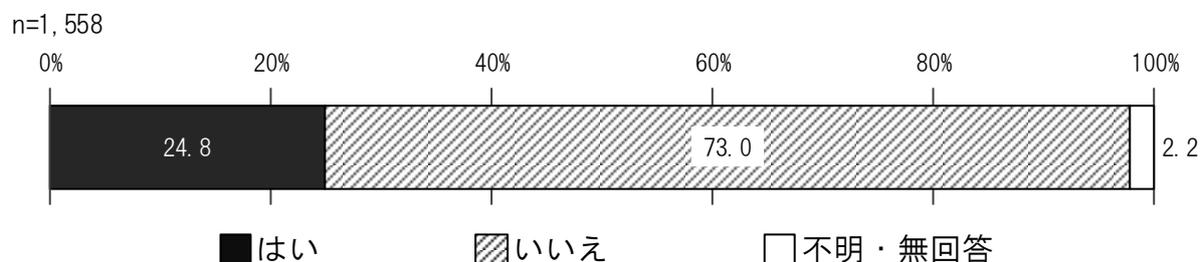
問 20 お茶や汁物等でむせることがありますか。 (単数回答)

お茶や汁物等でむせることの有無についてみると、「いいえ」が74.7%、「はい」が23.4%となっています。



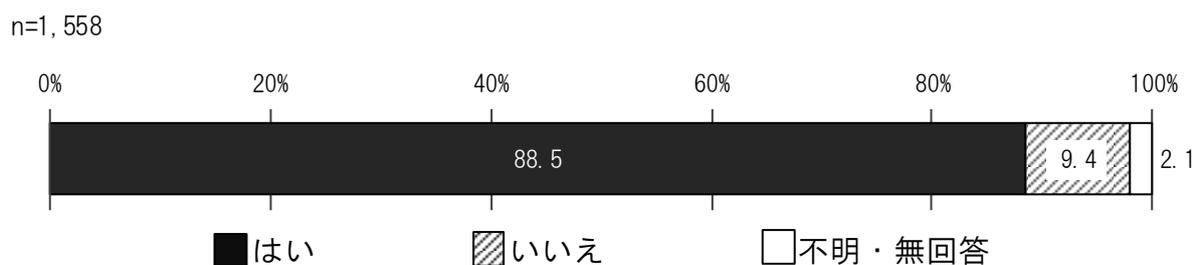
問 21 口の渇きが気になりますか。 (単数回答)

口の渇きが気になるかについてみると、「いいえ」が73.0%、「はい」が24.8%となっています。



問 22 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか。 (単数回答)

毎日歯磨きをしているかについてみると、「はい」が88.5%、「いいえ」が9.4%となっています。



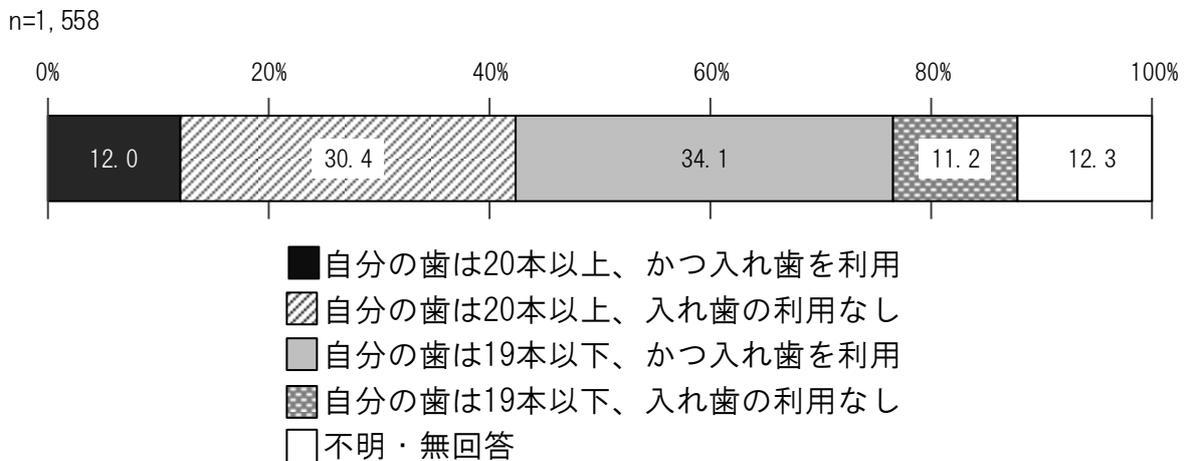
問 23 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。  
 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)。

(単数回答)

歯の数と入れ歯の利用状況についてみると、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 34.1%と最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 30.4%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 12.0%となっています。

「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」と「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」を合わせた、『歯が 20 本以上』は、42.4%となっています。「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」と「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた、『歯が 19 本以下』は 45.3%となっています。

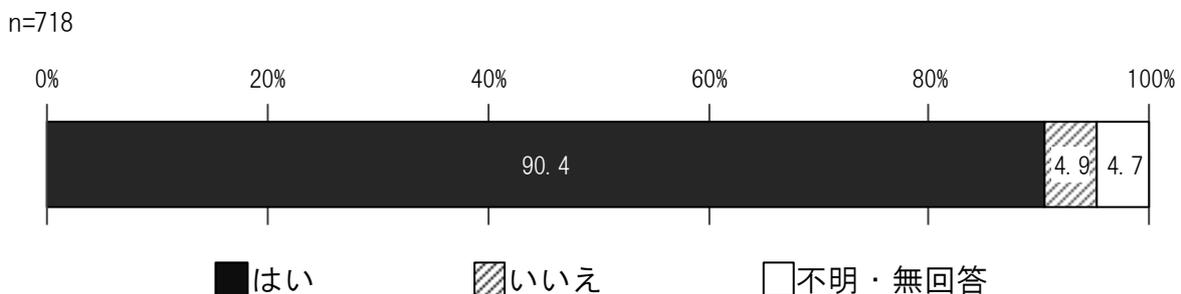
「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた、『入れ歯を利用』は、46.1%となっています。「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」と「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」を合わせた、『入れ歯の利用なし』は、41.6%となっています。



【問 23 で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」または「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

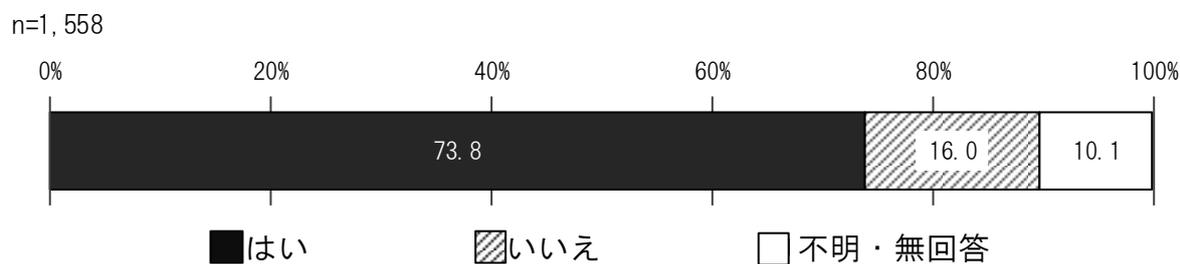
問 23①毎日入れ歯の手入れをしていますか。(単数回答)

毎日入れ歯の手入れ状況についてみると、「はい」が 90.4%、「いいえ」が 4.9%となっています。



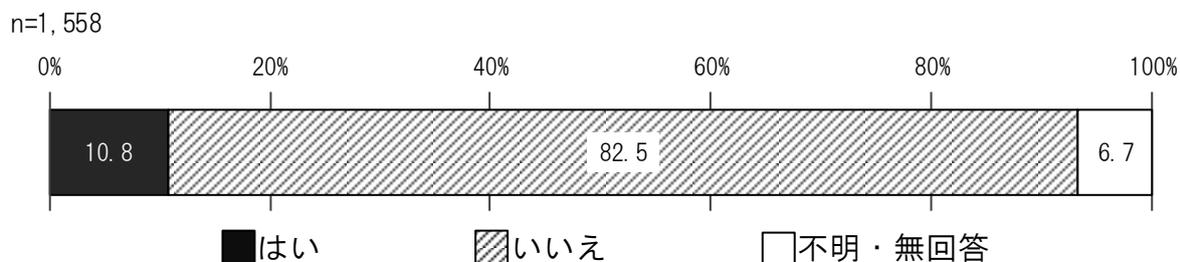
問 24 噛み合わせは良いですか。 (単数回答)

噛み合わせは良いかについてみると、「はい」が 73.8%、「いいえ」が 16.0%となっています。



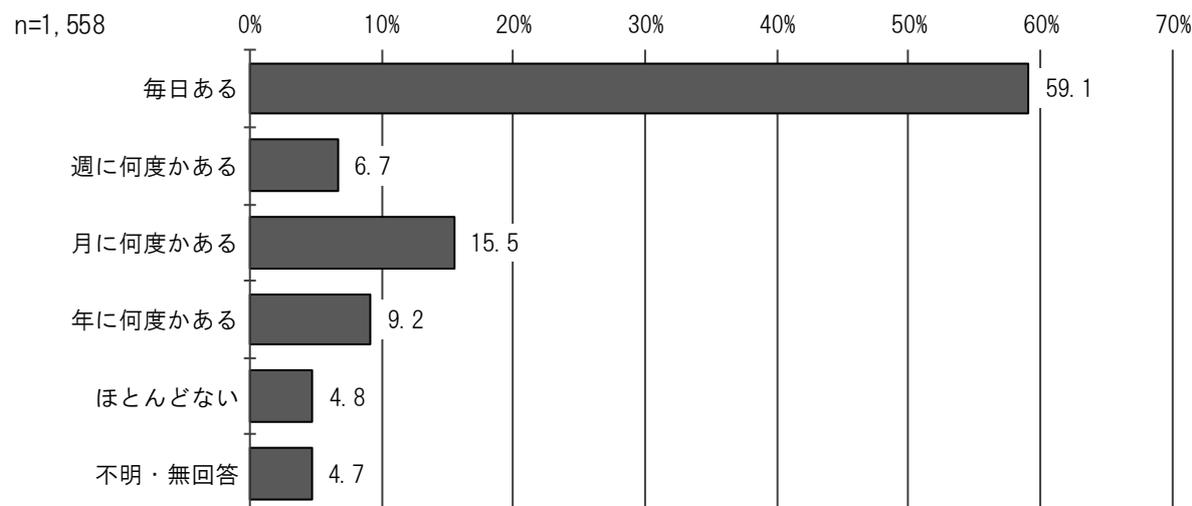
問 25 6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか。 (単数回答)

6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少があったかについてみると、「いいえ」が 82.5%、「はい」が 10.8%となっています。



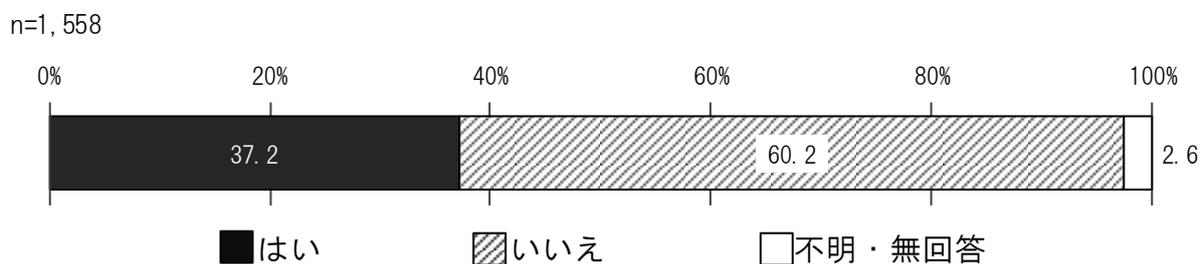
問 26 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。 (単数回答)

共食の機会についてみると、「毎日ある」が 59.1%と最も多く、次いで「月に何度かある」が 15.5%、「年に何度かある」が 9.2%となっています。



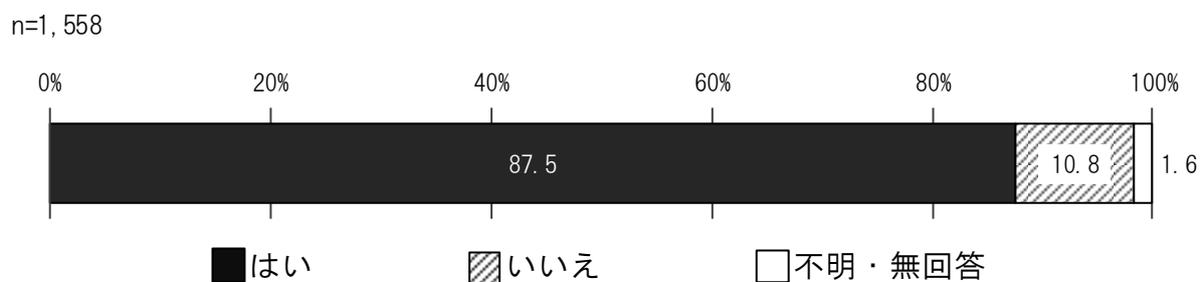
問 27 物忘れが多いと感じますか。 (単数回答)

物忘れが多いと感じるかについてみると、「いいえ」が60.2%、「はい」が37.2%となっています。



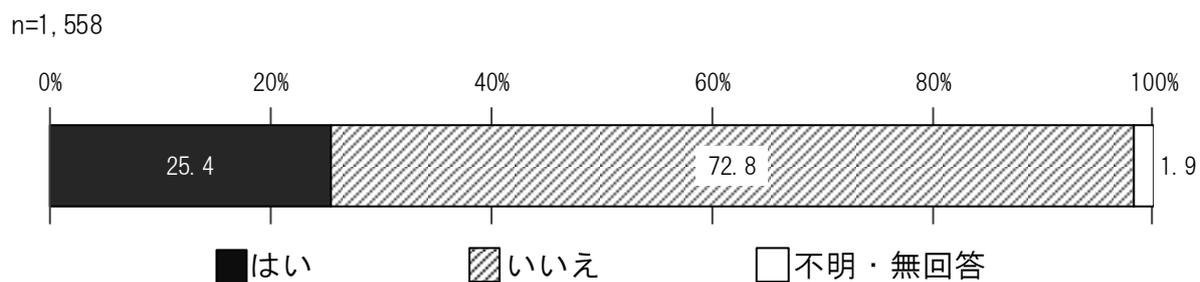
問 28 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。 (単数回答)

自分で電話番号を調べて、電話をかけるかについてみると、「はい」が87.5%、「いいえ」が10.8%となっています。



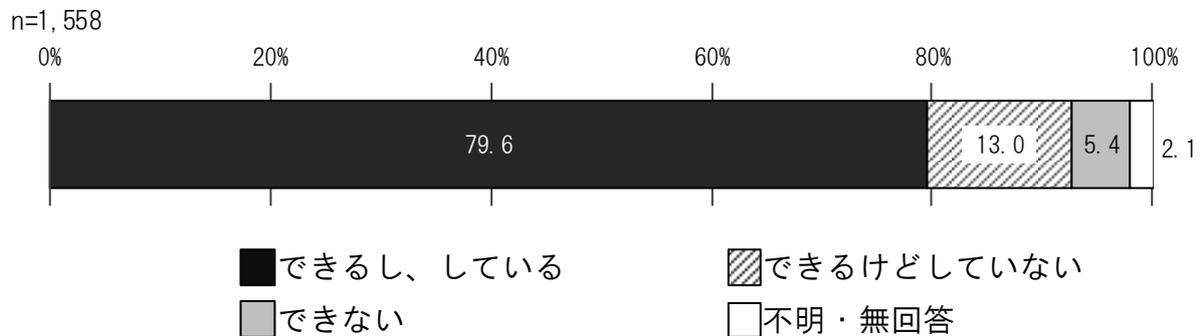
問 29 今日が何月何日かわからない時がありますか。 (単数回答)

今日が何月何日かわからない時があるかについてみると、「いいえ」が72.8%、「はい」が25.4%となっています。



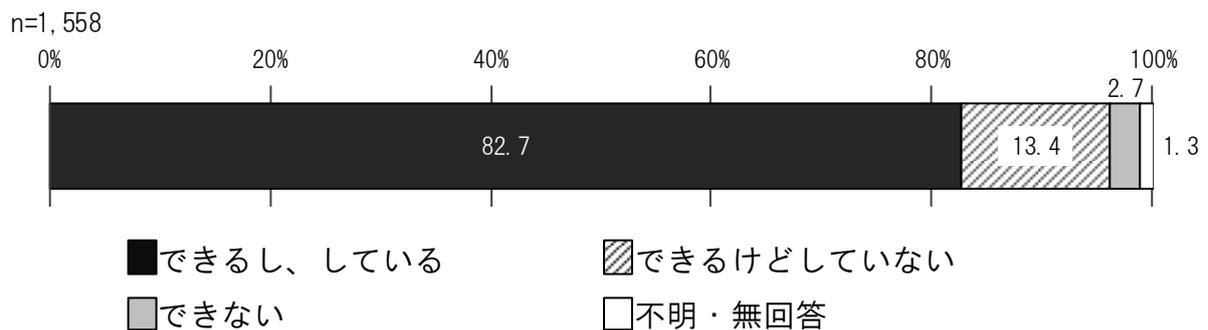
問 30 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。 （単数回答）

バスや電車を使って1人で外出しているかについてみると、「できるし、している」が 79.6%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 13.0%、「できない」が 5.4%となっています。



問 31 自分で食品・日用品の買物をしていますか。 （単数回答）

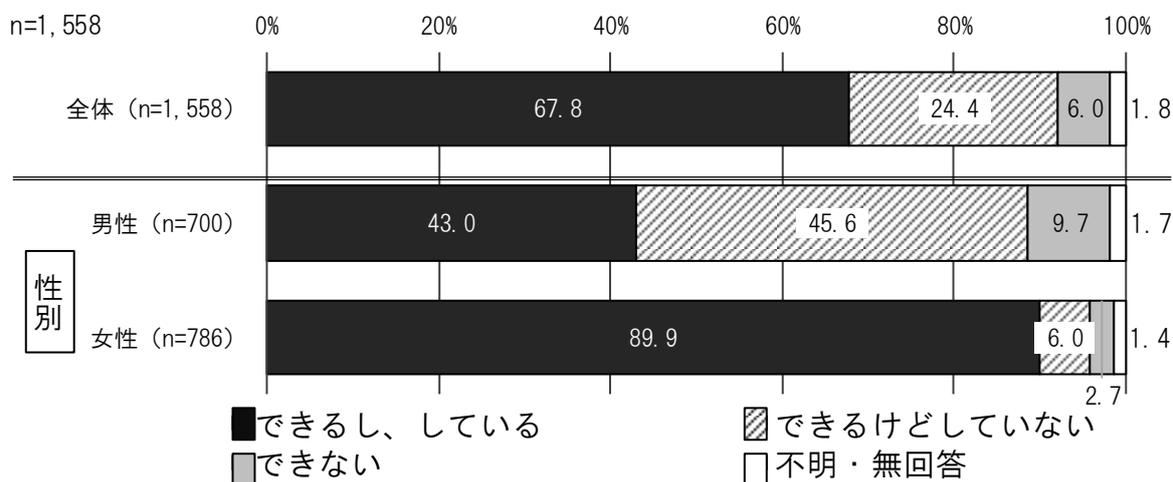
自分で食品・日用品の買物をしているかについてみると、「できるし、している」が 82.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 13.4%、「できない」が 2.7%となっています。



問 32 自分で食事の用意をしていますか。 (単数回答)

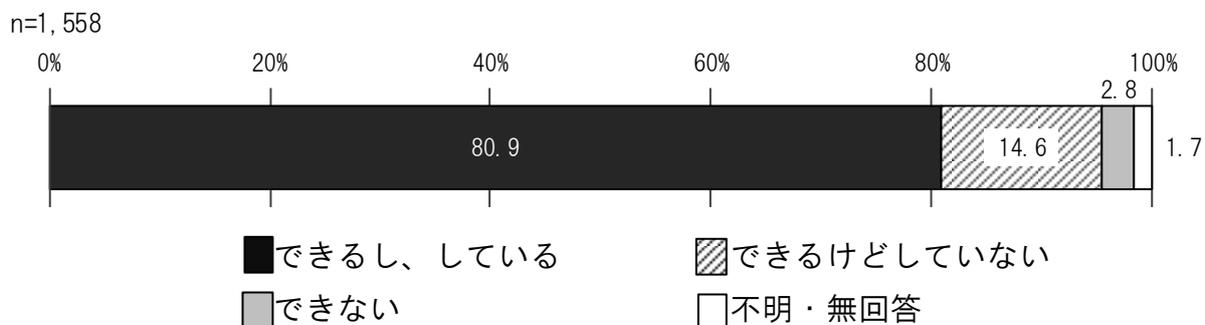
自分で食事の用意をしているかについてみると、「できるし、している」が 67.8%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 24.4%、「できない」が 6.0%となっています。

性別で比較すると、男性で「できるけどしていない」が女性に比べて多くなっています。一方で、女性で、「できるし、している」が男性に比べて多くなっています。



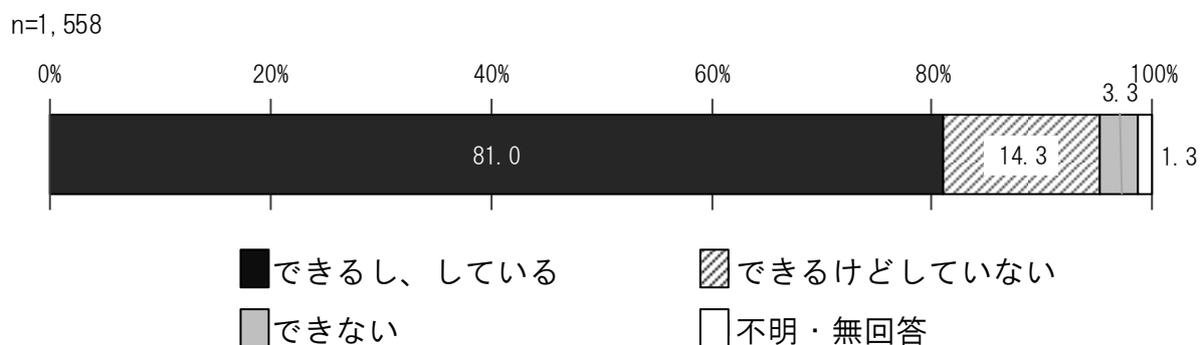
問 33 自分で請求書の支払いをしていますか。 (単数回答)

自分で請求書の支払いをしているかについてみると、「できるし、している」が 80.9%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 14.6%、「できない」が 2.8%となっています。



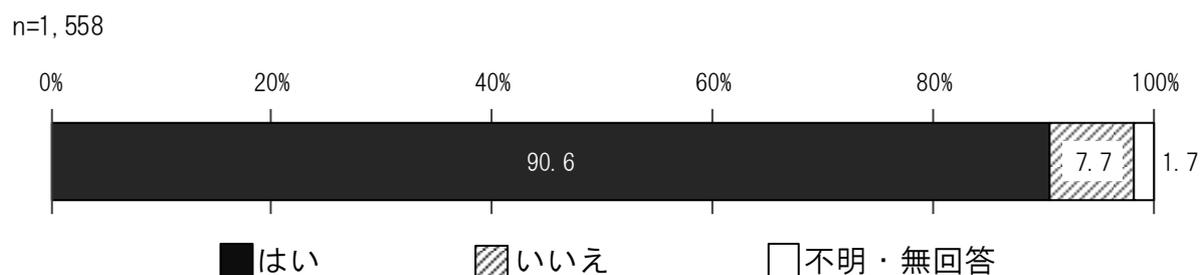
問 34 自分で預貯金の出し入れをしていますか。 (単数回答)

自分で預貯金の出し入れをしているかについてみると、「できるし、している」が 81.0%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 14.3%、「できない」が 3.3%となっています。



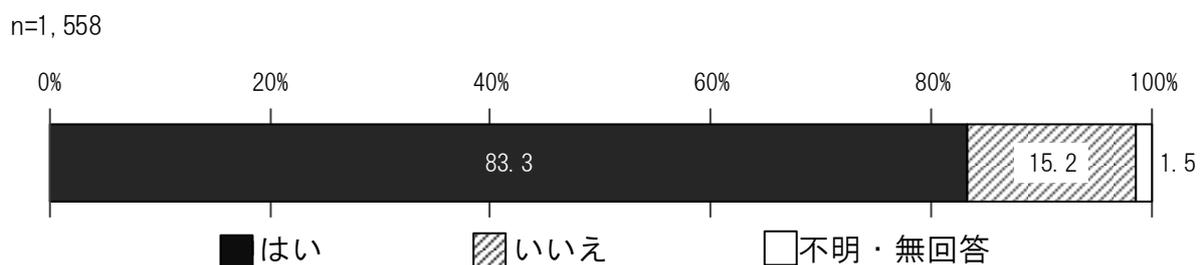
問 35 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。 (単数回答)

年金などの書類が書けるかについてみると、「はい」が 90.6%、「いいえ」が 7.7%となっています。



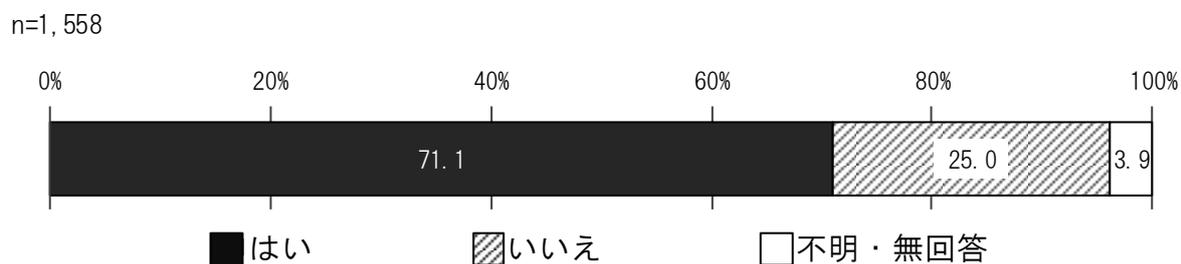
問 36 新聞を読んでいますか。 (単数回答)

新聞を読んでいるのかについてみると、「はい」が 83.3%、「いいえ」が 15.2%となっています。



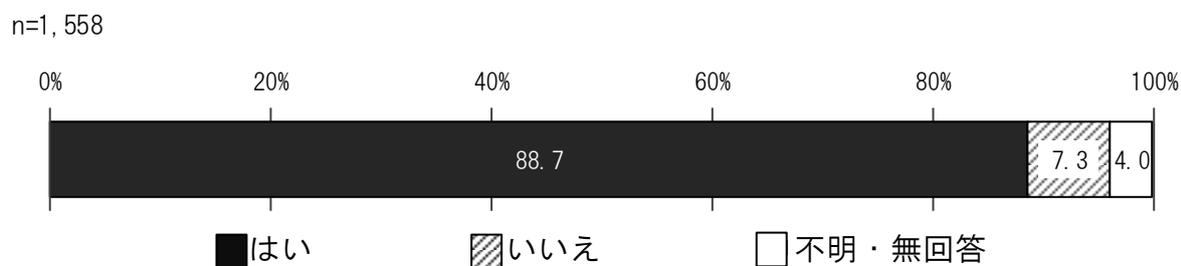
問 37 本や雑誌を読んでいますか。 (単数回答)

本や雑誌を読んでいるかについてみると、「はい」が71.1%、「いいえ」が25.0%となっています。



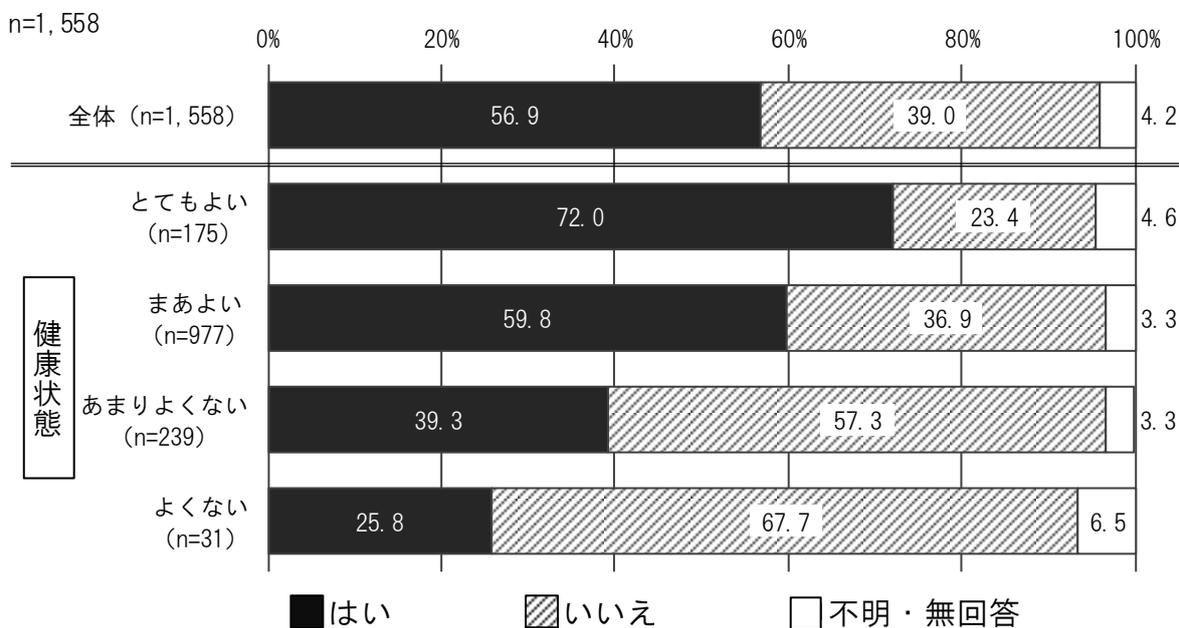
問 38 健康についての記事や番組に関心がありますか。 (単数回答)

健康についての記事や番組に関心があるかについてみると、「はい」が88.7%、「いいえ」が7.3%となっています。



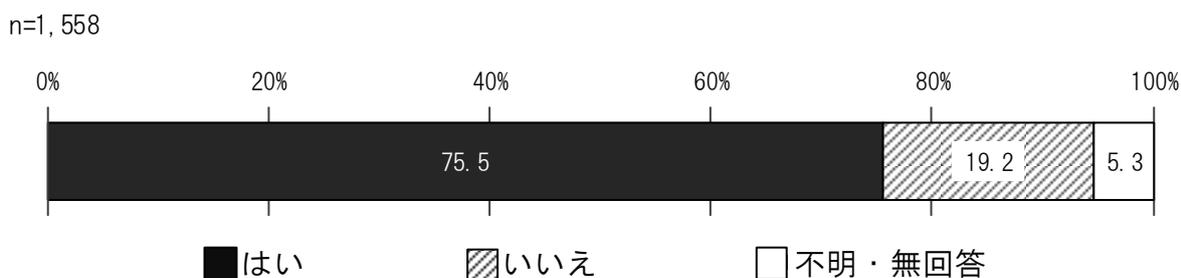
問 39 友人の家を訪ねていますか。 (単数回答)

友人の家を訪ねているかについてみると、「はい」が 56.9%、「いいえ」が 39.0%となっています。  
健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「はい」が少ない傾向にあります。



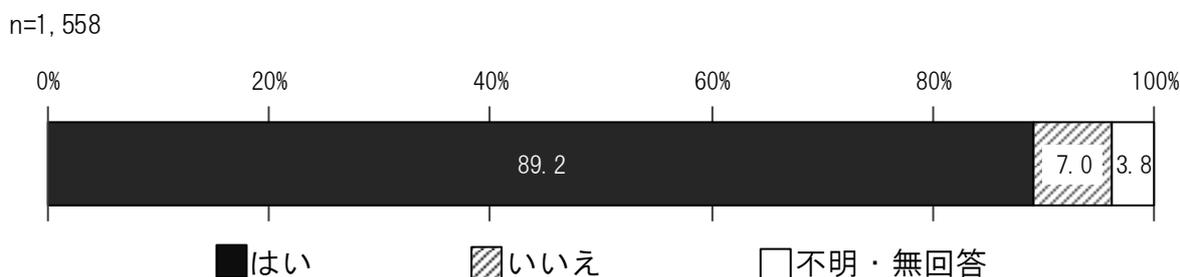
問 40 家族や友人の相談にのっていますか。 (単数回答)

家族や友人の相談にのっているかについてみると、「はい」が 75.5%、「いいえ」が 19.2%となっています。



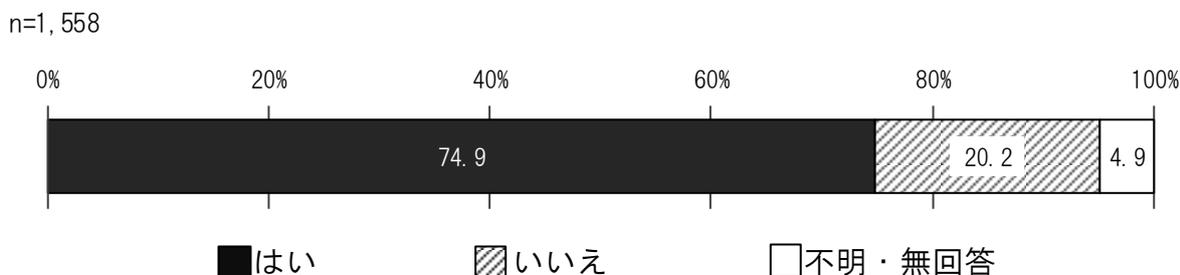
問 41 病人を見舞うことができますか。 (単数回答)

病人を見舞うことができるかについてみると、「はい」が 89.2%、「いいえ」が 7.0%となっています。



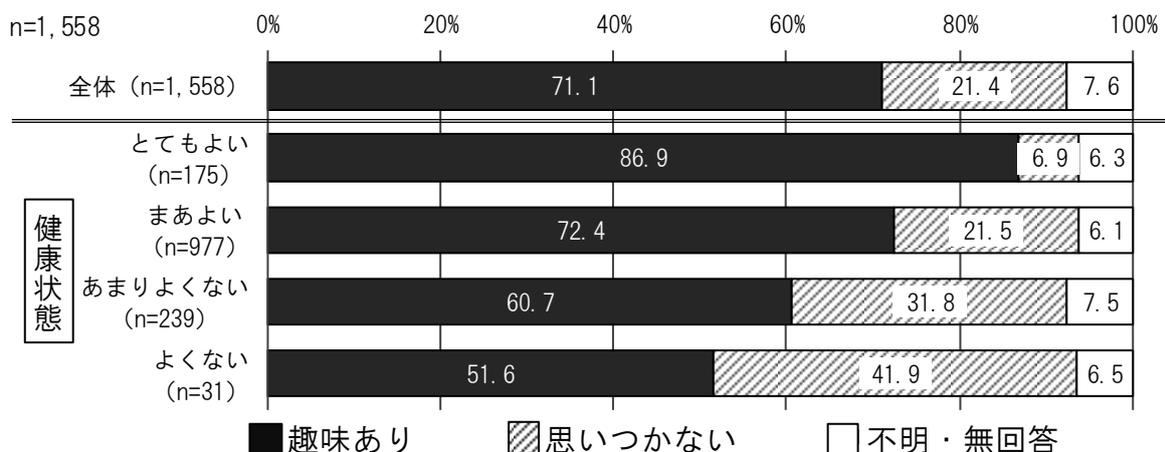
問 42 若い人に自分から話しかけることがありますか。 (単数回答)

若い人に自分から話しかけることがあるかについてみると、「はい」が 74.9%、「いいえ」が 20.2%となっています。



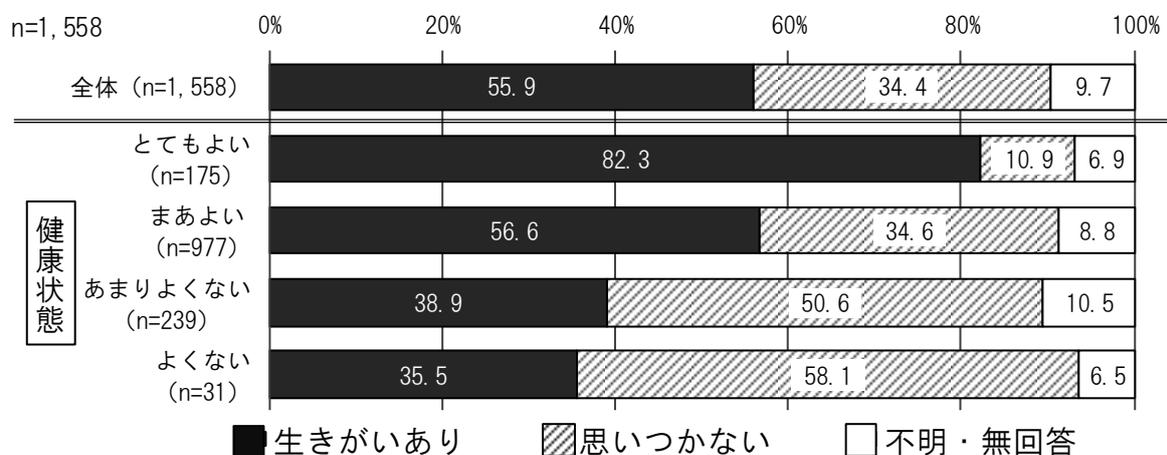
問 43 趣味はありますか。 (単数回答)

趣味の有無についてみると、「趣味あり」が 71.1%、「思いつかない」が 21.4%となっています。  
健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「趣味あり」が少ない傾向にあります。



問 44 生きがいがありますか。（単数回答）

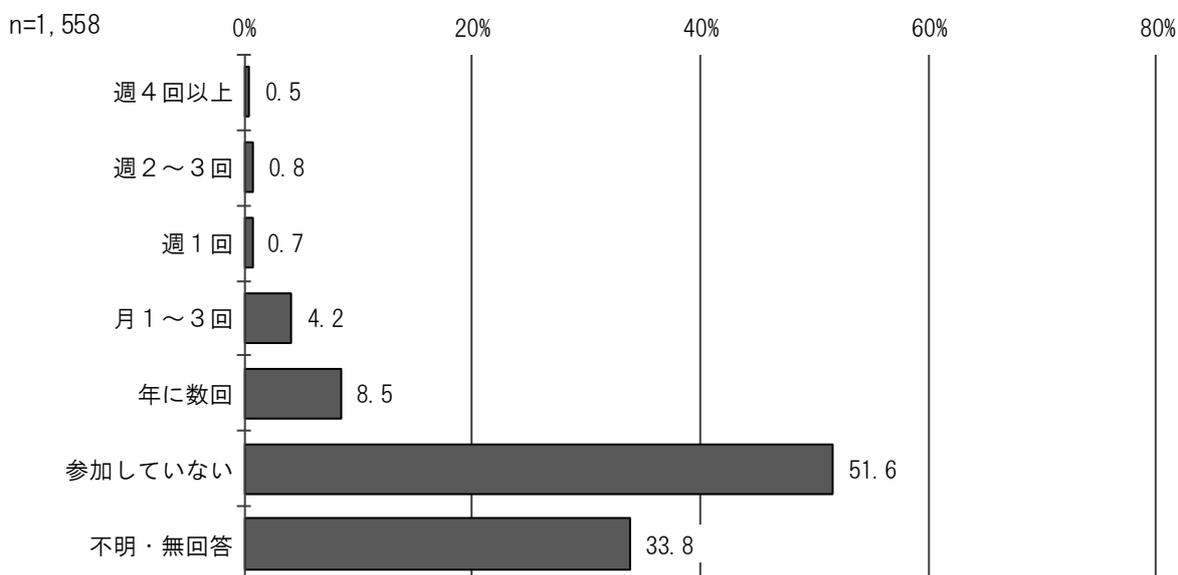
生きがいの有無についてみると、「生きがいあり」が 55.9%、「思いつかない」が 34.4%となっています。健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「生きがいあり」が少ない傾向にあります。



問 45 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。（単数回答）

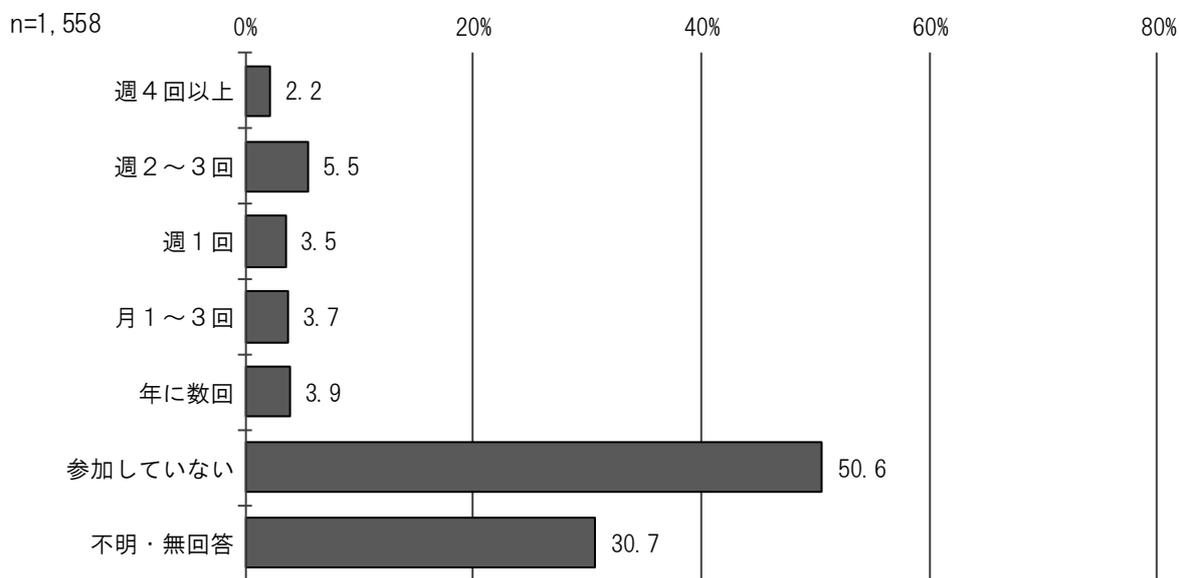
① ボランティアのグループ

ボランティアのグループへの参加状況についてみると、「参加していない」が 51.6%と最も多く、次いで「年に数回」が 8.5%、「月1～3回」が 4.2%となっています。



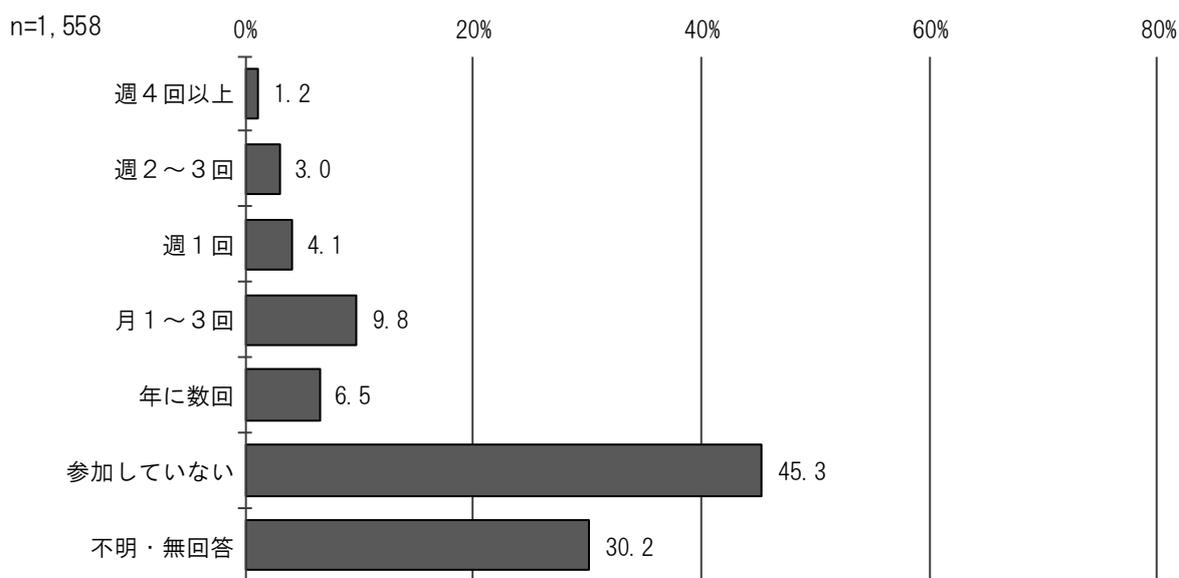
## ②スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブへの参加状況についてみると、「参加していない」が 50.6%と最も多く、次いで「週2～3回」が 5.5%、「年に数回」が 3.9%となっています。



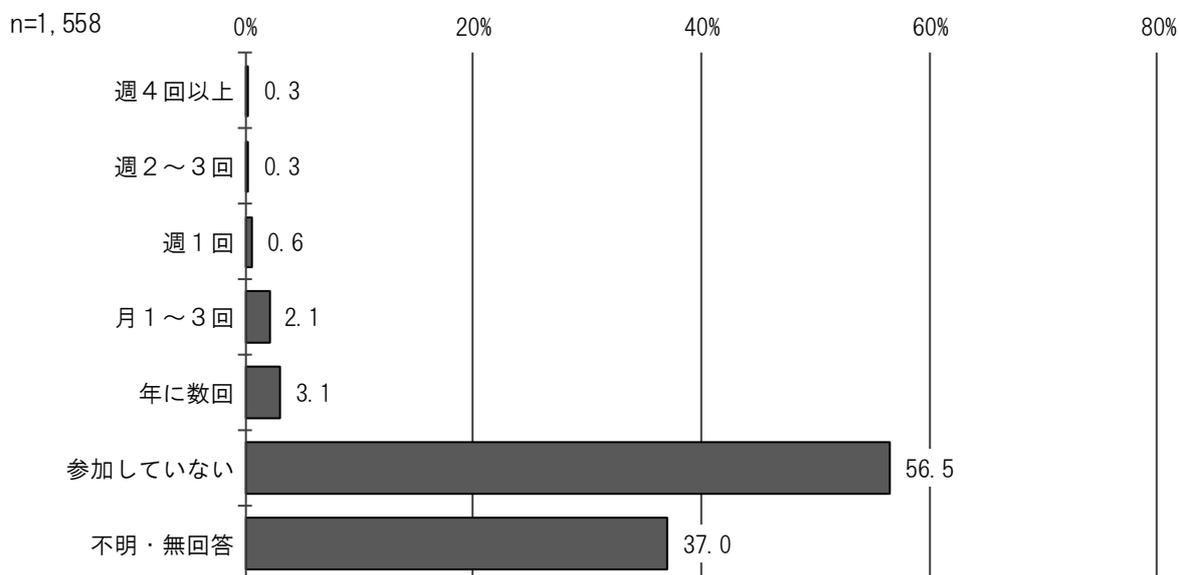
## ③趣味関係のグループ

趣味関係のグループへの参加状況についてみると、「参加していない」が 45.3%と最も多く、次いで「月1～3回」が 9.8%、「年に数回」が 6.5%となっています。



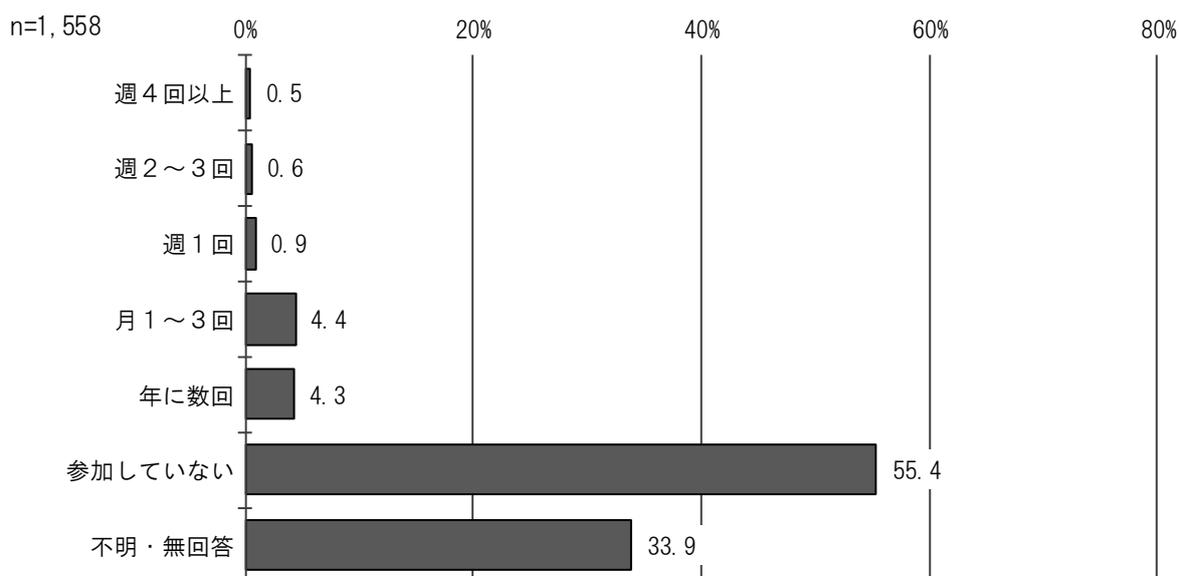
#### ④学習・教養サークル

学習・教養サークルへの参加状況についてみると、「参加していない」が 56.5%と最も多く、次いで「年に数回」が 3.1%、「月1～3回」が 2.1%となっています。



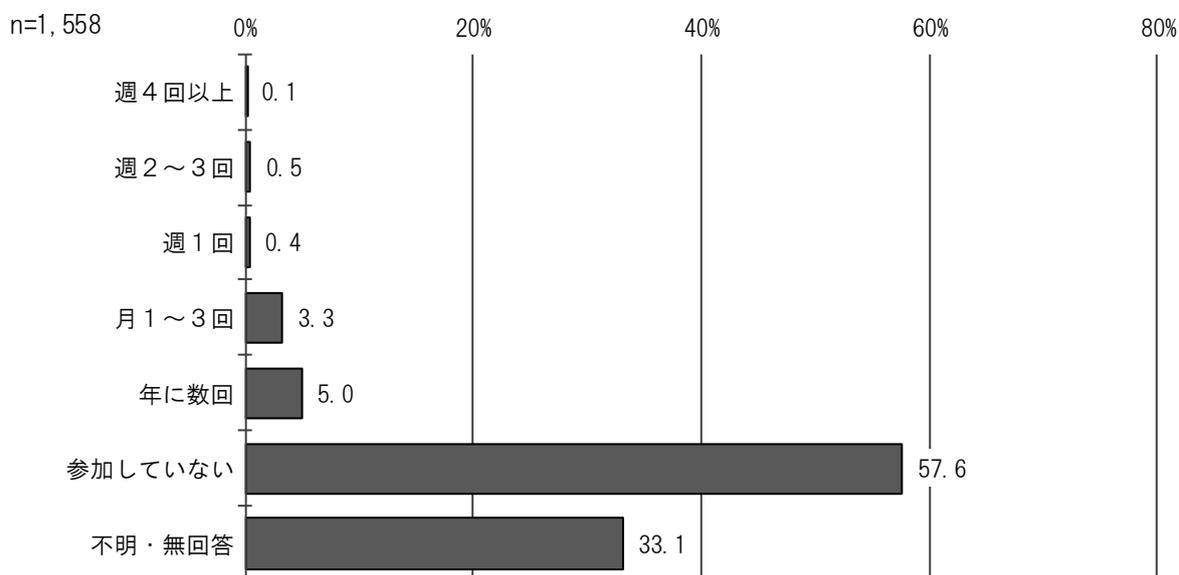
#### ⑤健康づくり茶話会などの介護予防のための通いの場

健康づくり茶話会などの介護予防のための通いの場への参加状況についてみると、「参加していない」が 55.4%と最も多く、次いで「月1～3回」が 4.4%、「年に数回」が 4.3%となっています。



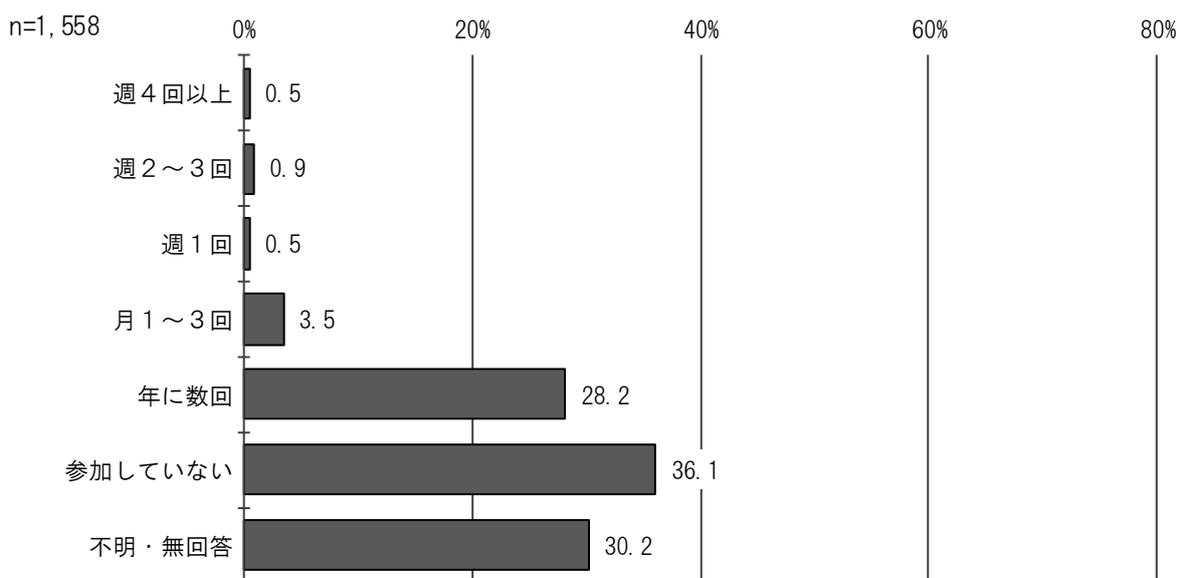
## ⑥老人クラブ

老人クラブへの参加状況についてみると、「参加していない」が 57.6%と最も多く、次いで「年に数回」が 5.0%、「月1～3回」が 3.3%となっています。



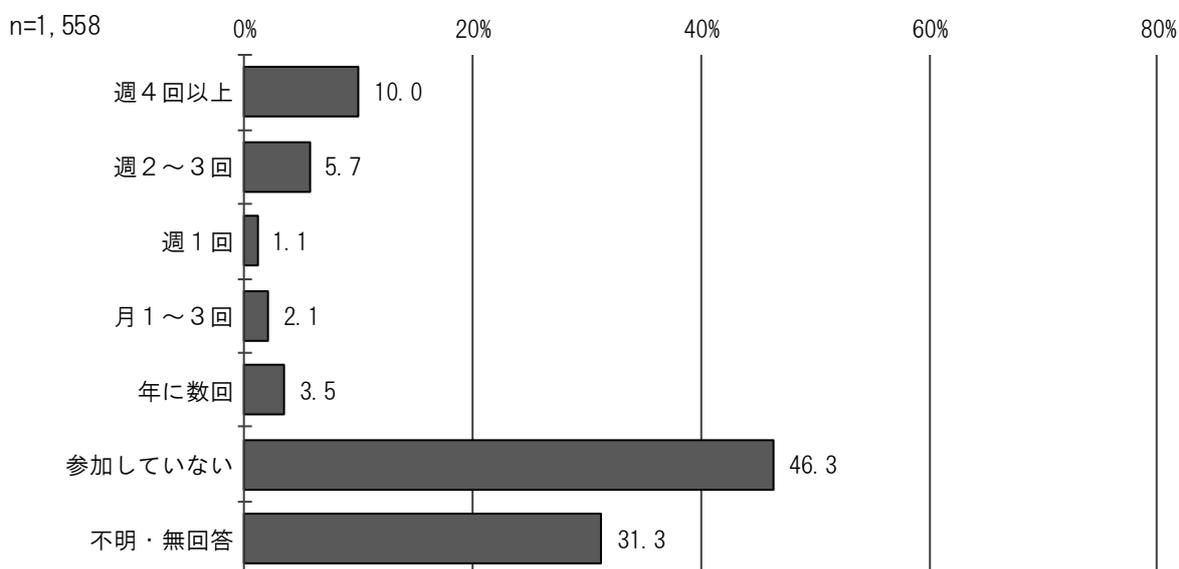
## ⑦町内会・自治会

町内会・自治会への参加状況についてみると、「参加していない」が 36.1%と最も多く、次いで「年に数回」が 28.2%、「月1～3回」が 3.5%となっています。



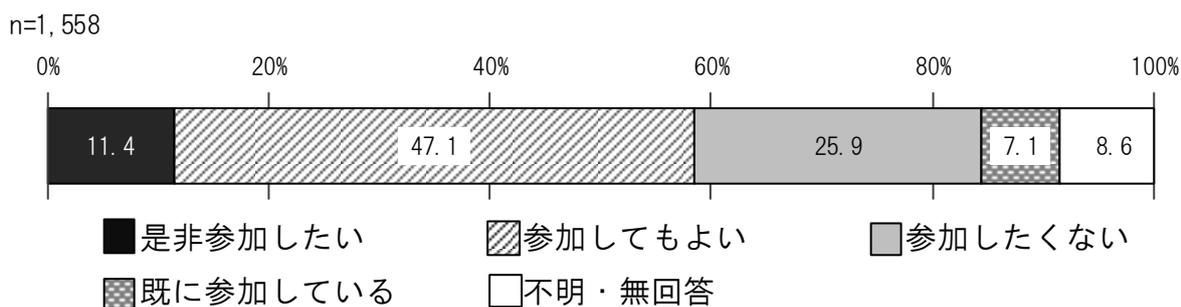
## ⑧収入のある仕事

収入のある仕事への参加状況についてみると、「参加していない」が46.3%と最も多く、次いで「週4回以上」が10.0%、「週2～3回」が5.7%となっています。



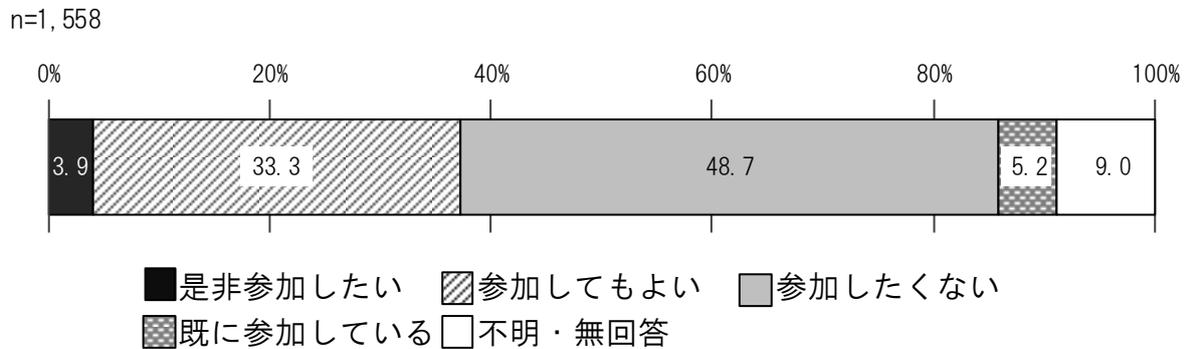
問 46 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。 (単数回答)

いきいきした地域づくりに参加者として参加してみたいかについてみると、「参加してもよい」が47.1%と最も多く、次いで「参加したくない」が25.9%、「是非参加したい」が11.4%となっています。



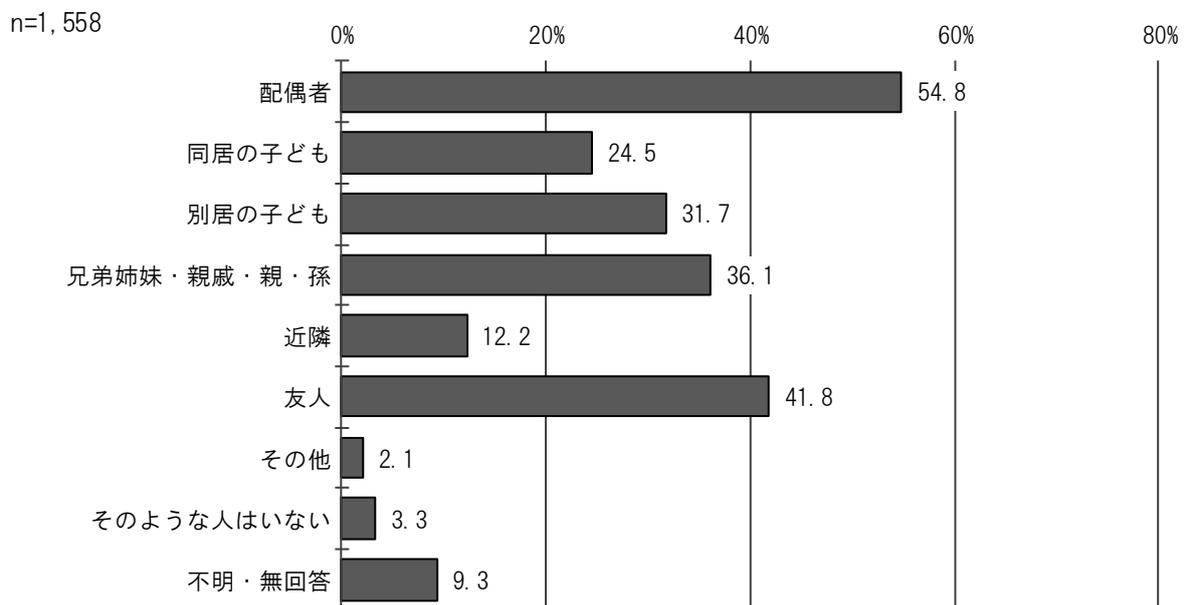
問 47 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（単数回答）

いきいきした地域づくりにお世話役として参加してみたいかについてみると、「参加したくない」が48.7%と最も多く、次いで「参加してもよい」が33.3%、「既に参加している」が5.2%となっています。



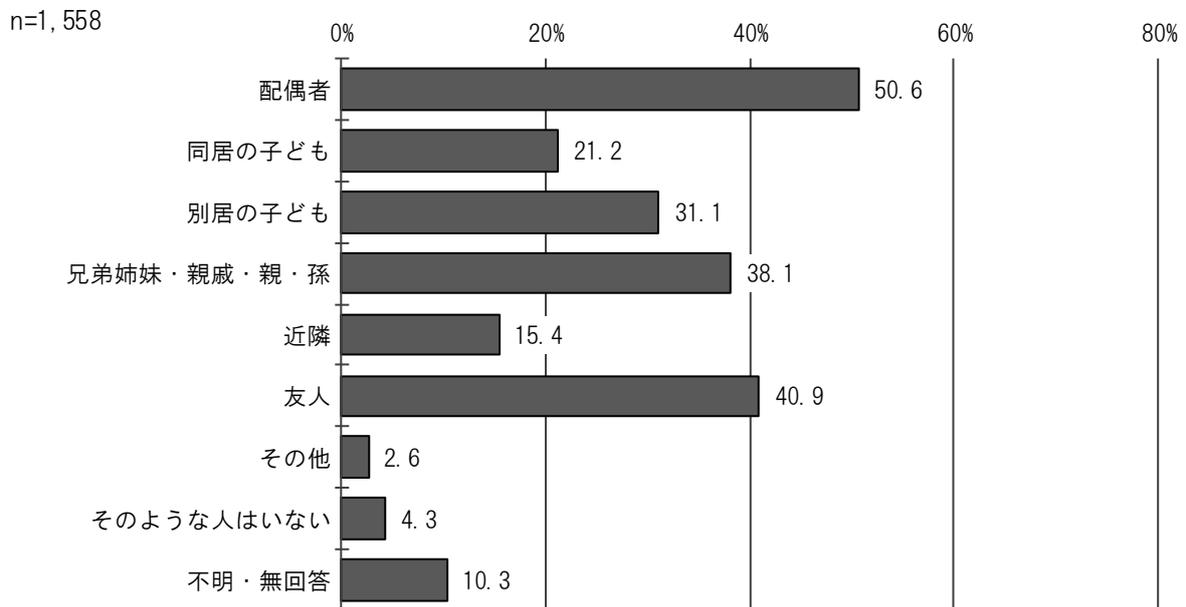
問 48 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（複数回答）

あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人についてみると、「配偶者」が54.8%と最も多く、次いで「友人」が41.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が36.1%となっています。



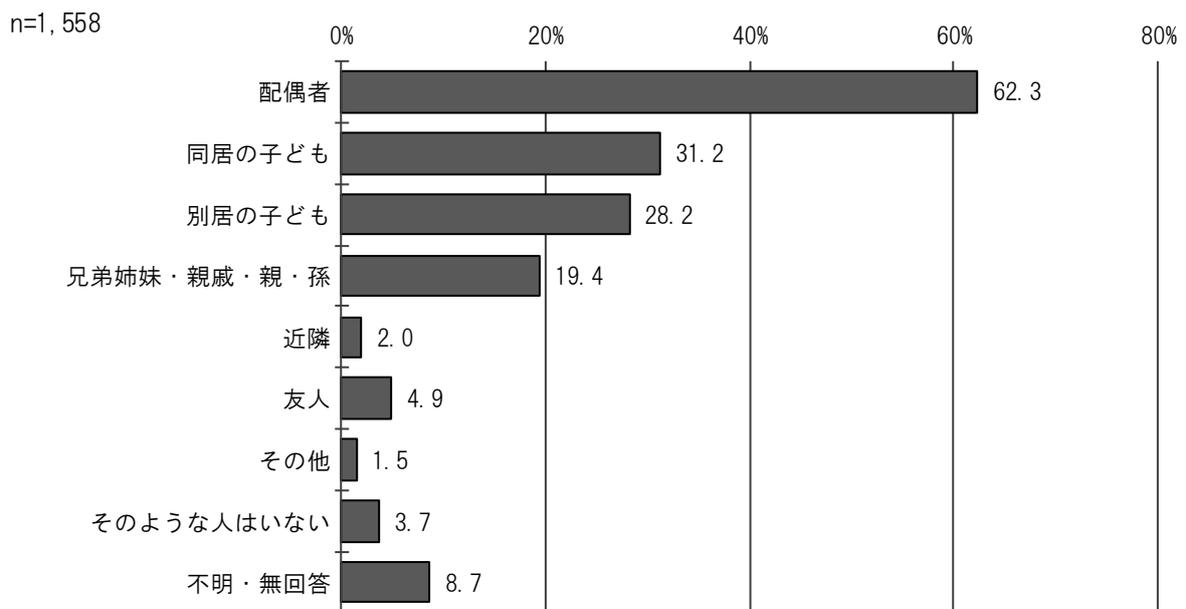
問 49 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人 （複数回答）

あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人についてみると、「配偶者」が 50.6%と最も多く、次いで「友人」が 40.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 38.1%となっています。



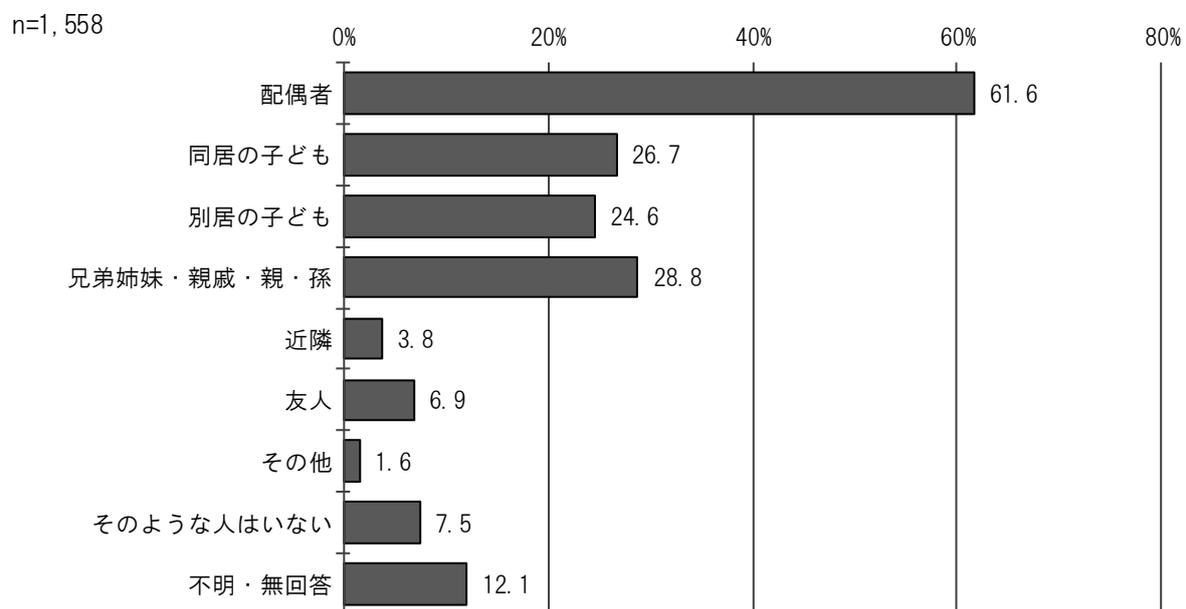
問 50 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 （複数回答）

看病や世話をしてくれる人についてみると、「配偶者」が 62.3%と最も多く、次いで「同居の子ども」が 31.2%、「別居の子ども」が 28.2%となっています。



### 問 51 反対に、看病や世話をしてあげる人（複数回答）

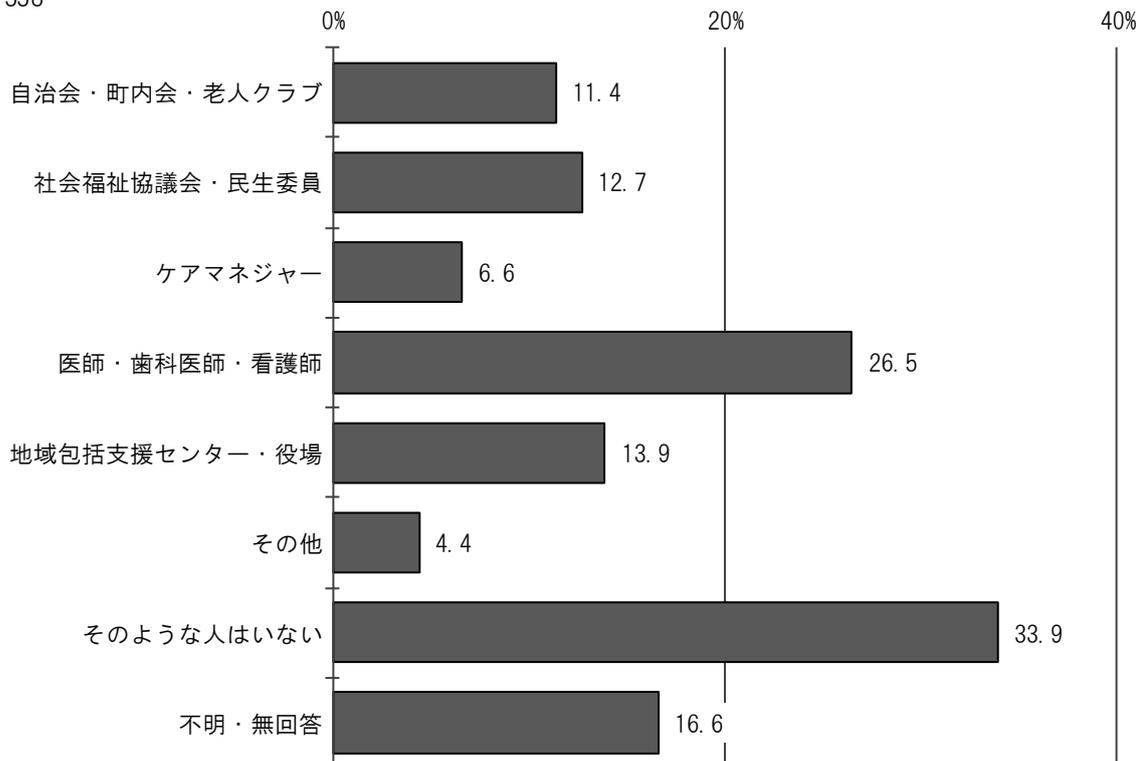
看病や世話をしてあげる人についてみると、「配偶者」が 61.6%と最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 28.8%、「同居の子ども」が 26.7%となっています。



問 52 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(複数回答)

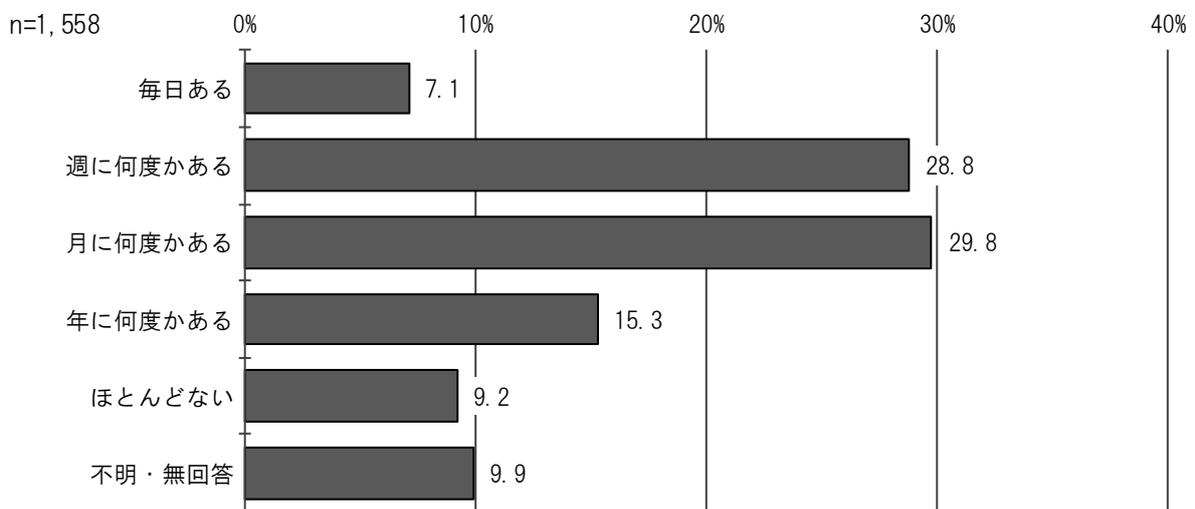
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手についてみると、「そのような人はいない」が 33.9%と最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 26.5%、「地域包括支援センター・役場」が 13.9%となっています。

n=1,558



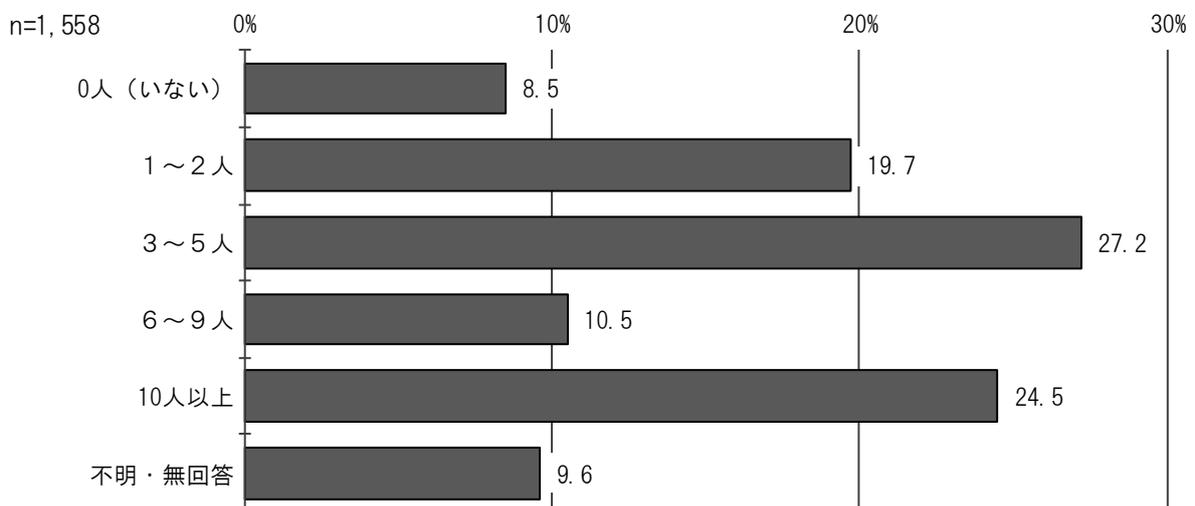
問 53 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。 (単数回答)

友人・知人と会う頻度についてみると、「月に何度かある」が 29.8%と最も多く、次いで「週に何度かある」が 28.8%、「年に何度かある」が 15.3%となっています。



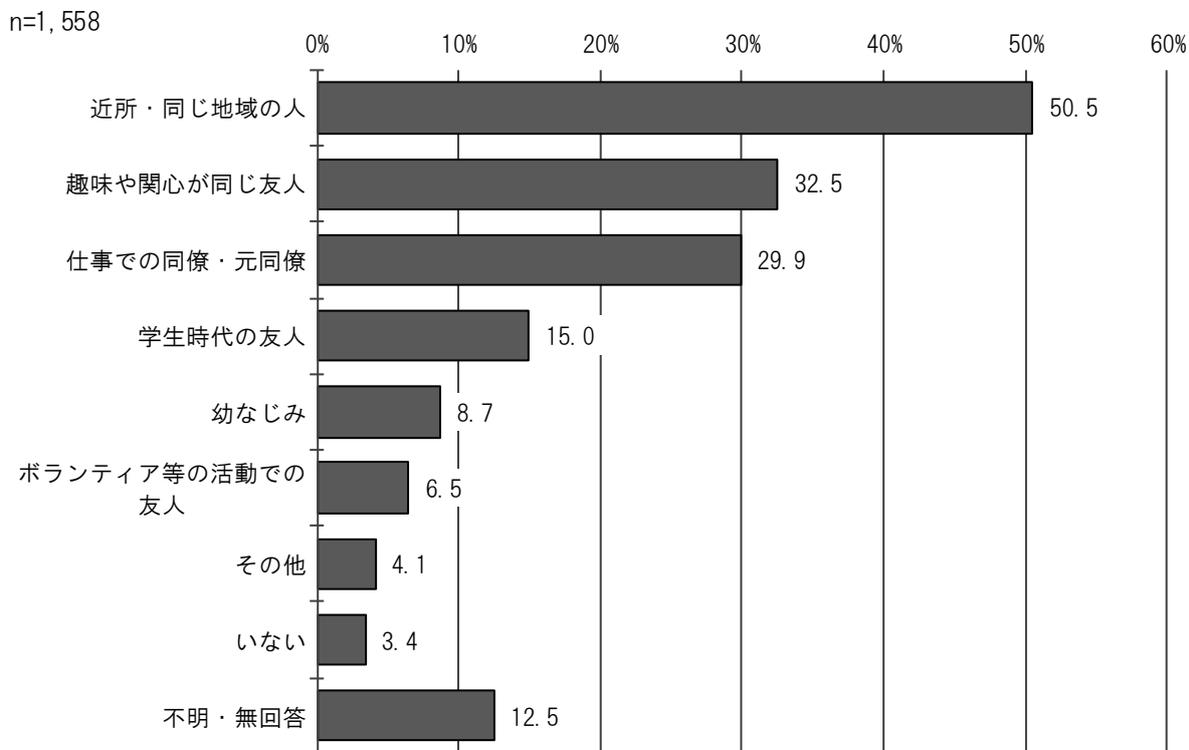
問 54 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。 (単数回答)

この1か月間、何人の友人・知人と会った回数についてみると、「3～5人」が 27.2%と最も多く、次いで「10人以上」が 24.5%、「1～2人」が 19.7%となっています。



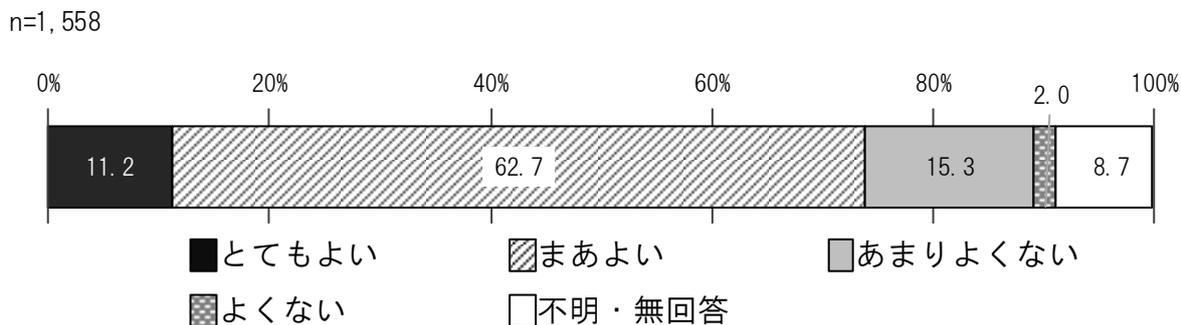
問 55 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。 (複数回答)

よく会う友人・知人との関係性についてみると、「近所・同じ地域の人」が 50.5%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 32.5%、「仕事での同僚・元同僚」が 29.9%となっています。



問 56 現在のあなたの健康状態はいかがですか。 (単数回答)

現在の健康状態についてみると、「まあよい」が 62.7%と最も多く、次いで「あまりよくない」が 15.3%、「とてもよい」が 11.2%となっています。



問 57 あなたは、現在どの程度幸せですか。

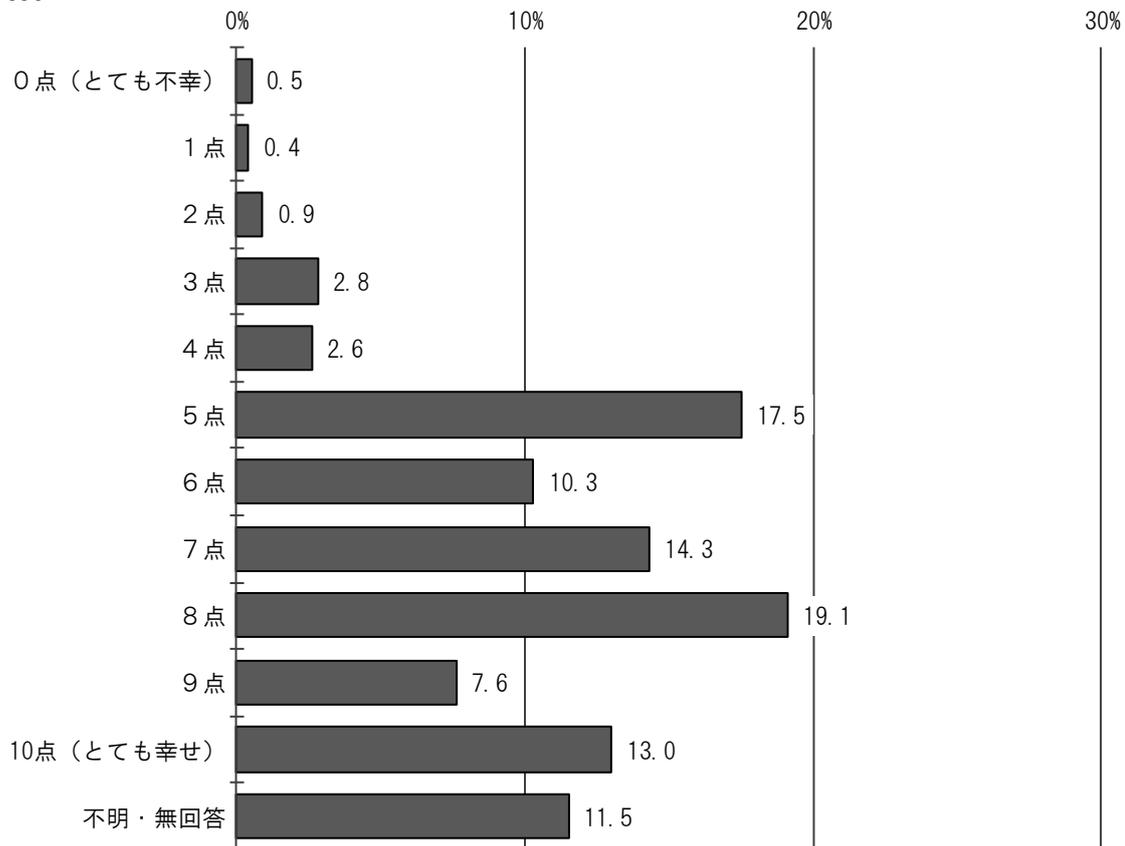
(「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、1 つに○)

(単数回答)

現在の幸せ度合についてみると、「8点」が 19.1%と最も多く、次いで「5点」が 17.5%、「7点」が 14.3%となっています。

平均は、6.2 点となっています。

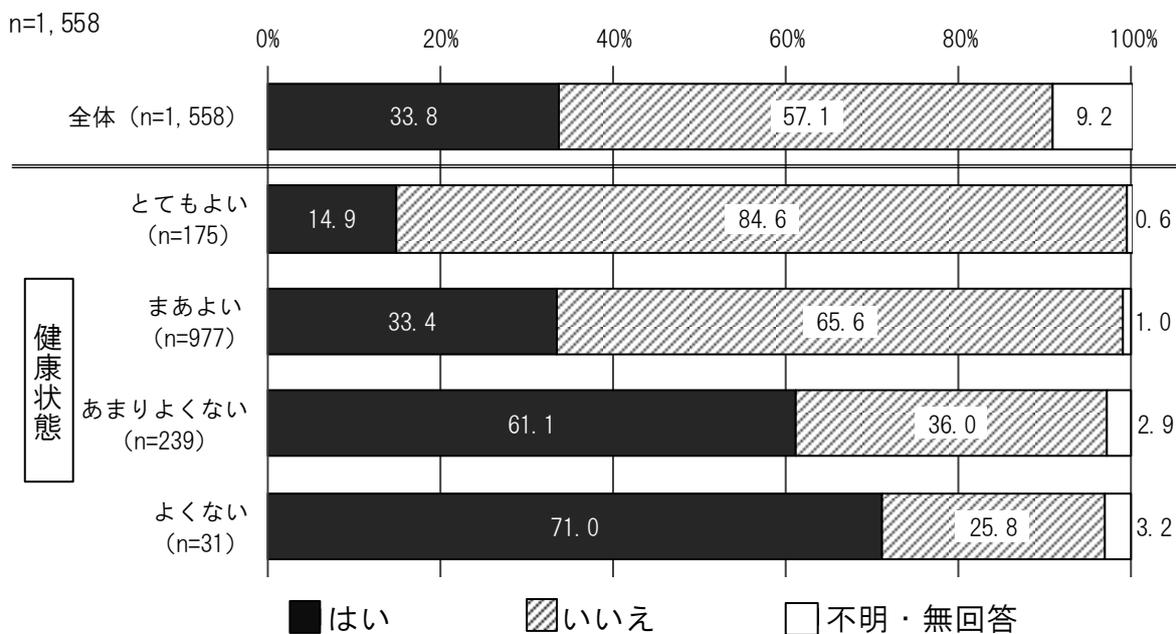
n=1,558



問 58 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。  
 (単数回答)

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについてみると、「いいえ」が57.1%、「はい」が33.8%となっています。

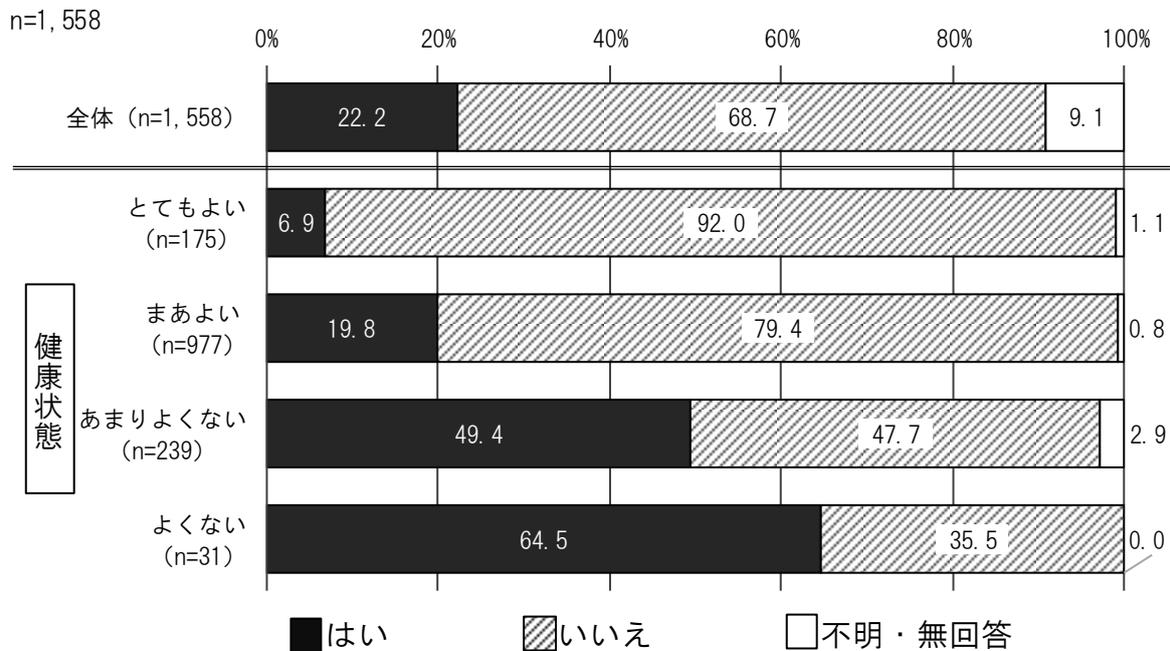
健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「はい」が多い傾向にあります。



問 59 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。 (単数回答)

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについてみると、「いいえ」が68.7%、「はい」が22.2%となっています。

健康状態別で比較すると、健康状態が「よくない」ほど、「はい」が多い傾向にあります。

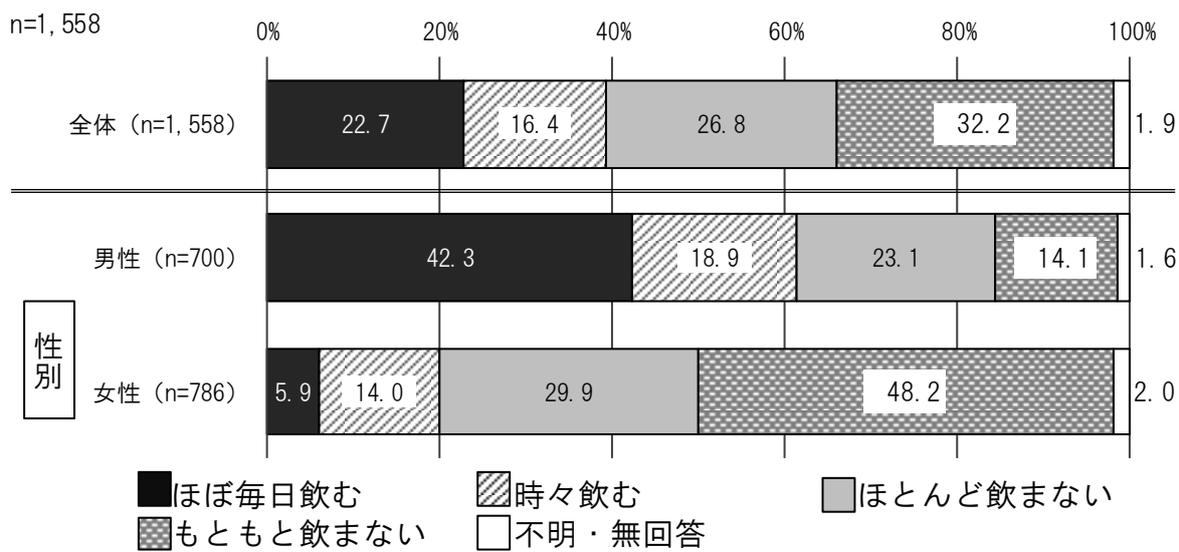


問 60 お酒は飲みますか。 (単数回答)

飲酒状況についてみると、「もともと飲まない」が 32.2%と最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が 26.8%、「ほぼ毎日飲む」が 22.7%となっています。

「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」を合わせた『飲まない』は、59.0%となっている一方で、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた『飲む』は、39.1%となっています。

性別で比較すると、男性で「ほぼ毎日飲む」が女性に比べて多くなっています。一方で、女性で「もともと飲まない」が男性に比べて多くなっています。

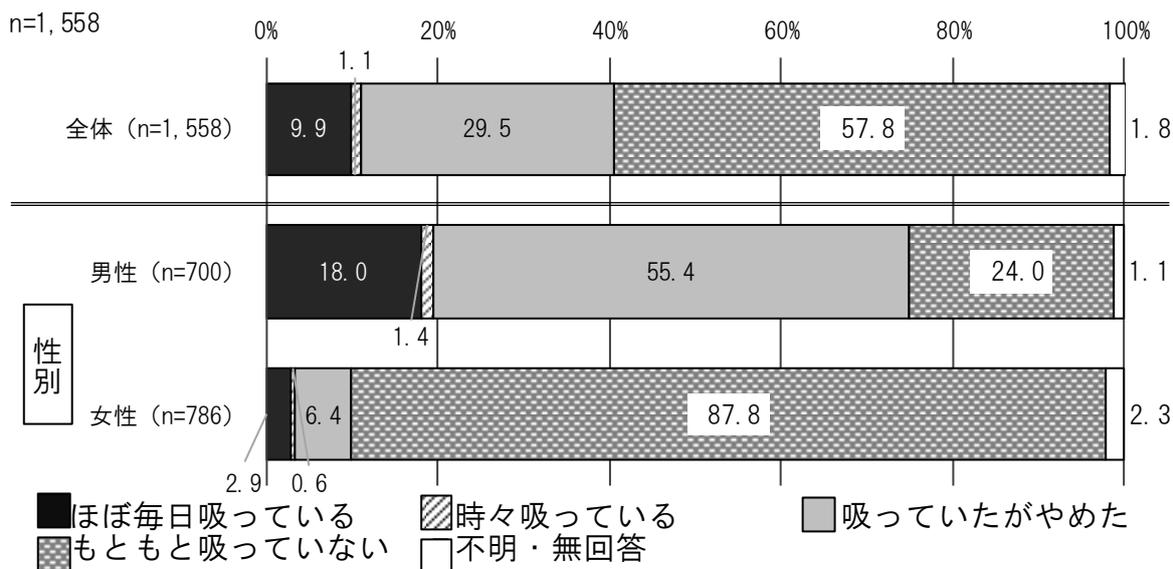


問 61 タバコは吸っていますか。 (単数回答)

喫煙状況についてみると、「もともと吸っていない」が 57.8%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 29.5%、「ほぼ毎日吸っている」が 9.9%となっています。

「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた『吸っていない』は、87.3%となっている一方で、「ほぼ毎日吸っている」と「ときどき吸っている」を合わせた『吸っている』は 11.0%となっています。

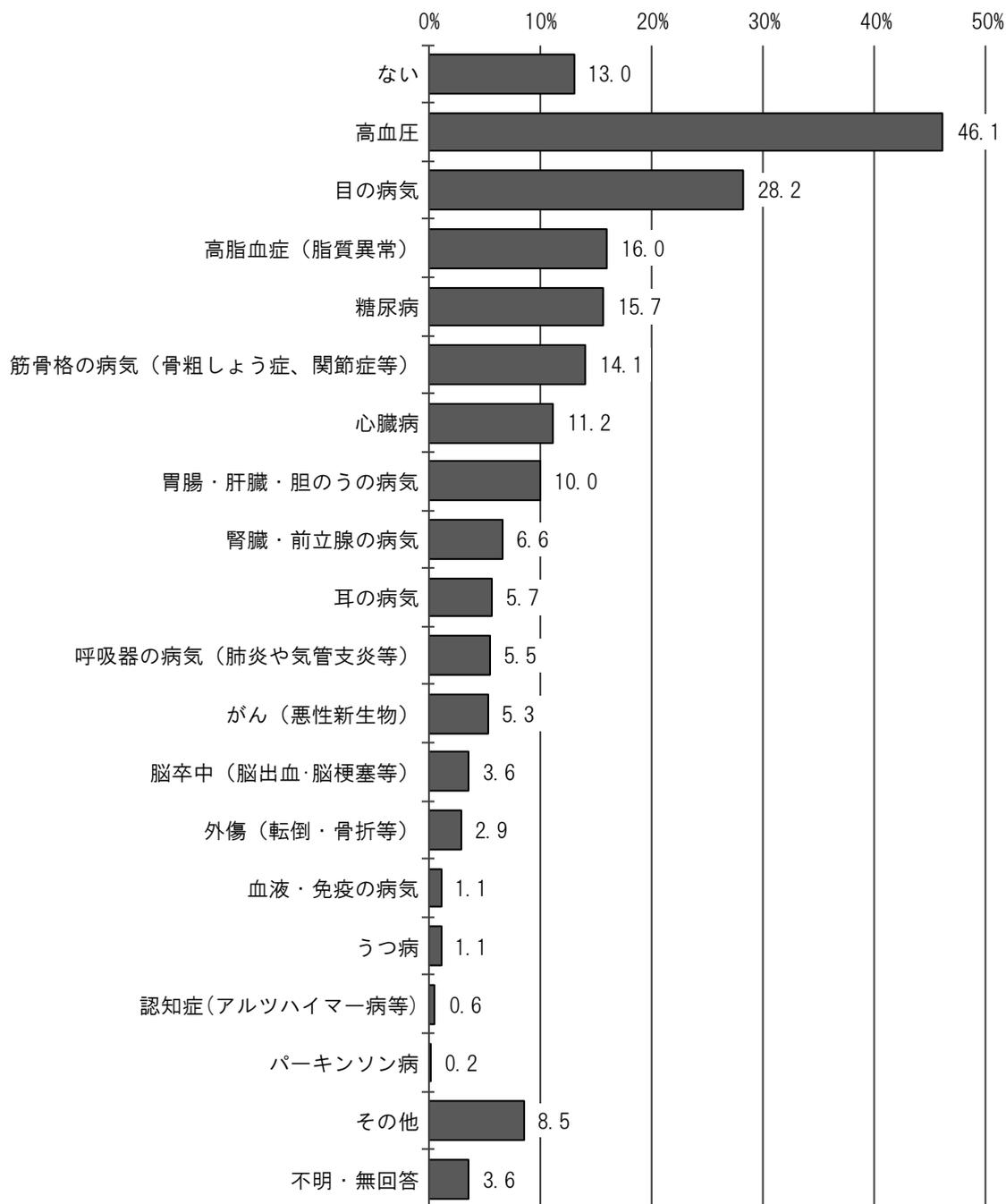
性別で比較すると、男性で「吸っていたがやめた」が女性に比べて多くなっています。一方で、女性で「もともと吸っていない」が男性に比べて多くなっています。



問 62 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。 (複数回答)

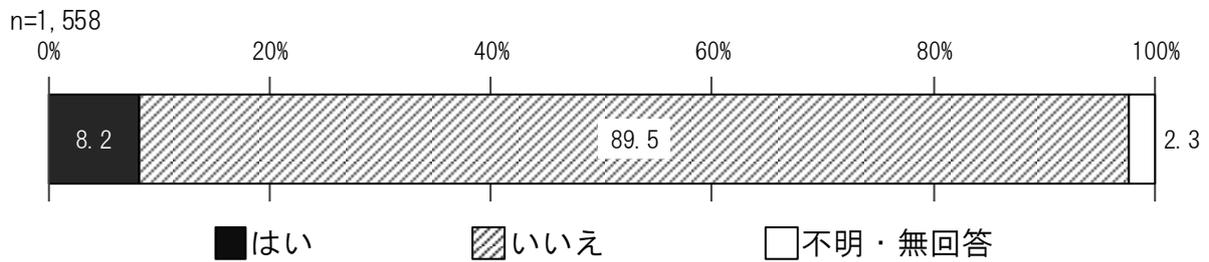
現在治療中、または後遺症のある病気はあるかについてみると、「高血圧」が 46.1%と最も多く、次いで「目の病気」が 28.2%、「高脂血症(脂質異常)」が 16.0%となっています。「ない」は 13.0%となっています。

n=1,558



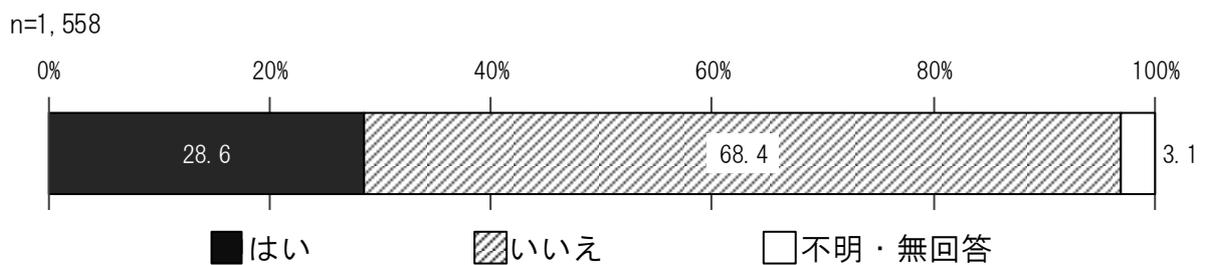
問 63 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。 (単数回答)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについてみると、「いいえ」が 89.5%、「はい」が 8.2%となっています。



問 64 認知症に関する相談窓口を知っていますか。 (単数回答)

認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「いいえ」が 68.4%、「はい」が 28.6%となっています。



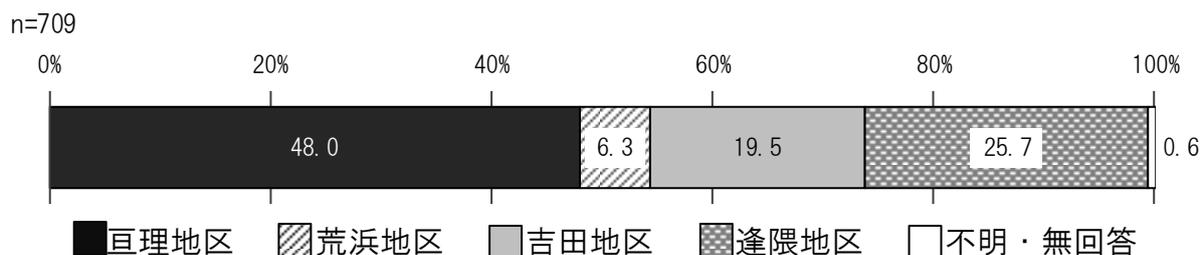
## 6 在宅介護実態調査の分析

※A票：認定調査員が聞き取り、記入する項目。

B票：主な介護者様または本人が記入する項目。

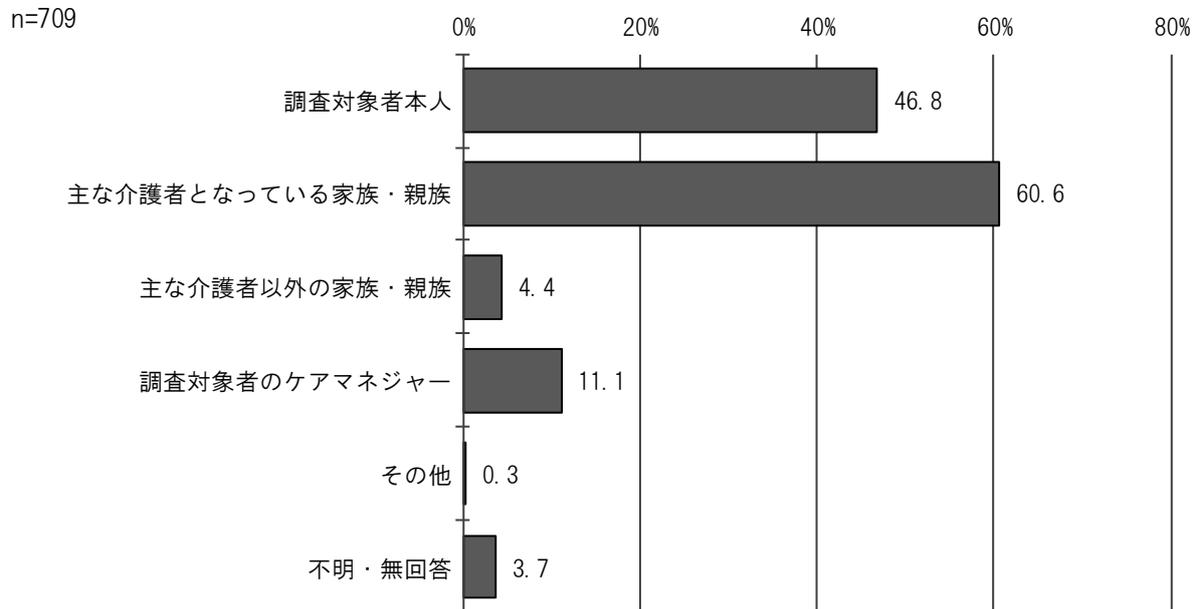
お住まいの地区を選択してください。（単数回答）

地区についてみると、「巨理地区」が48.0%と最も多く、次いで「逢隈地区」が25.7%、「吉田地区」が19.5%となっています。



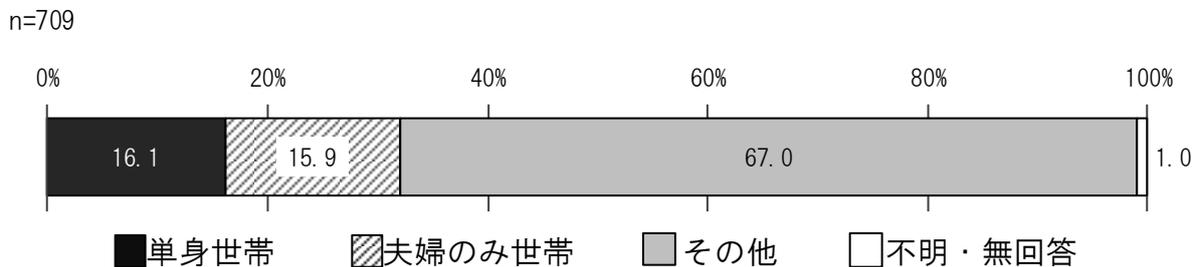
A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか。（複数回答）

聞き取りを行った相手の方についてみると、「主な介護者となっている家族・親族」が60.6%と最も多く、次いで「調査対象者本人」が46.8%、「調査対象者のケアマネジャー」が11.1%となっています。



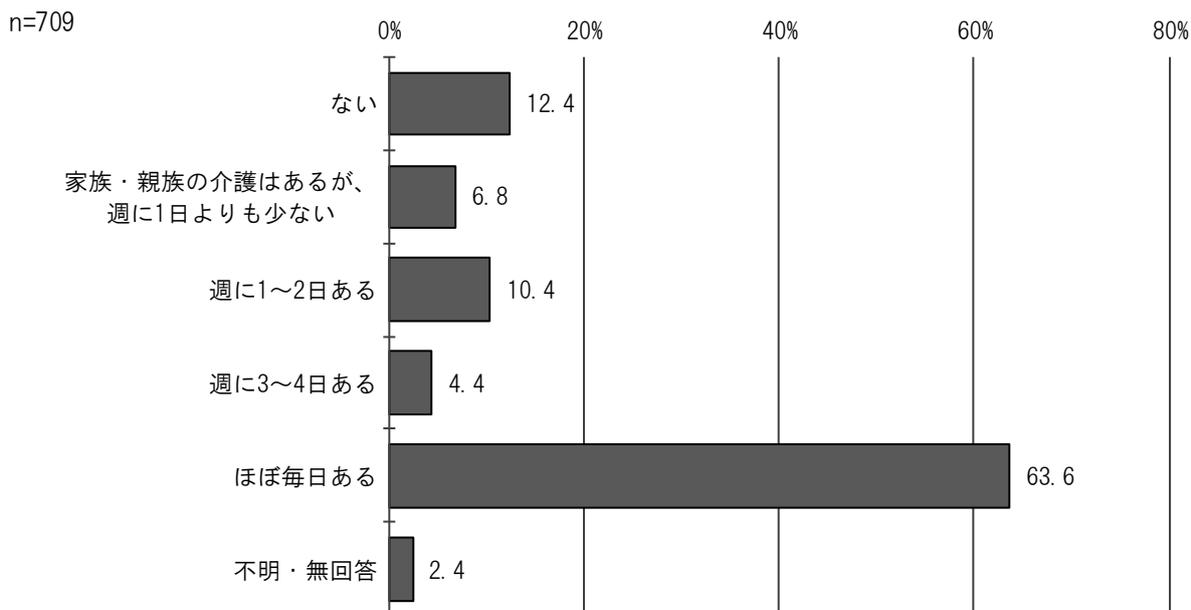
**A票 問1 世帯類型について、ご回答ください。** (単数回答)

世帯類型についてみると、「単身世帯」が 16.1%と最も多く、次いで、「夫婦のみ世帯」が 15.9%となっています。



**A票 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどれくらいありますか。**  
(同居していない子どもや親族等からの介護を含む) (単数回答)

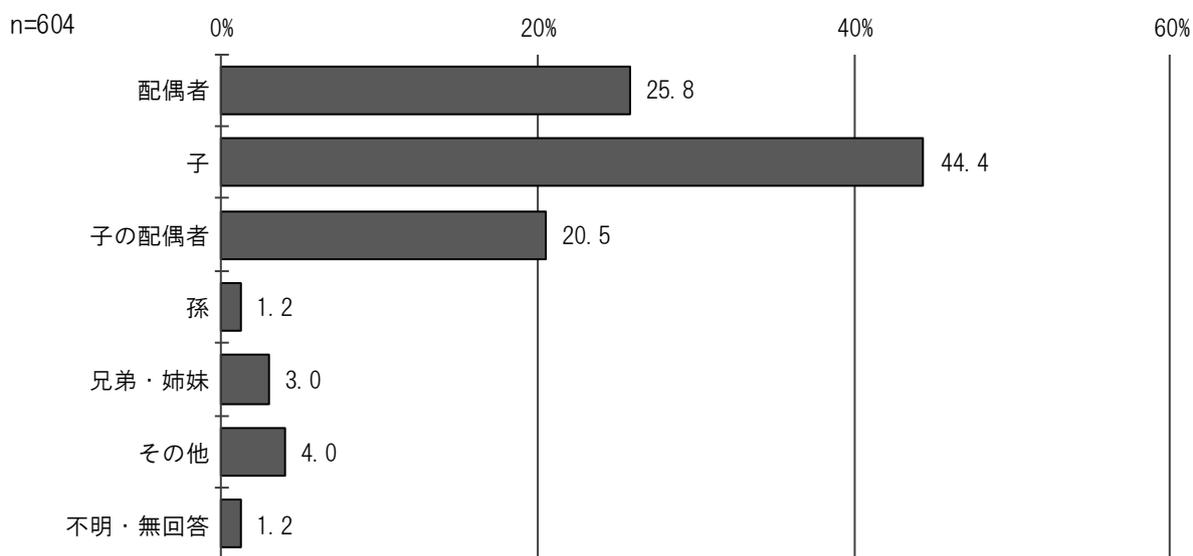
家族や親族の方からの介護の頻度についてみると、「ほぼ毎日ある」が 63.6%と最も多く、次いで「ない」が 12.4%、「週に1～2日ある」が 10.4%となっています。



【「A票 問2」で「ない」と回答した方以外】

A票 問3 主な介護者の方は、どなたですか。（単数回答）

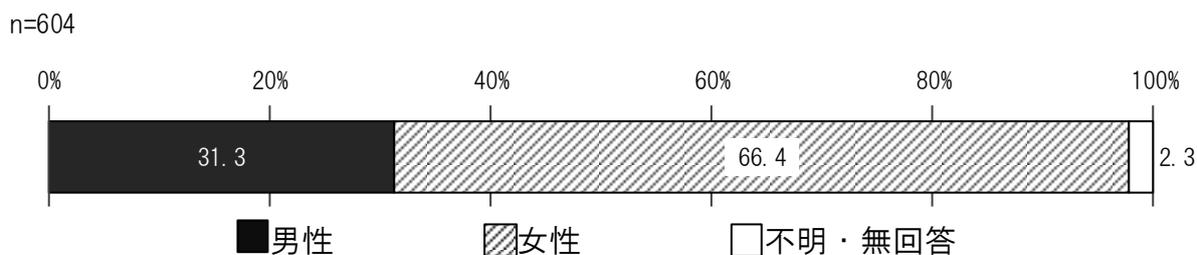
主な介護者についてみると、「子」が 44.4%と最も多く、次いで「配偶者」が 25.8%、「子の配偶者」が 20.5%となっています。



【「A票 問2」で「ない」と回答した方以外】

A票 問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。（単数回答）

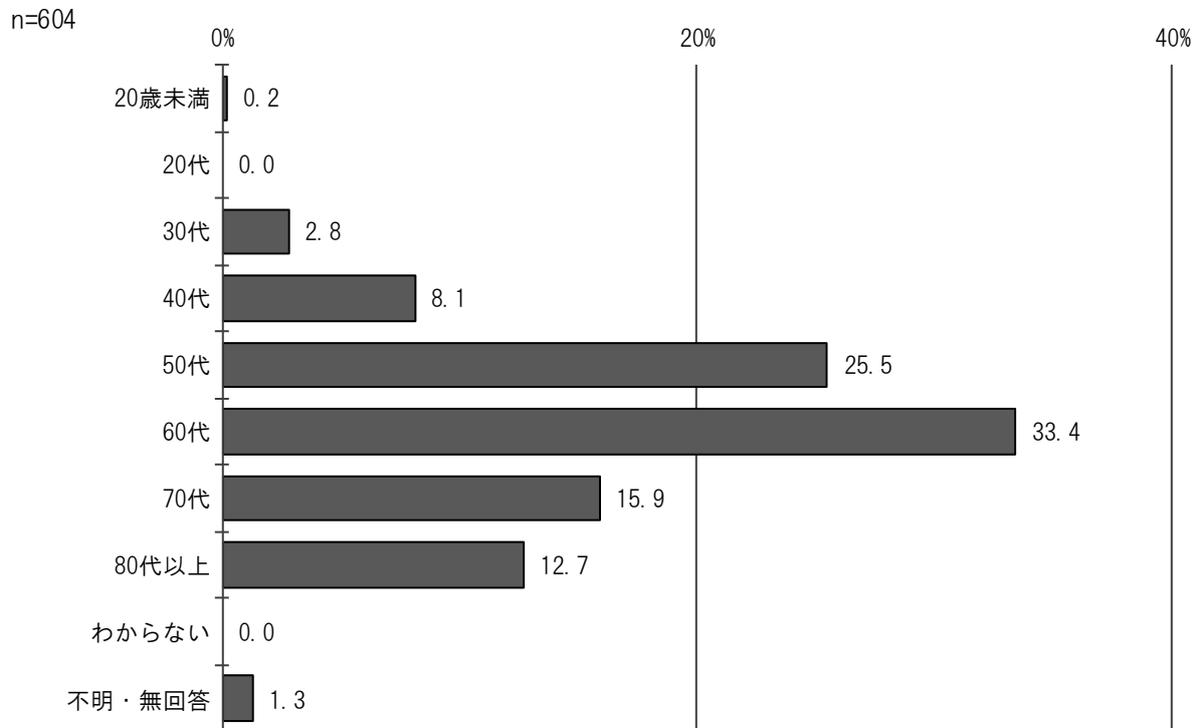
主な介護者の方の性別についてみると、「女性」が 66.4%、「男性」が 31.3%となっています。



【「A票 問2」で「ない」と回答した方以外】

A票 問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。（単数回答）

主な介護者の方の年齢についてみると、「60代」が33.4%と最も多く、次いで「50代」が25.5%、「70代」が15.9%となっています。

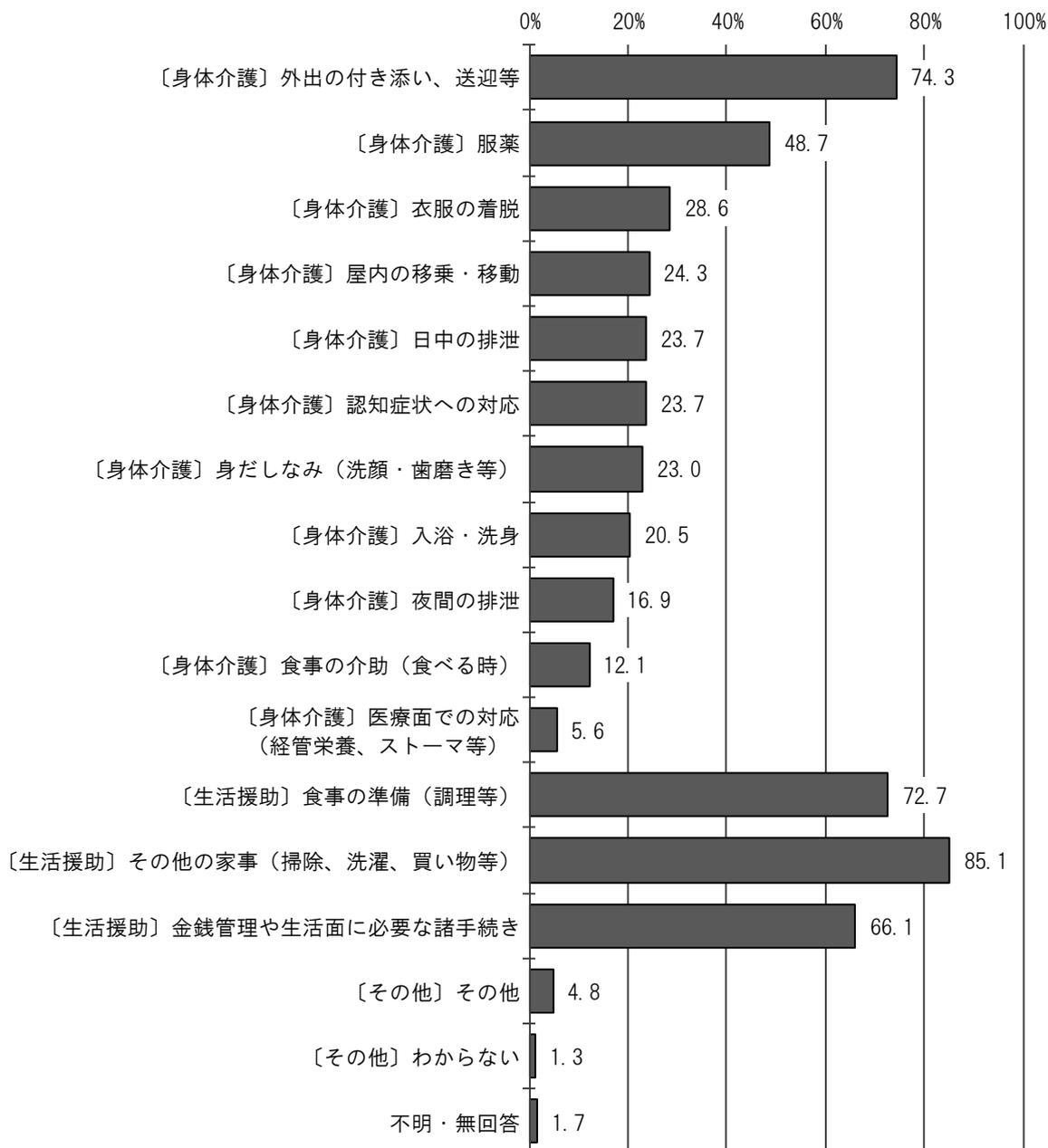


【「A票 問2」で「ない」と回答した方以外】

A票 問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。  
(複数回答)

主な介護者の方が行っている介護についてみると、「〔生活援助〕その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が85.1%と最も多く、次いで「〔身体介護〕外出の付き添い、送迎等」が74.3%、「〔生活援助〕食事の準備(調理等)」が72.7%となっています。

n=604

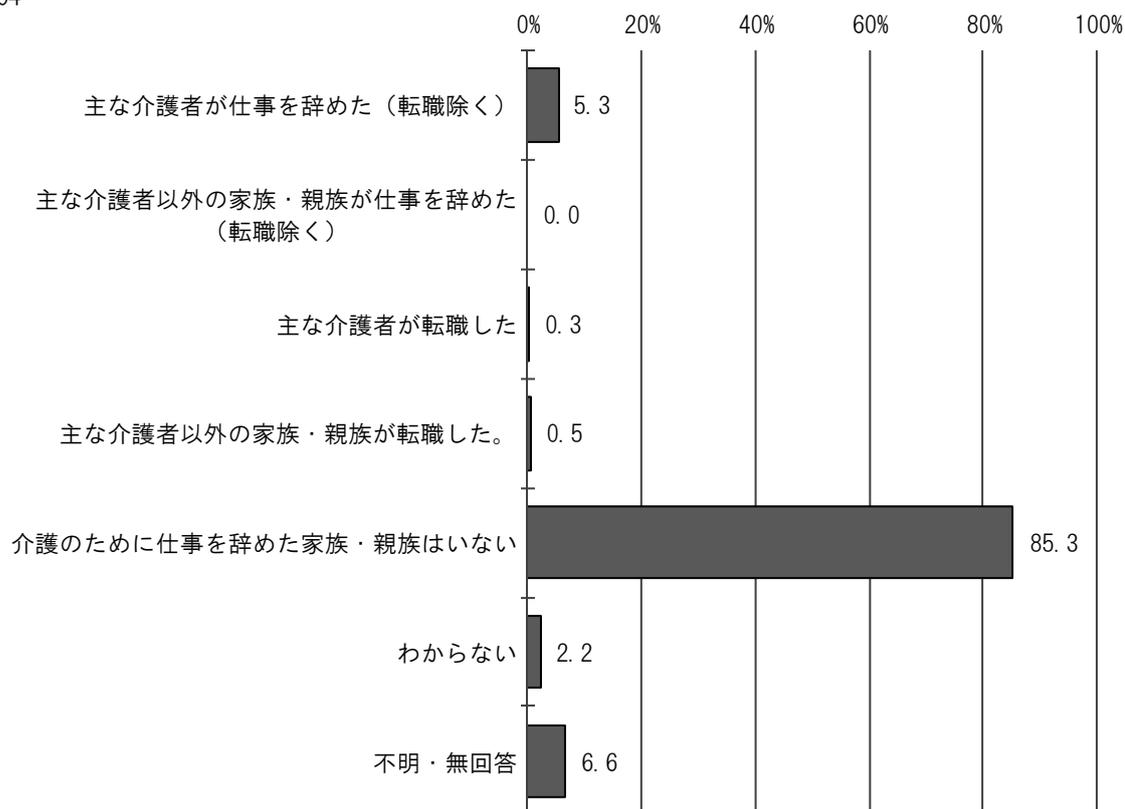


【「A票 問2」で「ない」と回答した方以外】

A票 問7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去の1年間に仕事を辞めた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数回答）

過去の1年間での介護を主な理由とする離職者についてみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が85.3%と最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が5.3%、「わからない」が2.2%となっています。

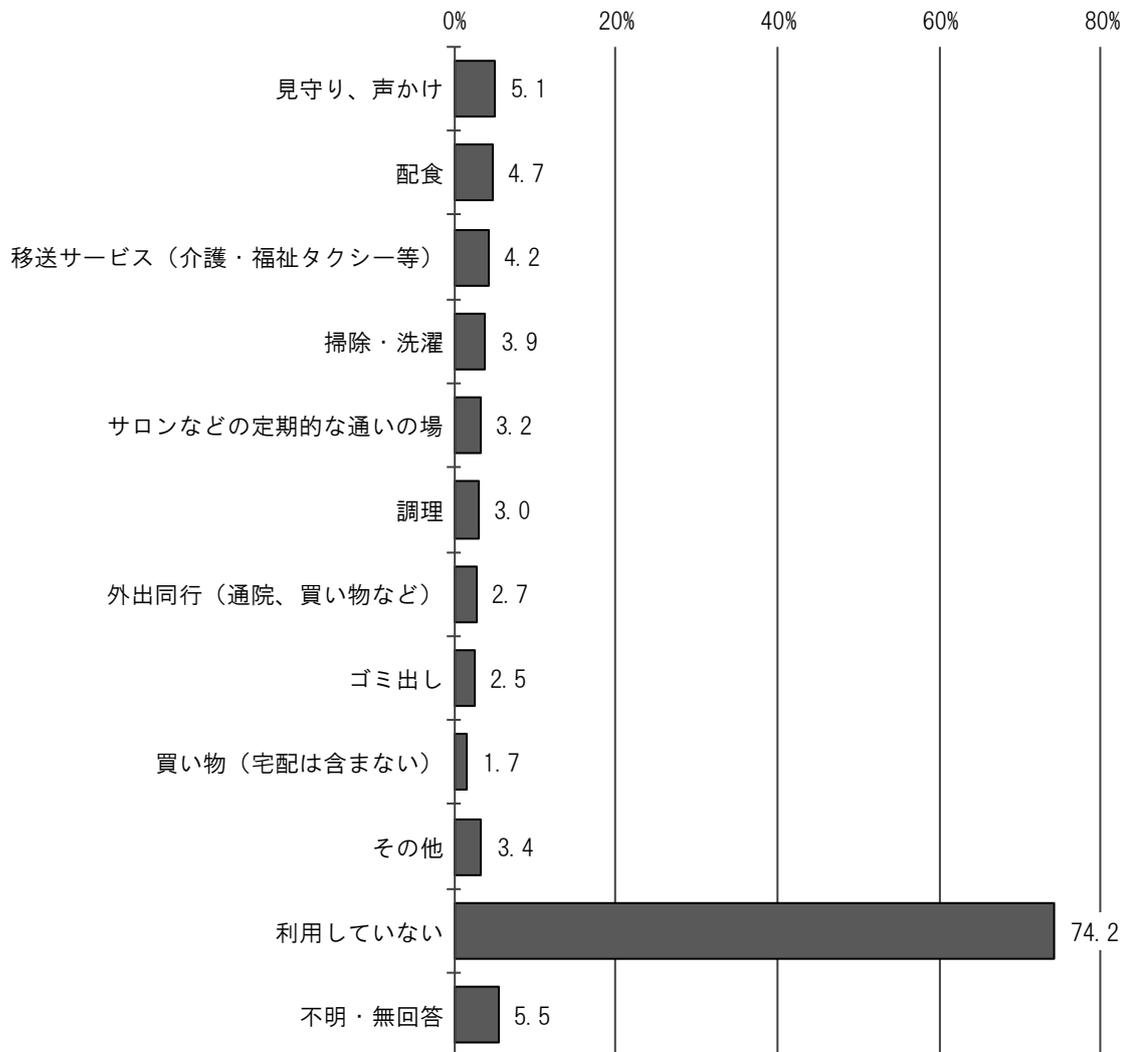
n=604



A票 問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（複数回答）

利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてみると、「利用していない」が 74.2%と最も多く、次いで「見守り、声かけ」が 5.1%、「配食」が 4.7%となっています。

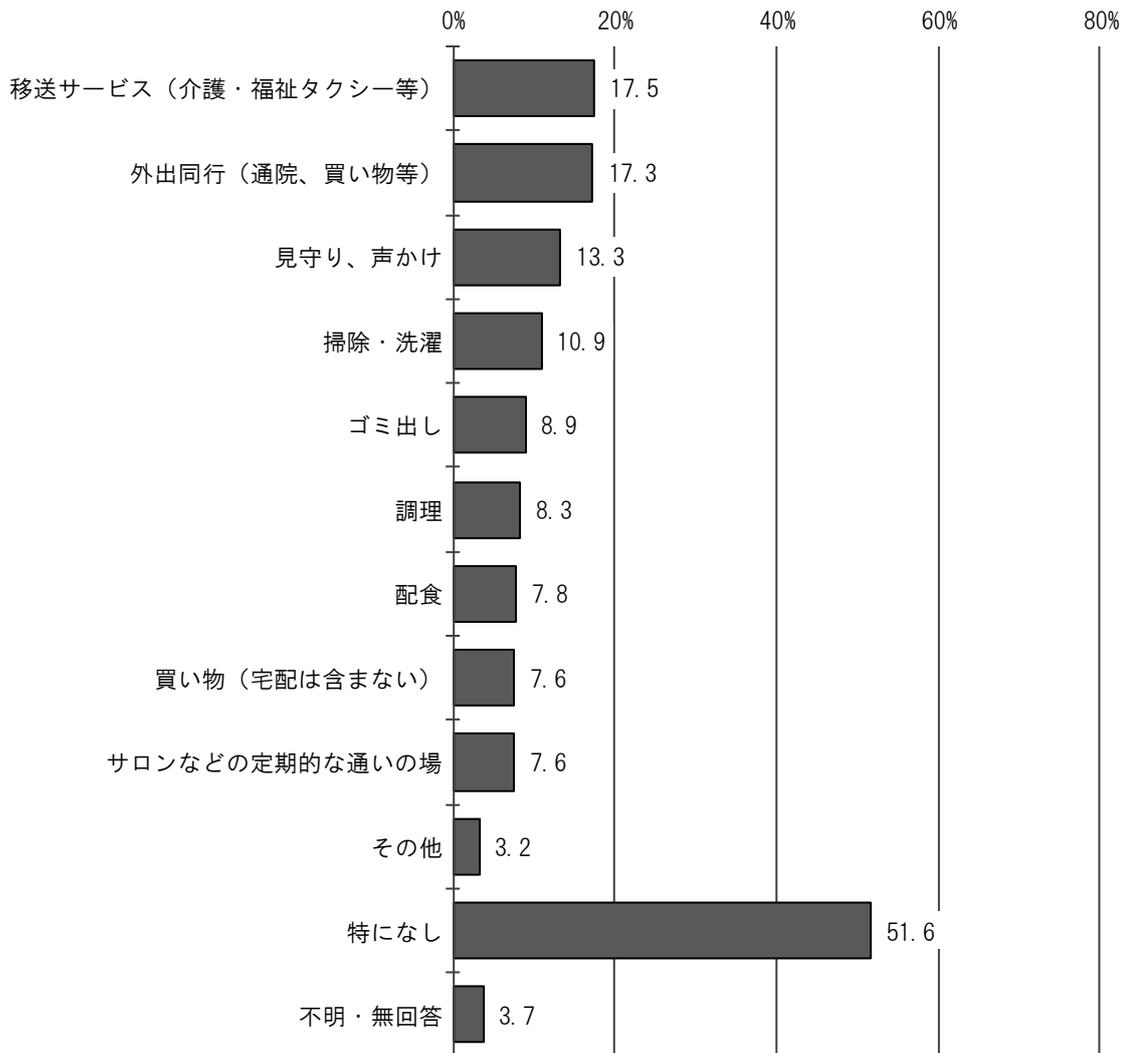
n=709



A票 問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。  
（複数回答）

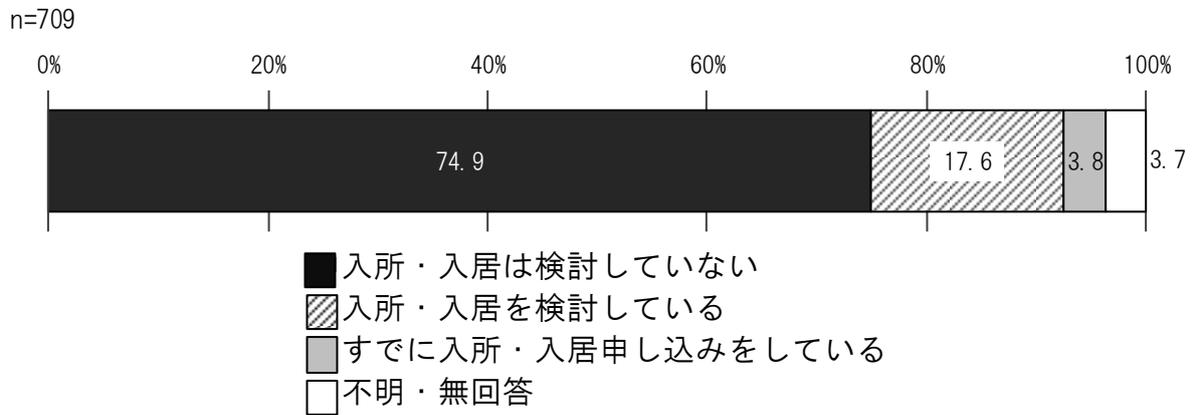
今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについてみると、「特になし」が 51.6%と最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 17.5%、「外出同行(通院、買い物等)」が 17.3%となっています。

n=709



A票 問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。  
(単数回答)

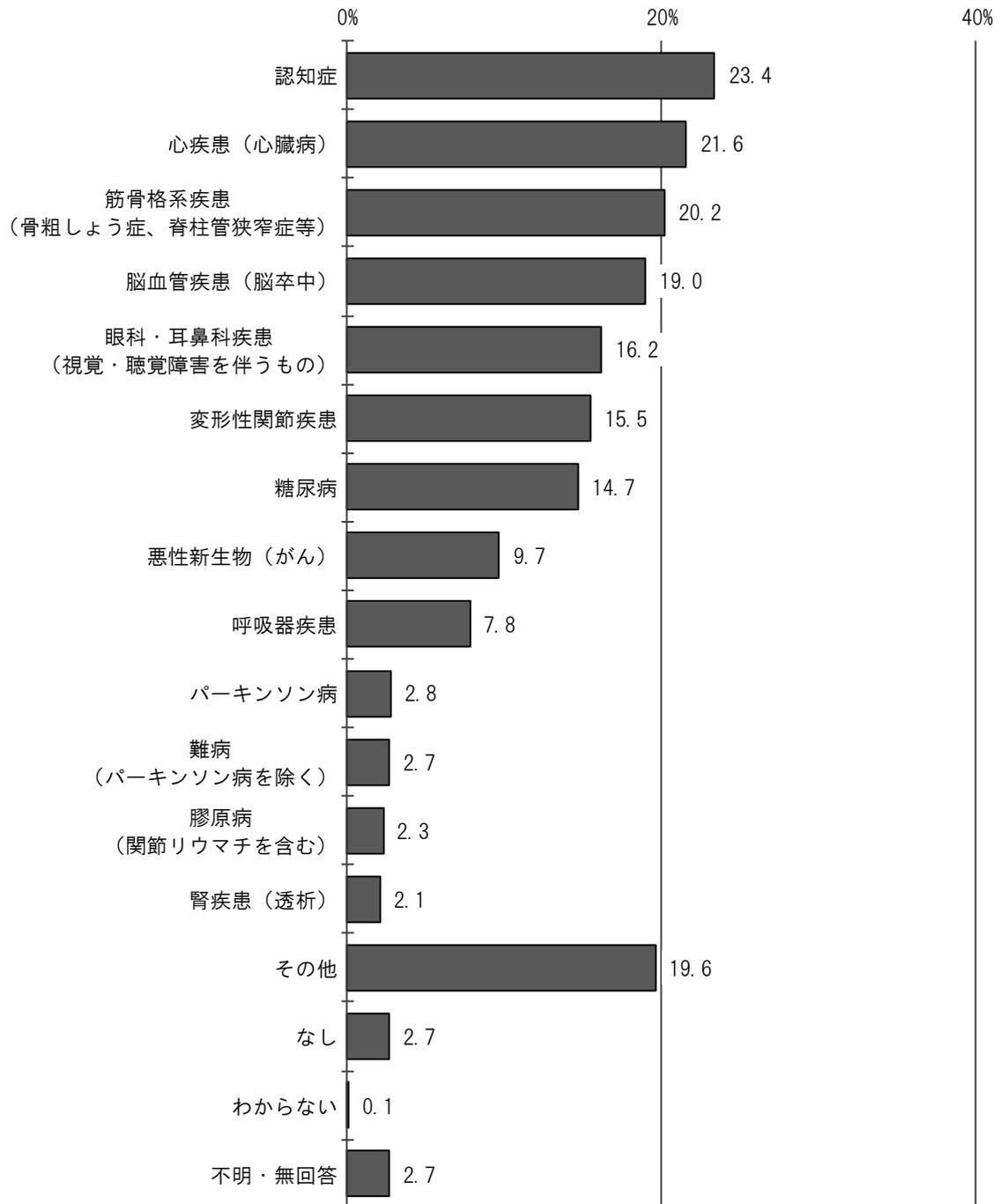
施設等への入所・入居の検討状況についてみると、「入所・入居は検討していない」が74.9%と最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が17.6%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が3.8%となっています。



A票 問11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。  
（複数回答）

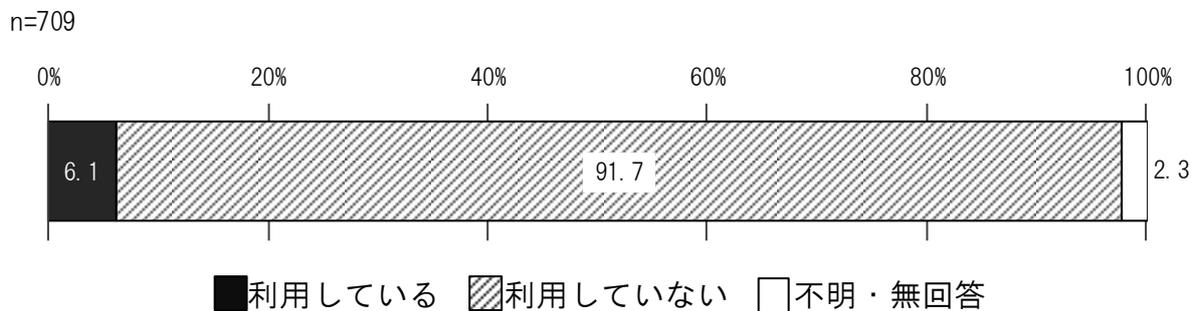
現在抱えている傷病についてみると、「認知症」が23.4%と最も多く、次いで「心疾患（心臓病）」が21.6%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が20.2%となっています。

n=709



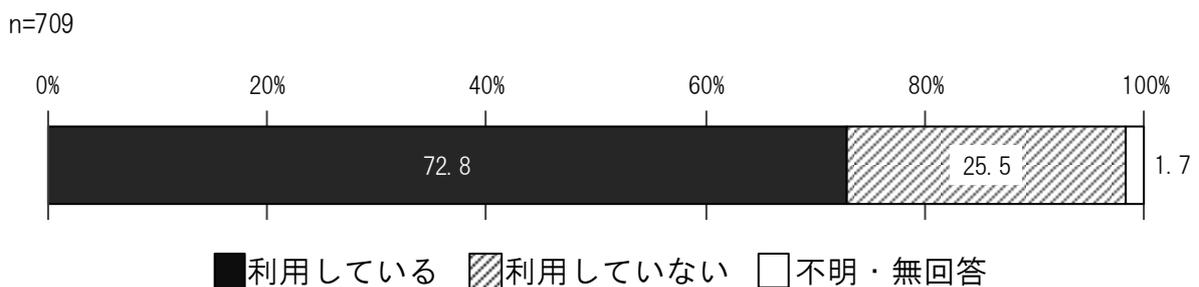
A票 問12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか。  
（単数回答）

訪問診療の利用状況についてみると、「利用していない」が91.7%、「利用している」が6.1%となっています。



【A票】問13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。（単数回答）

介護保険サービスの利用状況についてみると、「利用している」が72.8%、「利用していない」が25.5%となっています。

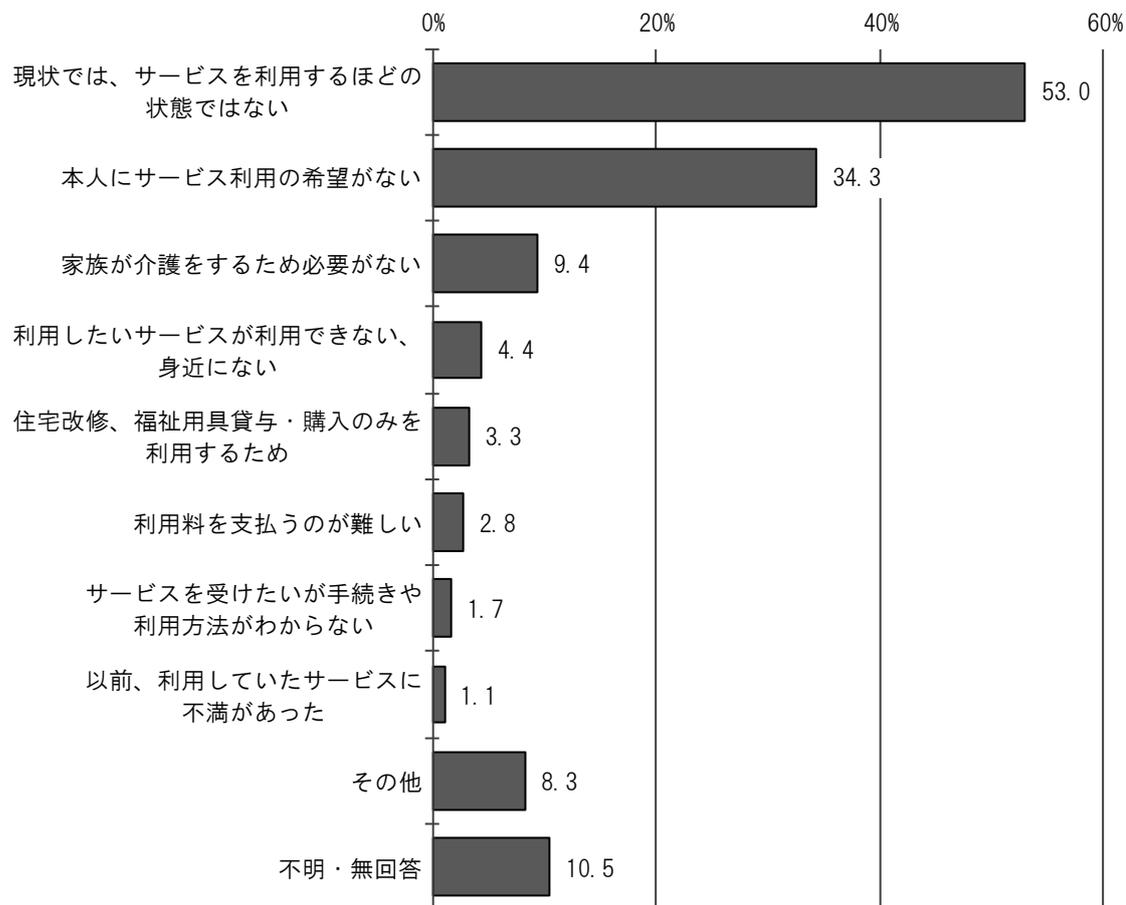


【「A票 問13」で「利用していない」と回答した方のみ】

A票 問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。 (複数回答)

介護保険サービスを利用していない理由についてみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が53.0%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が34.3%、「家族が介護をするため必要がない」が9.4%となっています。

n=181

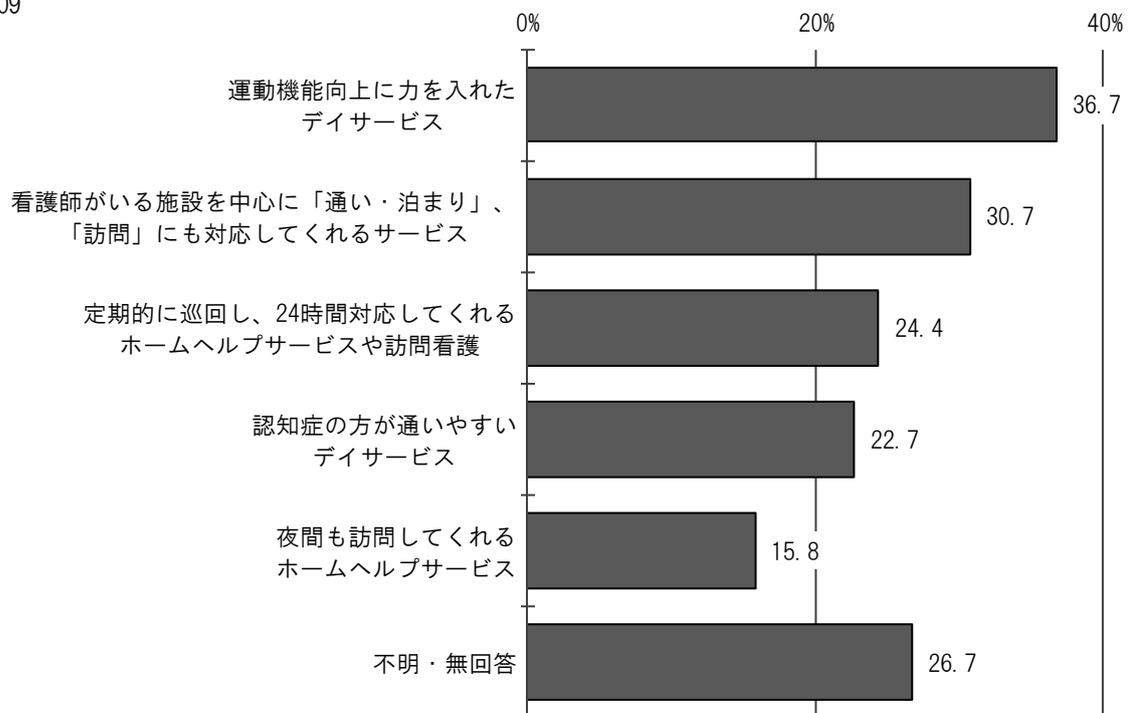


A票 問 15 今後必要と思う介護保険サービスは、ありますか。

(複数回答)

今後必要と思う介護保険サービスについてみると、「運動機能向上に力を入れたデイサービス」が 36.7%と最も多く、次いで「看護師がいる施設を中心に『通い・泊まり』、『訪問』にも対応してくれるサービス」が 30.7%、「定期的に巡回し、24 時間対応してくれるホームヘルプサービスや訪問看護」が 24.4%となっています。

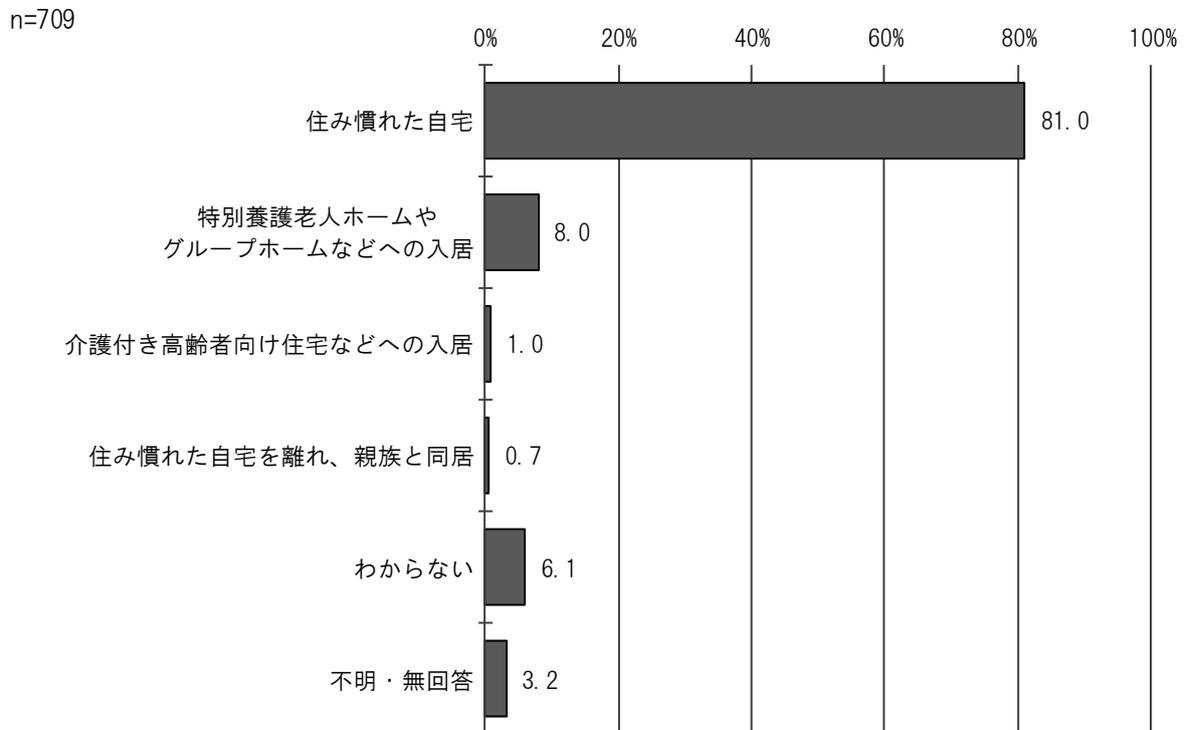
n=709



A票 問 16 今後の生活場所として、どこで生活したいですか。

(単数回答)

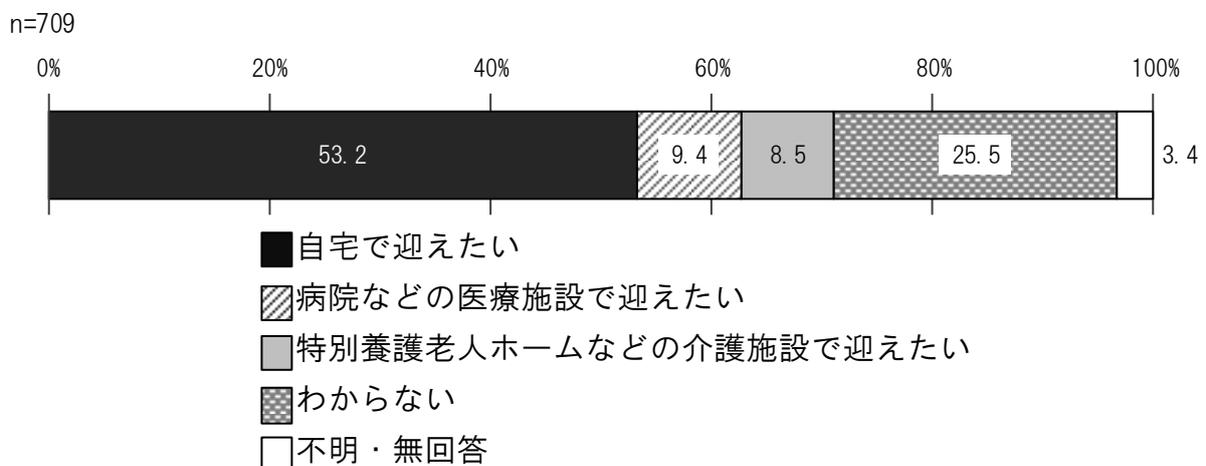
今後の生活場所についてみると、「住み慣れた自宅」が 81.0%と最も多く、次いで「特別養護老人ホームやグループホームなどへの入居」が 8.0%、「わからない」が 6.1%となっています。



A票 問 17 終末期（人生の最後）について、どのようにお考えですか。

(単数回答)

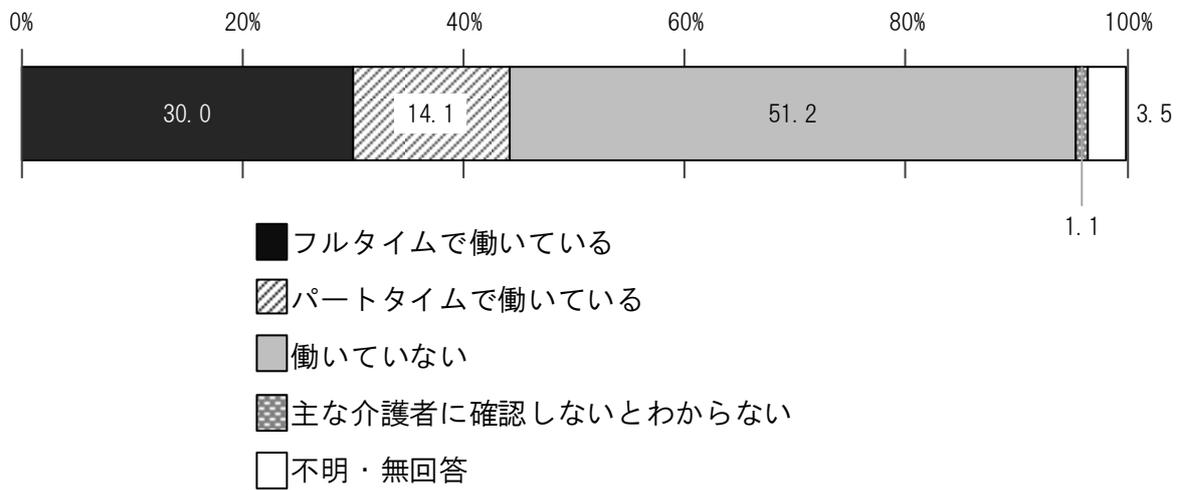
終末期に対する考え方についてみると、「自宅で迎えたい」が 53.2%と最も多く、次いで「わからない」が 25.5%、「病院などの医療施設で迎えたい」が 9.4%となっています。



B票 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。 (単数回答)

主な介護者の方の現在の勤務形態についてみると、「働いていない」が 51.2%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が 30.0%、「パートタイムで働いている」が 14.1%となっています。

n=709

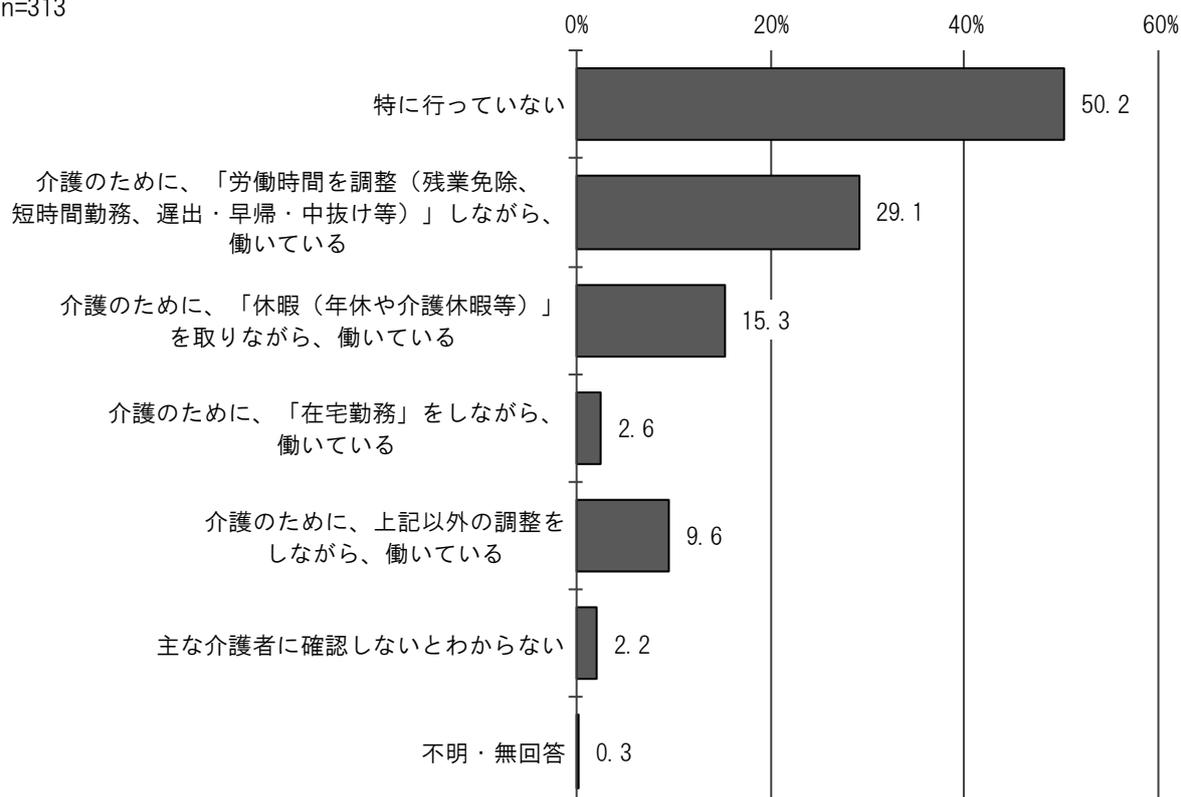


【B票 問1】で「フルタイムで働いている」または、「パートタイムで働いている」と回答した方のみ】

B票 問2 主な介護者の方は、介護するにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。（複数回答）

主な介護者の働き方の調整についてみると、「特に行っていない」が 50.2%と最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 29.1%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 15.3%となっています。

n=313

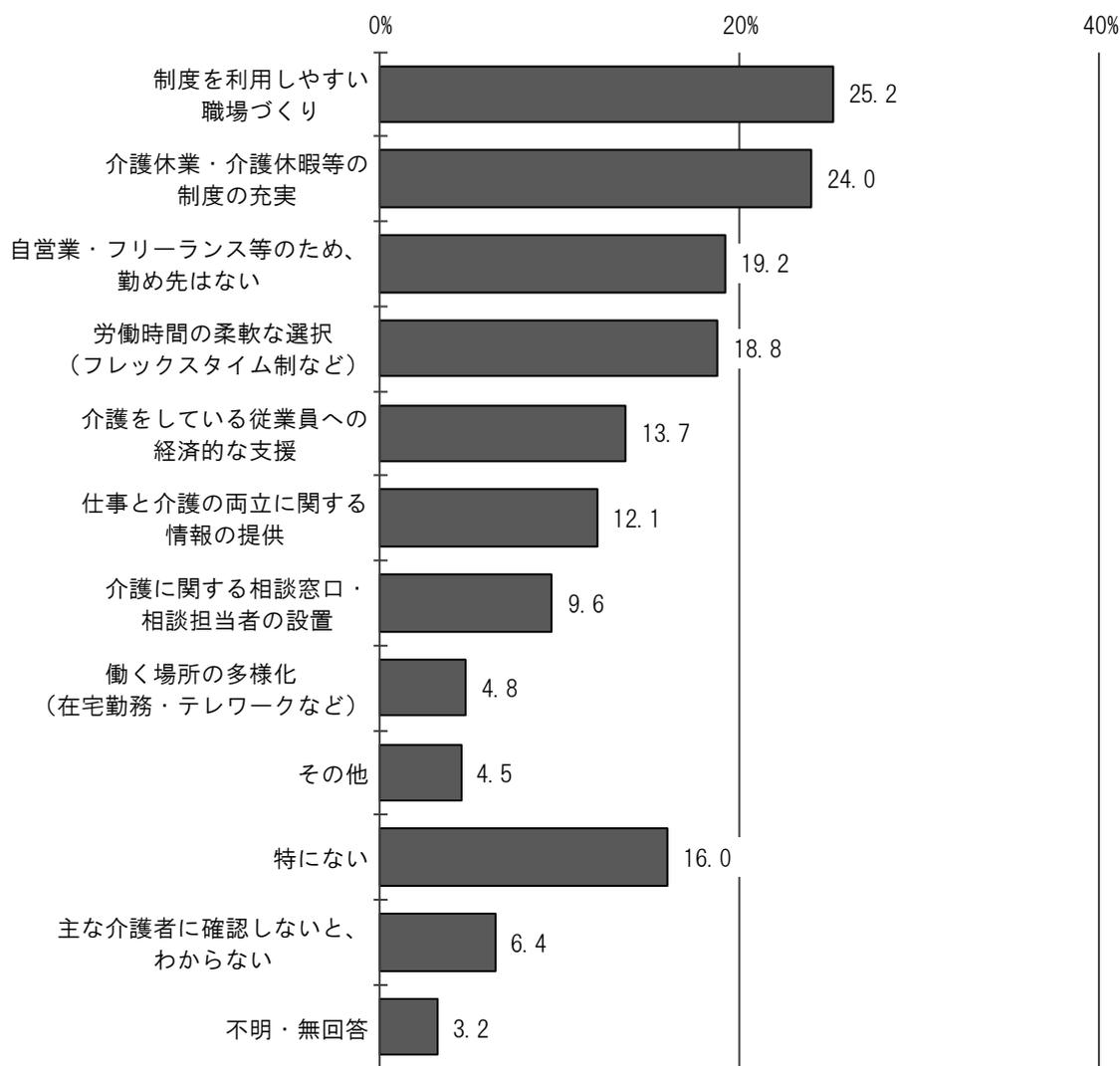


【「B票 問1」で「フルタイムで働いている」または、「パートタイムで働いている」と回答した方のみ】

B票 問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（複数回答）

仕事と介護の両立に効果がある支援についてみると、「制度を利用しやすい職場づくり」が 25.2%と最も多く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 24.0%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が 19.2%となっています。

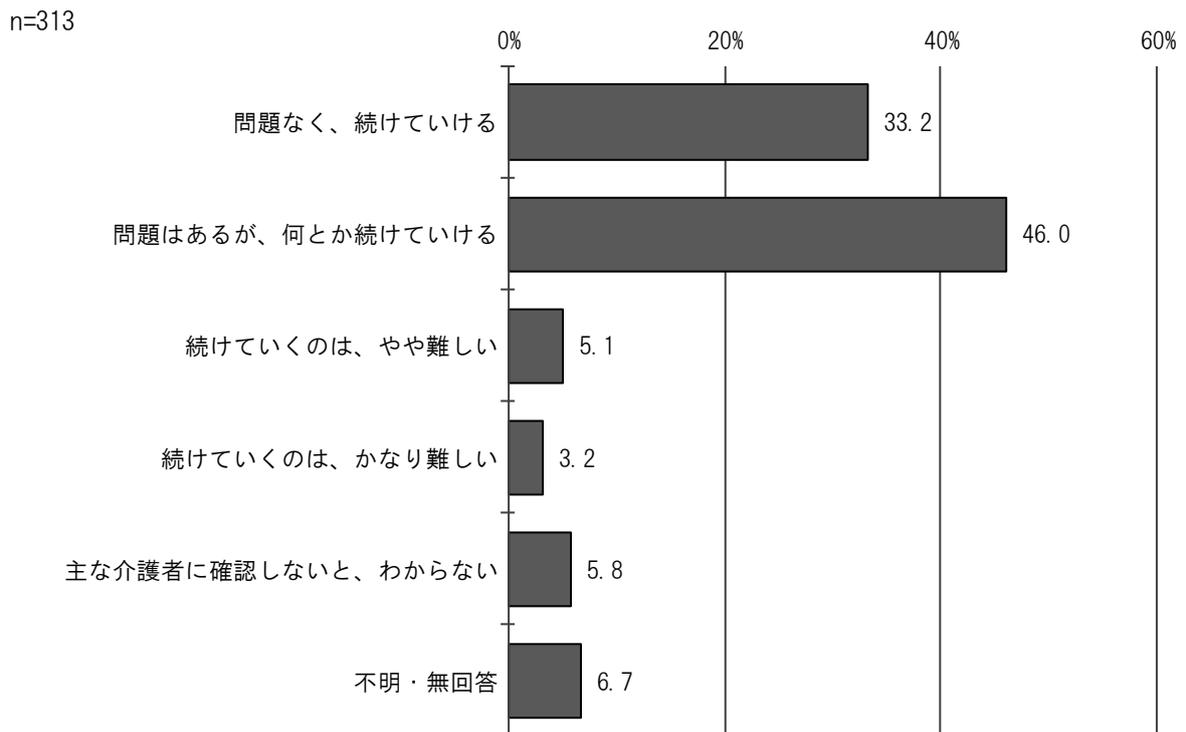
n=313



【「B票 問1」で「フルタイムで働いている」または、「パートタイムで働いている」と回答した方のみ】

B票 問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。  
(単数回答)

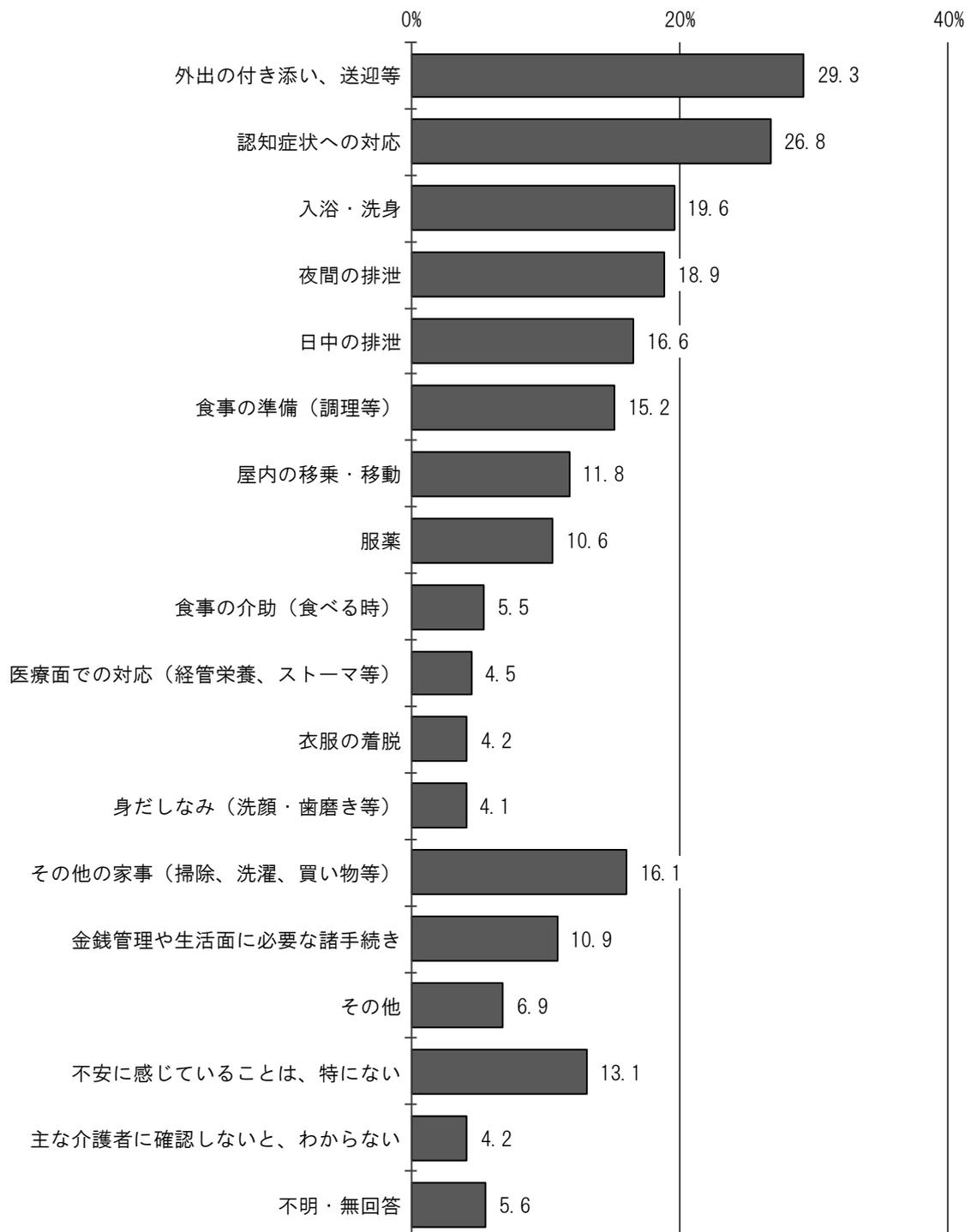
働きながら介護を継続できるかについてみると、「問題はあるが、何とか続けていける」が 46.0%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 33.2%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が 5.8%となっています。



**B票 問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）** （複数回答）

主な介護者が不安に感じる介護についてみると、「外出の付き添い、送迎等」が 29.3%と最も多く、次いで「認知症状への対応」が 26.8%、「入浴・洗身」が 19.6%となっています。

n=709

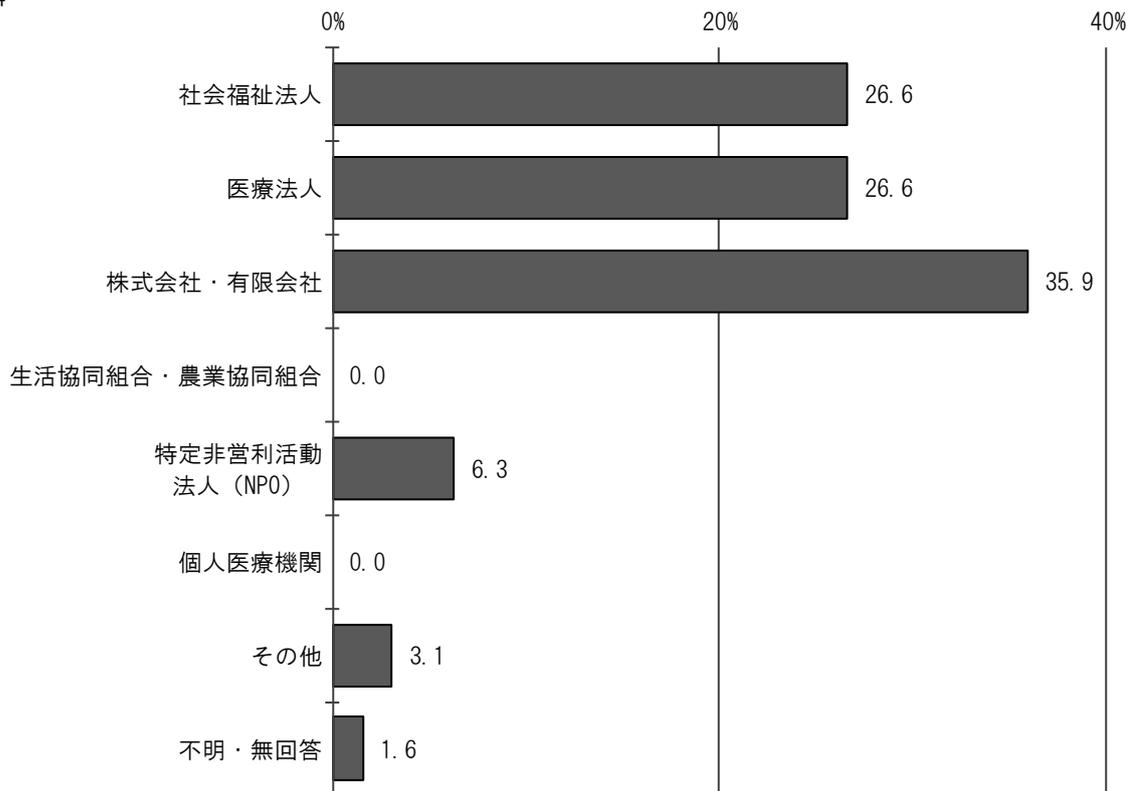


## 7 介護事業者向け調査の分析

問1. 法人の種類について、お答えください。 (単数回答)

法人の種類についてみると、「株式会社・有限会社」が35.9%と最も多く、次いで「社会福祉法人」と、「医療法人」が26.6%となっています。

n=64

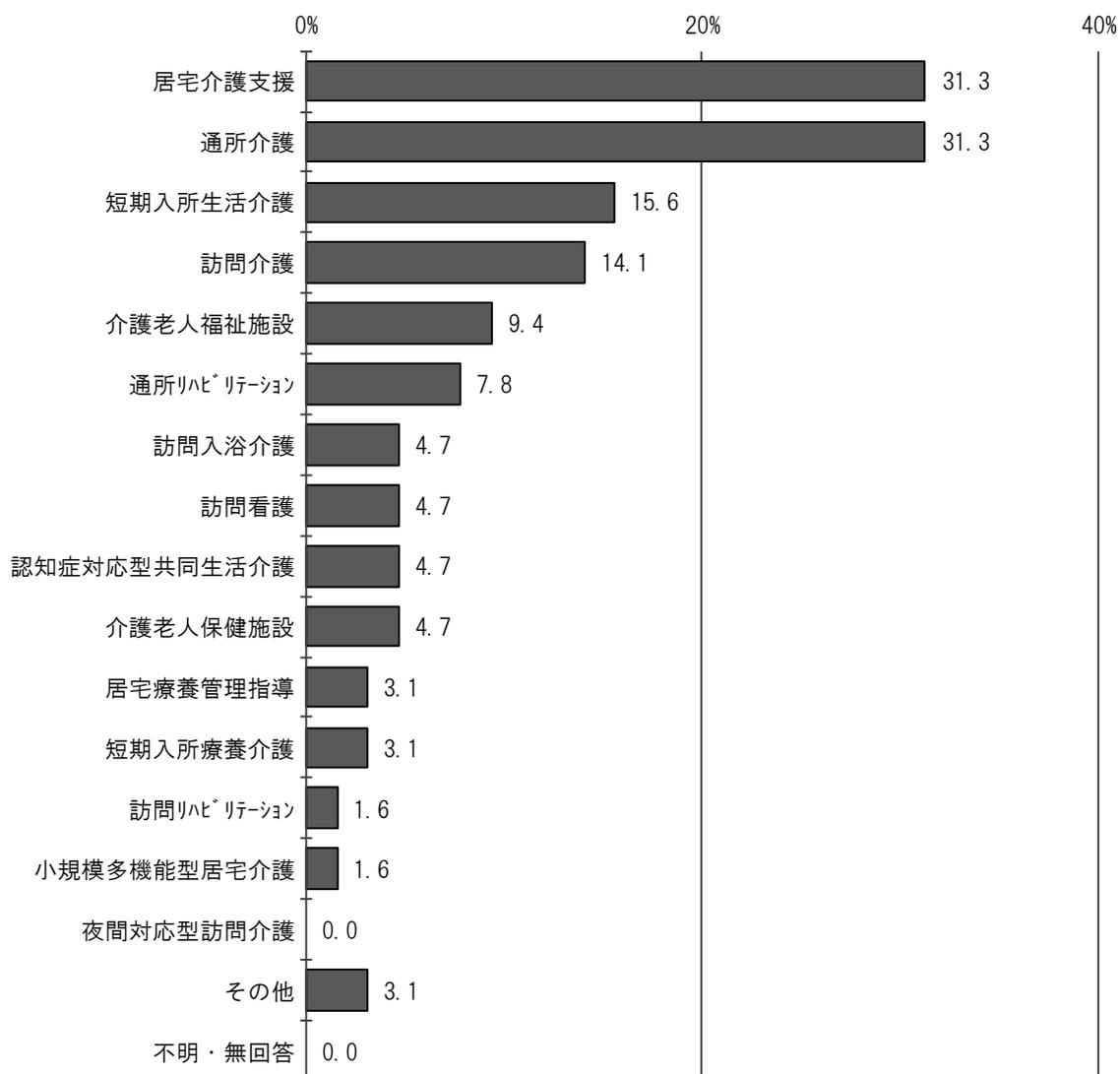


問2. 実施している事業について、お答えください。（複数回答）

①実施している事業の内訳

実施している事業についてみると、「居宅介護支援」と「通所介護」が 31.3%となっており、次いで「短期入所生活介護」が 15.6%となっています。

n=64



## ②実施している事業の利用者数

巨理町民が利用している事業についてみると、「居宅介護支援」が 848 人と最も多く、次いで「通所介護」が 823 人、「訪問介護」が 279 人となっています。

要介護度別では、「要介護2」が 752 人と最も多く、次いで「要介護1」が 546 人、「要介護3」が 466 人となっています。

実施している事業	巨理町民の利用者数								
	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計
居宅介護支援	28人	23人	69人	230人	258人	136人	62人	42人	848人
訪問介護	15人	15人	28人	52人	71人	45人	22人	31人	279人
訪問入浴介護	0人	0人	0人	0人	2人	0人	1人	7人	10人
訪問看護	0人	1人	3人	5人	15人	4人	9人	15人	52人
訪問リハビリテーション	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
居宅療養管理指導	0人	0人	1人	4人	2人	1人	2人	2人	12人
通所介護	44人	49人	103人	187人	244人	111人	48人	37人	823人
通所リハビリテーション	0人	6人	20人	34人	53人	36人	9人	7人	165人
短期入所生活介護	0人	2人	5人	19人	53人	59人	22人	29人	189人
短期入所療養介護	0人	0人	0人	0人	2人	4人	3人	4人	13人
夜間対応型訪問介護	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
小規模多機能型居宅介護	0人	0人	1人	0人	2人	3人	1人	1人	8人
認知症対応型共同生活介護	0人	0人	0人	5人	18人	13人	6人	3人	45人
介護老人福祉施設	0人	0人	0人	1人	3人	25人	58人	35人	122人
介護老人保健施設	0人	0人	0人	6人	22人	25人	21人	19人	93人
その他	0人	1人	1人	3人	7人	4人	2人	0人	18人
小計	87人	97人	231人	546人	752人	466人	266人	232人	2,677人

問3. 待機者の状況について教えてください。 (数量回答)

①認知症対応型共同生活介護

項目	回答数	平均
待機者数	4件	8.5人
平均的な待機時間	4件	約228日(約7ヶ月半)
最大の待機時間	4件	約951日(約2年8ヶ月)

②介護老人福祉施設 (数量回答)

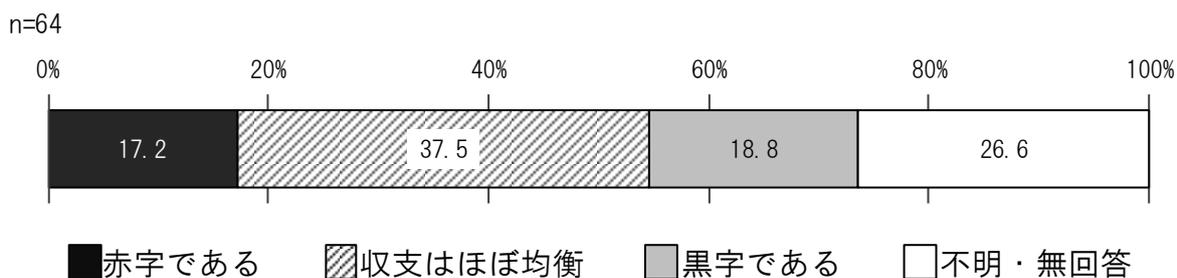
項目	回答数	平均
待機者数	6件	111人
平均的な待機時間	5件	約610日(約2年8ヶ月)
最大の待機時間	6件	約2,196日(約6年)

③介護老人保健施設 (数量回答)

項目	回答数	平均
待機者数	4件	9人
平均的な待機時間	4件	約57日(約2ヶ月)
最大の待機時間	4件	約403日(約1年1ヶ月)

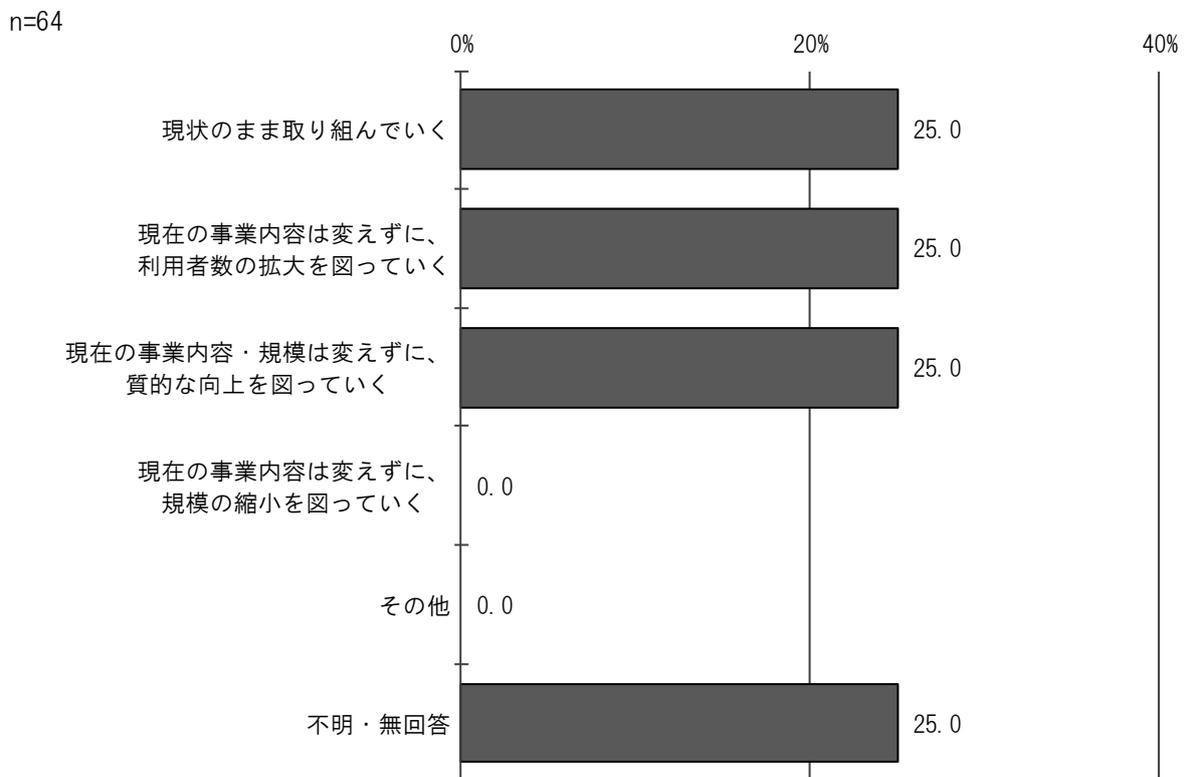
問4. 収支状況について、お答えください。 (単数回答)

収支状況についてみると、「収支はほぼ均衡」が37.5%と最も多く、次いで「黒字である」が18.8%、「赤字である」が17.2%となっています。



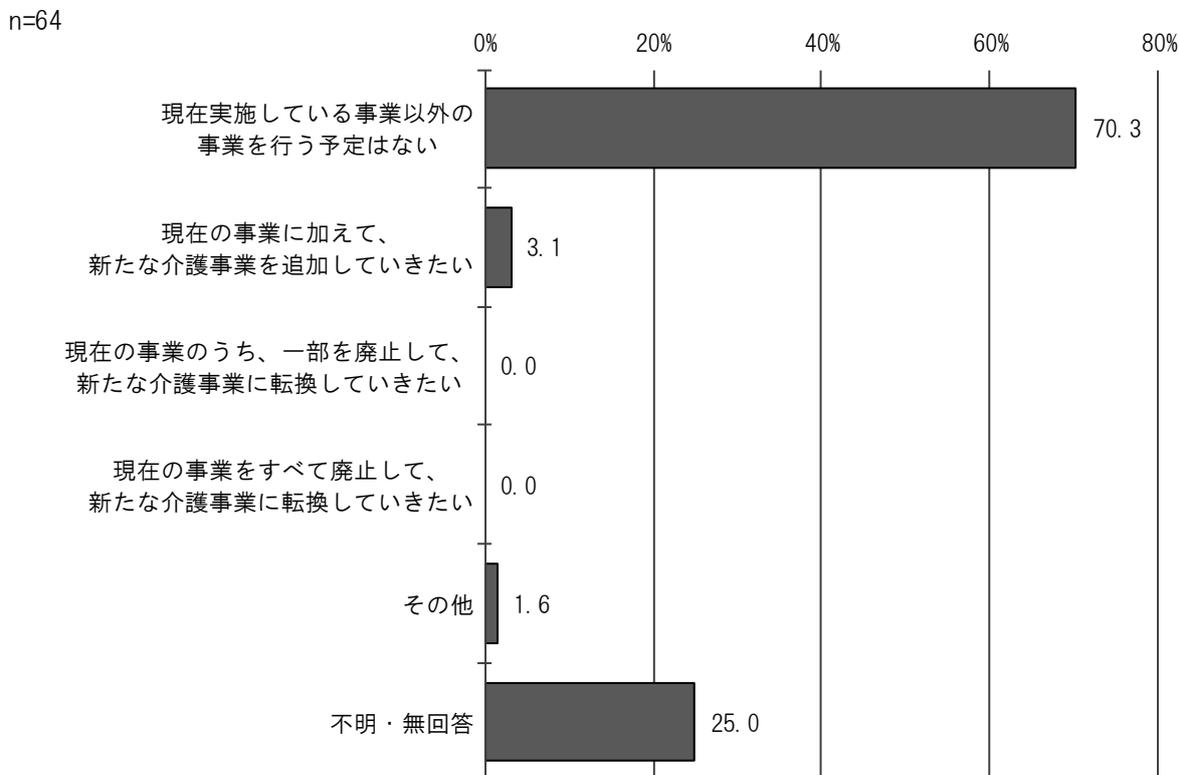
問5. 現在実施の事業について、お答えください。 (単数回答)

現在実施の事業の今後の展開についてみると、「現状のまま取り組んでいく」と「現在の事業内容は変えずに、利用者数の拡大を図っていく」、「現在の事業内容・規模は変えずに、質的な向上を図っていく」が 25.0%となっています。



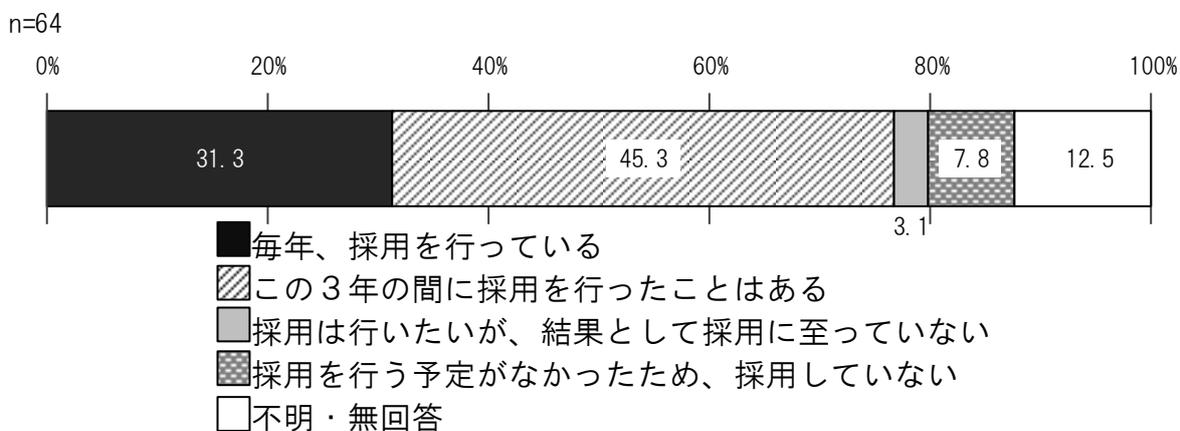
問6. 新規事業について、お答えください。（単数回答）

新規事業についてみると、「現在実施している事業以外の事業を行う予定はない」が 70.3%と最も多く、次いで「現在の事業に加えて、新たな介護事業を追加していきたい」が 3.1%となっています。



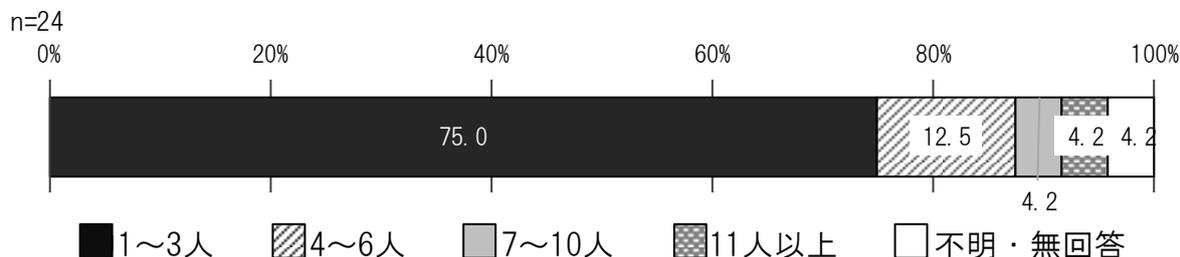
問7. 採用の状況（直近の3年間）について、お答えください。（単数回答）

採用の状況についてみると、「この3年の間に採用を行ったことはある」が 45.3%と最も多く、次いで「毎年、採用を行っている」が 31.5%、「採用を行う予定がなかったため、採用していない」が 7.8%となっています。



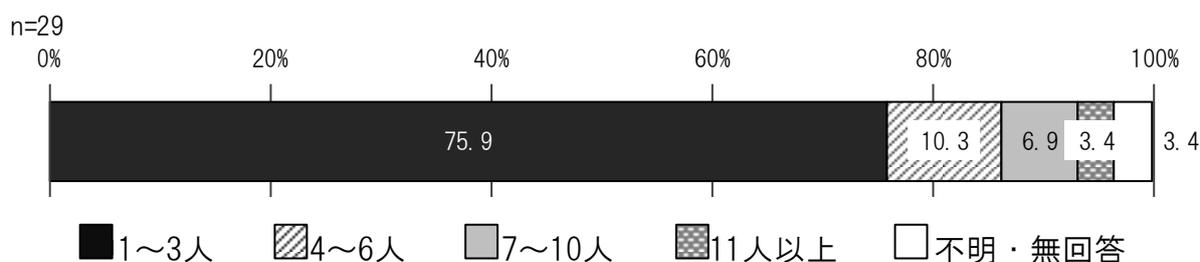
### ①毎年採用を行っている場合の採用人数

毎年の採用人数についてみると、「1～3人」が75.0%と最も多く、次いで「4～6人」が12.5%、「7～10人」が4.2%となっています。



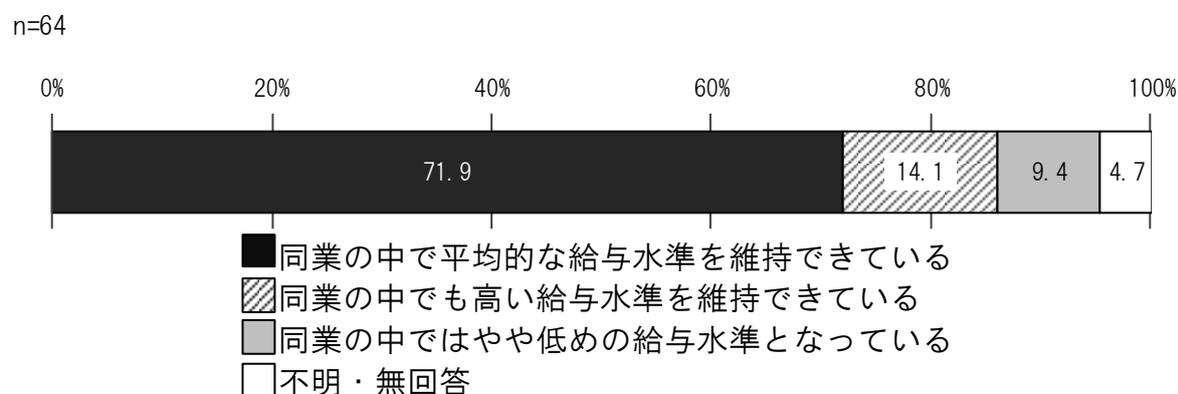
### ②3年間で採用を行っている場合の3年間の合計の採用人数

直近3年間で採用を行ったことがある事業者の3年間の採用人数についてみると、「1～3人」が75.9%と最も多く、次いで「4～6人」が10.3%、「7～10人」が6.9%となっています。



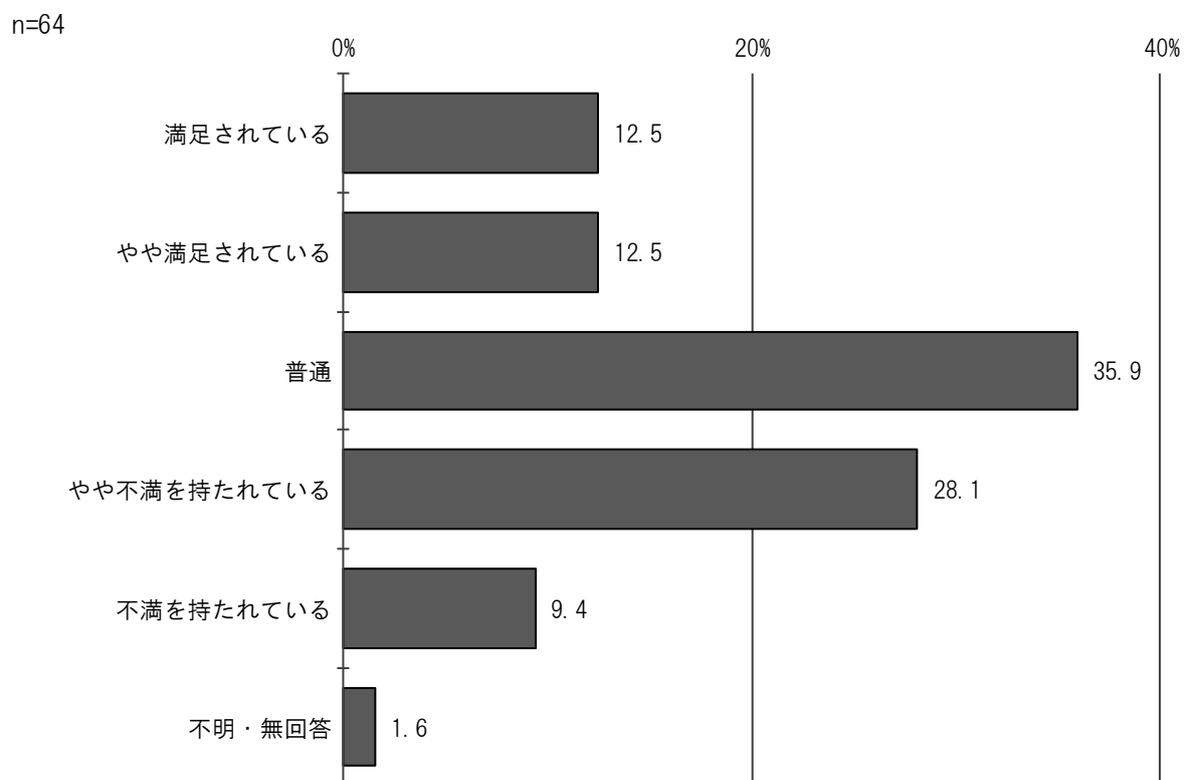
### 問8. 給与面について、お答えください。（単数回答）

職員の給与面での待遇についてみると、「同業の中で平均的な給与水準を維持できている」が71.9%と最も多く、次いで「同業の中でも高い給与水準を維持できている」が14.1%、「同業の中ではやや低めの給与水準となっている」が9.4%となっています。



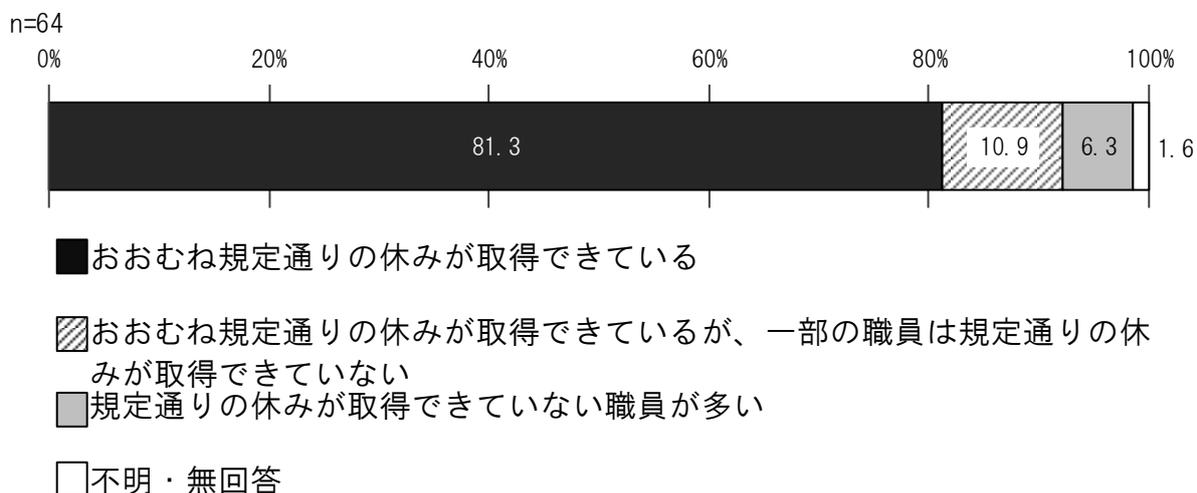
問9. 給与面の職員の満足度について、お答えください。 (単数回答)

給与面の職員の満足度についてみると、「普通」が 35.9%と最も多く、次いで「やや不満を持たれている」が 28.1%、「満足されている」と「やや満足されている」が 12.5%となっています。



問 10. 休みの取得状況について、お答えください。 (単数回答)

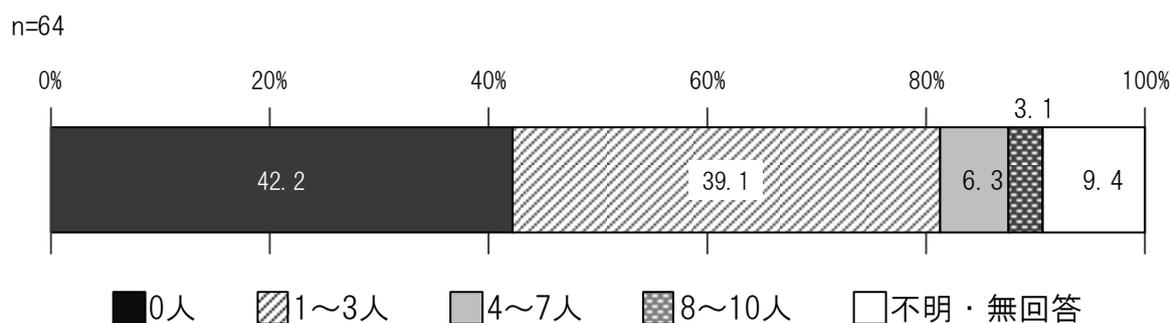
休みの取得状況についてみると、「おおむね規定通りの休みが取得できている」が 81.3%と最も多く、次いで「おおむね規定通りの休みが取得できているが、一部の職員は規定通りの休みが取得できていない」が 10.9%、「規定通りの休みが取得できていない職員が多い」が 6.3%となっています。



問 11. 離職状況（昨年度 1 年間の離職状況）について、お答えください。 (数量回答)

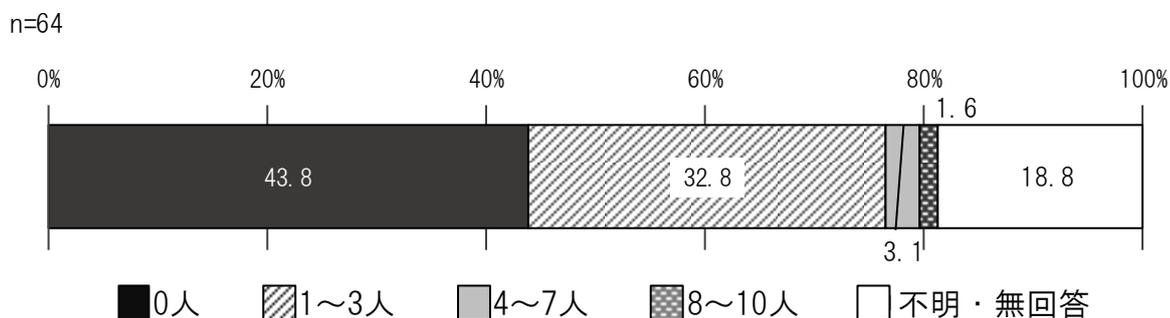
①常勤の離職者数

常勤の離職者数についてみると、「0 人」が 42.2%と最も多く、次いで「1～3 人」が 39.1%、「4～7 人」が 6.3%となっています。



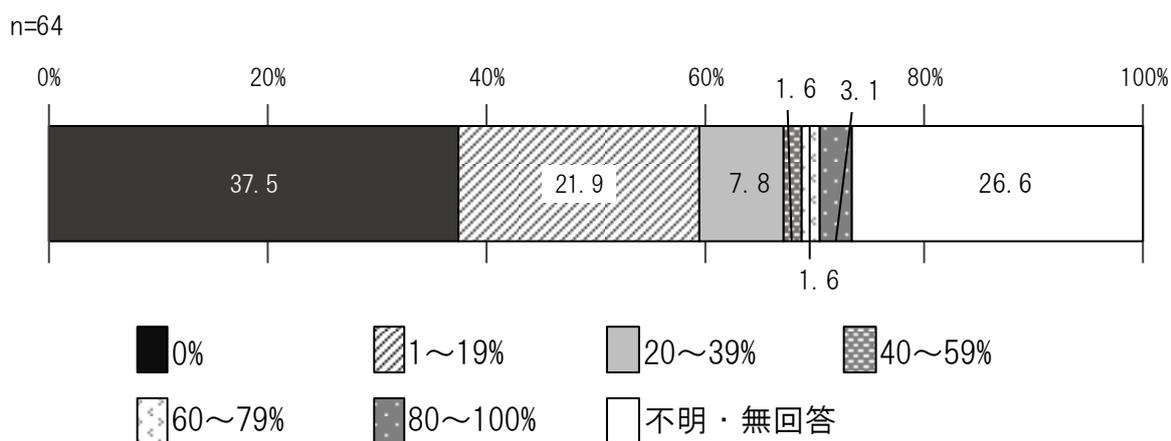
## ②非常勤の離職者数

非常勤の離職者数についてみると、「0人」が43.8%と最も多く、次いで「1～3人」が32.8%、「4～7人」が3.1%となっています。



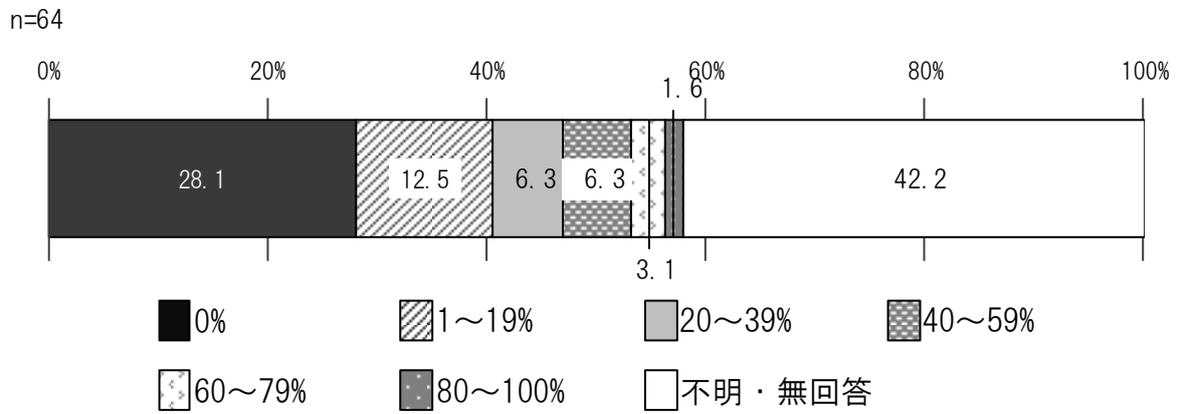
## ③常勤の離職率

常勤の離職率についてみると、「0%」が37.5%と最も多く、次いで「1～19%」が21.9%、「40～59%」が7.8%となっています。



#### ④非常勤の離職率

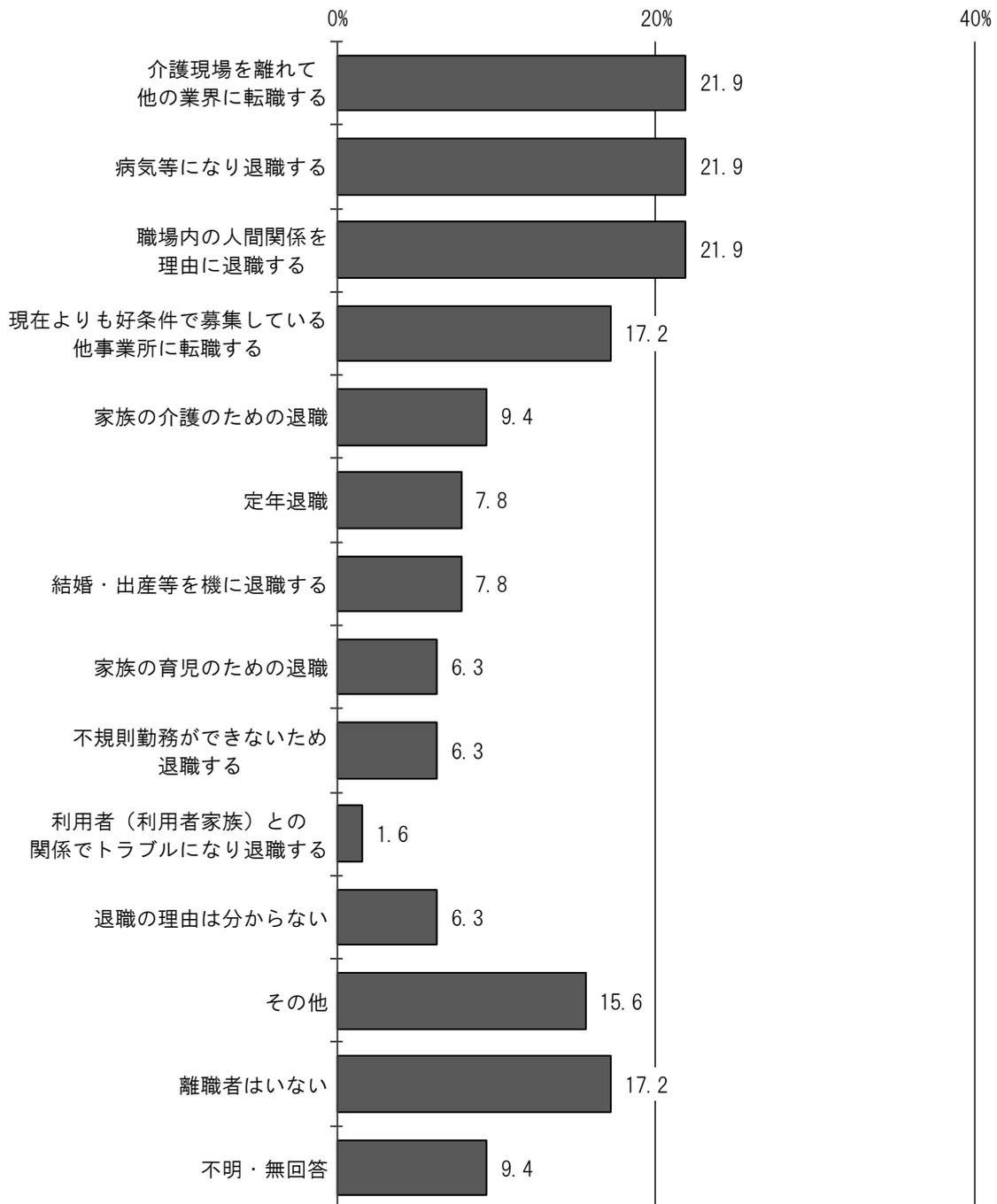
非常勤の離職率についてみると、「0%」が28.1%と最も多く、次いで「1～19%」が12.5%、「40～59%」と「60～79%」が6.3%となっています。



問 12. 離職の理由について、多いと感じることをお答えください。 (複数回答)

離職の理由についてみると、「介護現場を離れて他の業界に転職する」と「病気等になり退職する」、「職場内の人間関係を理由に退職する」が 21.9%となっています。

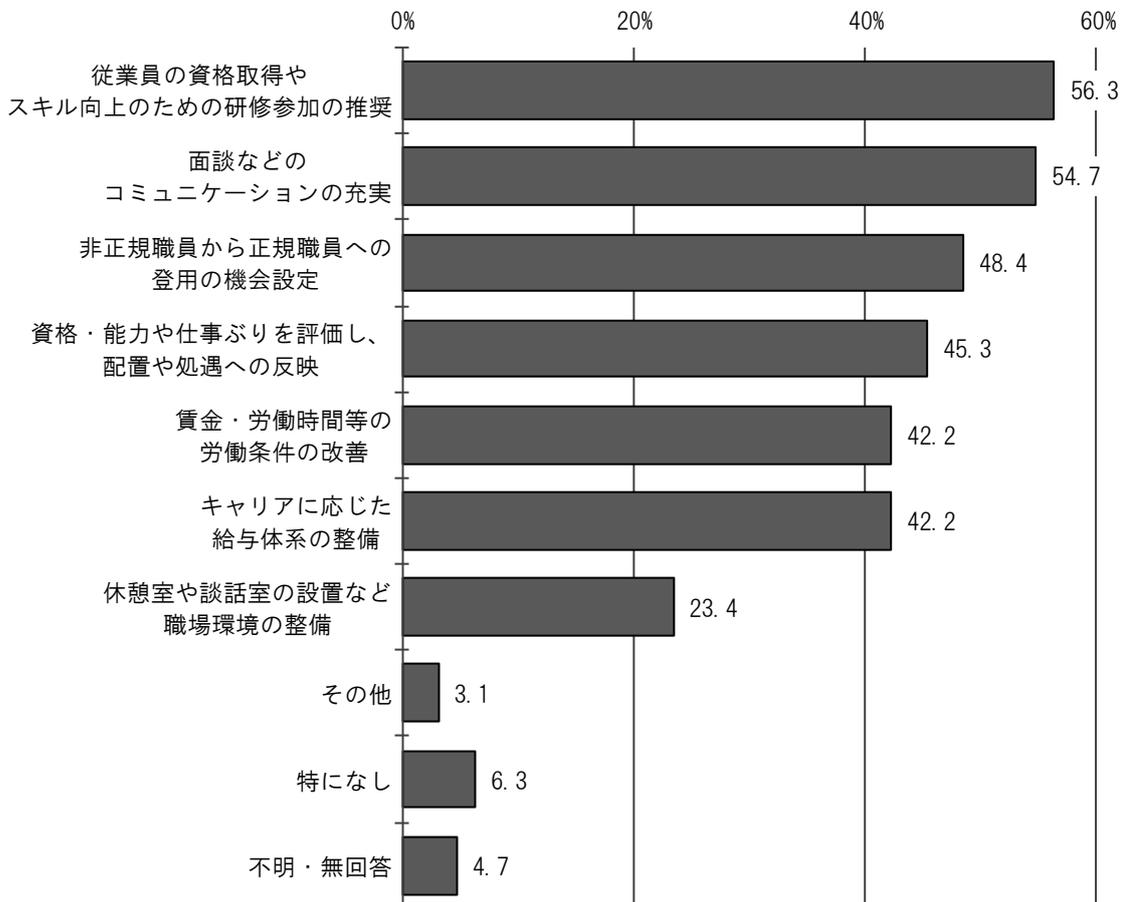
n=64



問 13. 離職の防止のためにやっていることについて、お答えください。 (複数回答)

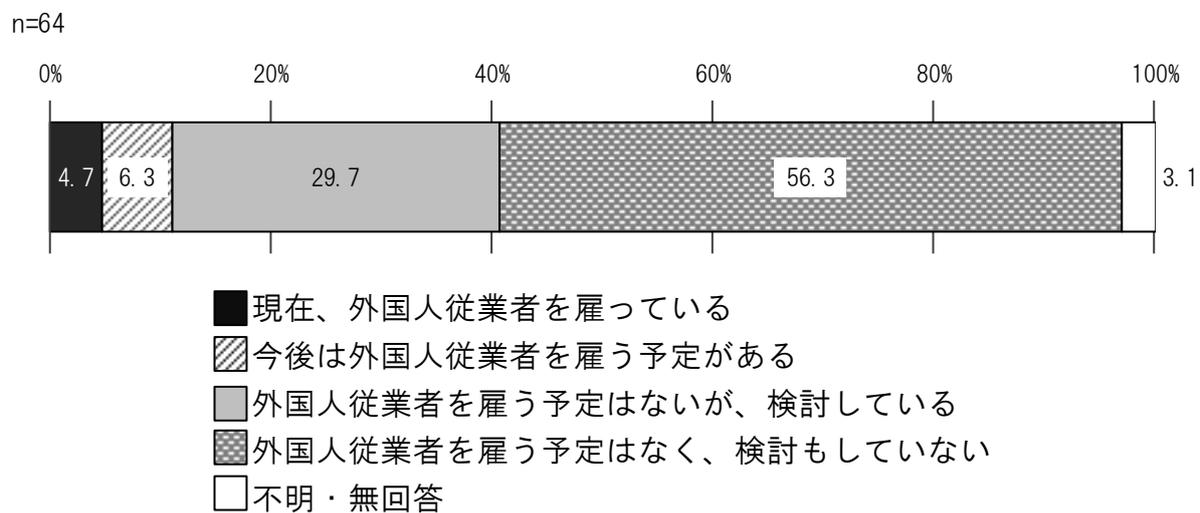
離職の防止のためにやっていることについてみると、「従業員の資格取得やスキル向上のための研修参加の推奨」が 56.3%と最も多く、次いで「面談などのコミュニケーションの充実」が 54.7%、「非正規職員から正規職員への登用の機会設定」が 48.4%となっています。

n=64



問 14. 外国人従業員について、お答えください。 (単数回答)

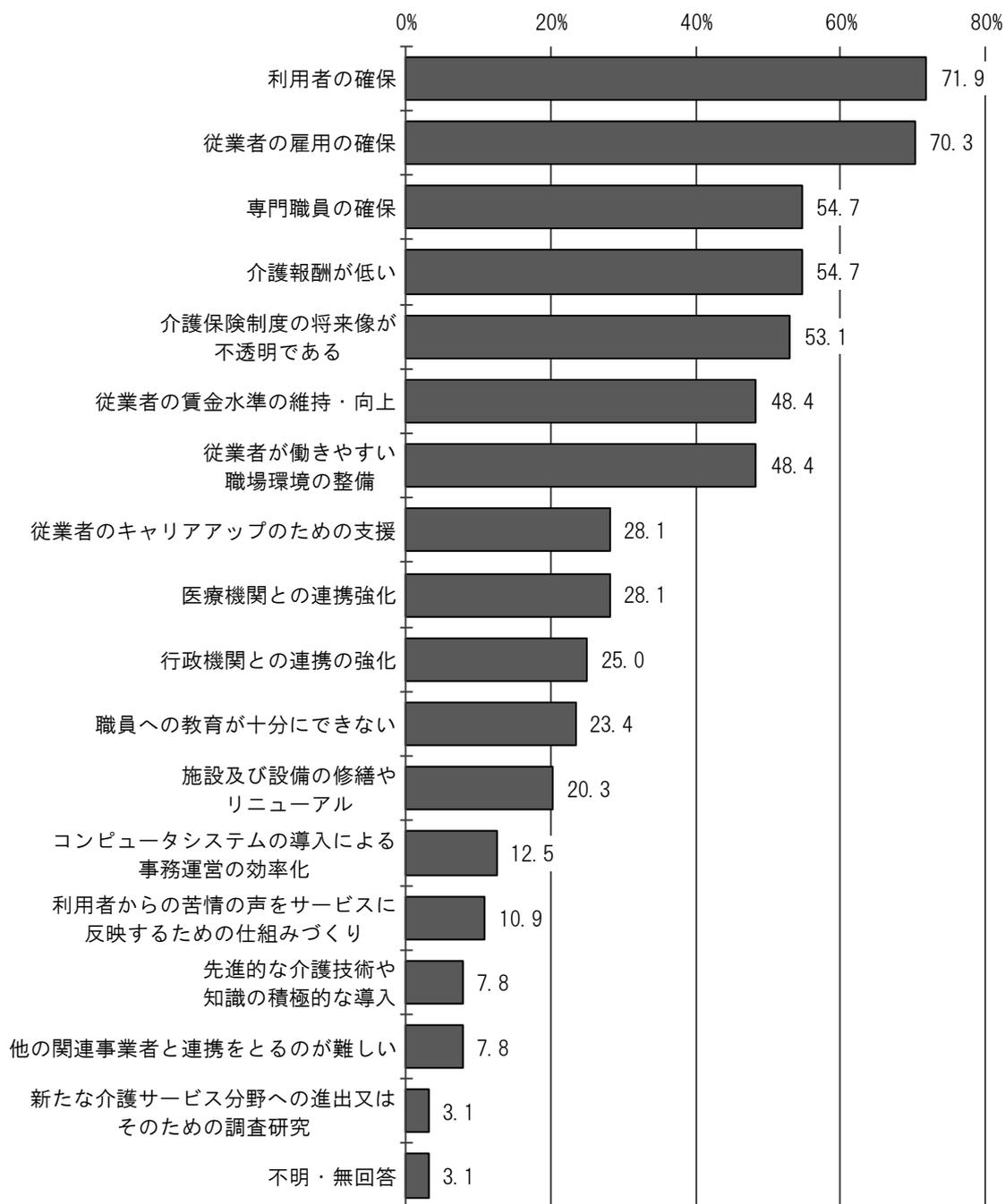
外国人従業員の雇用についてみると、「外国人従業員を雇う予定はなく、検討もしていない」が 56.3%と最も多く、次いで「外国人従業員を雇う予定はないが、検討している」が 29.7%、「今後は外国人従業員を雇う予定がある」が 6.3%となっています。



問 15. 事業上の課題について、お答えください。 (複数回答)

事業上の課題についてみると、「利用者の確保」が 71.9%と最も多く、次いで「従業員の雇用の確保」が 70.3%、「専門職員の確保」と「介護報酬が低い」が 54.7%となっています。

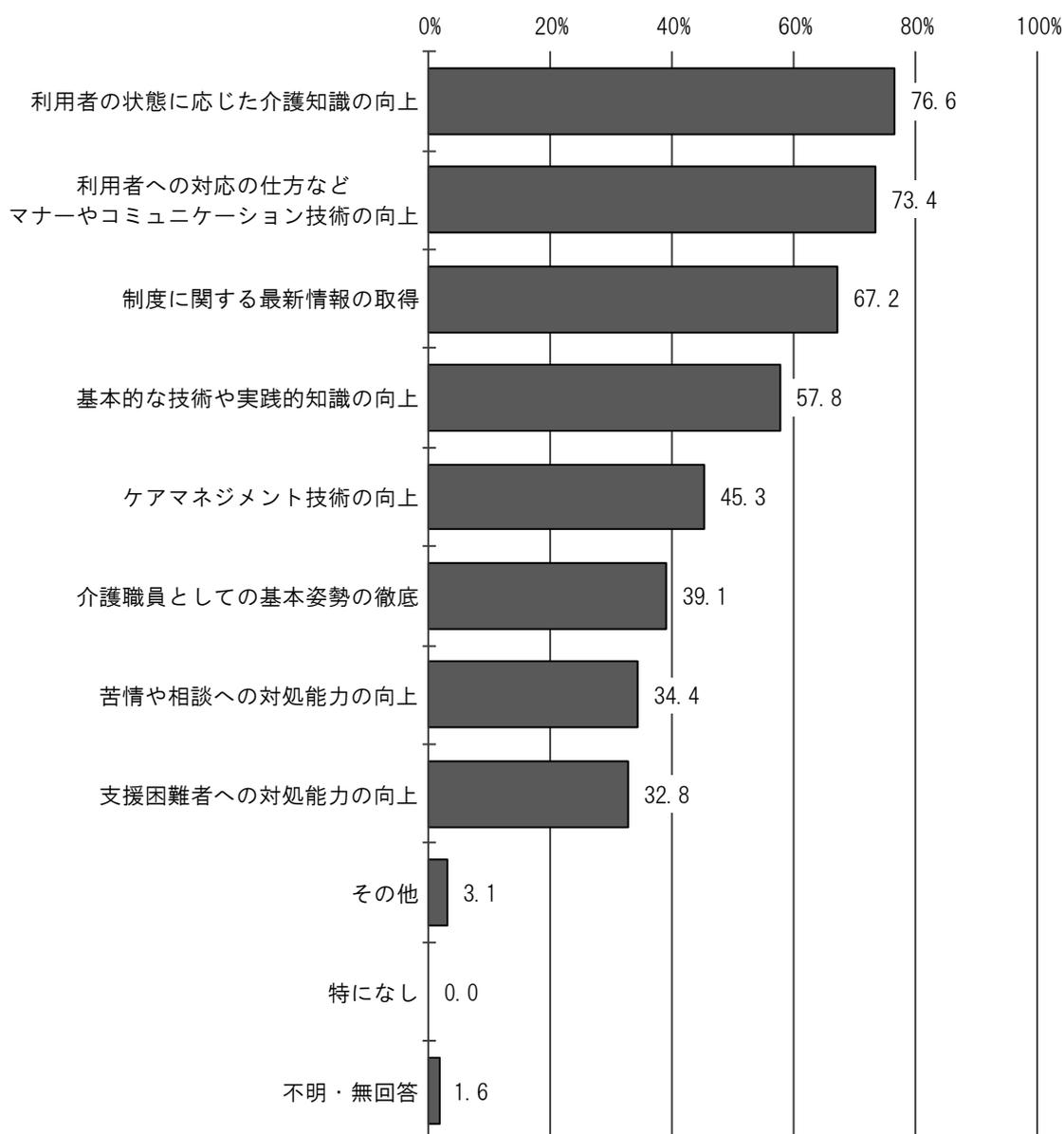
n=64



問 16. 事業の質を上げていくために、「取り組んでいること」について、お答えください。  
(複数回答)

事業の質を上げていくために、取り組んでいることについてみると、「利用者の状態に応じた介護知識の向上」が76.6%と最も多く、次いで「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」が73.4%、「制度に関する最新情報の取得」が67.2%となっています。

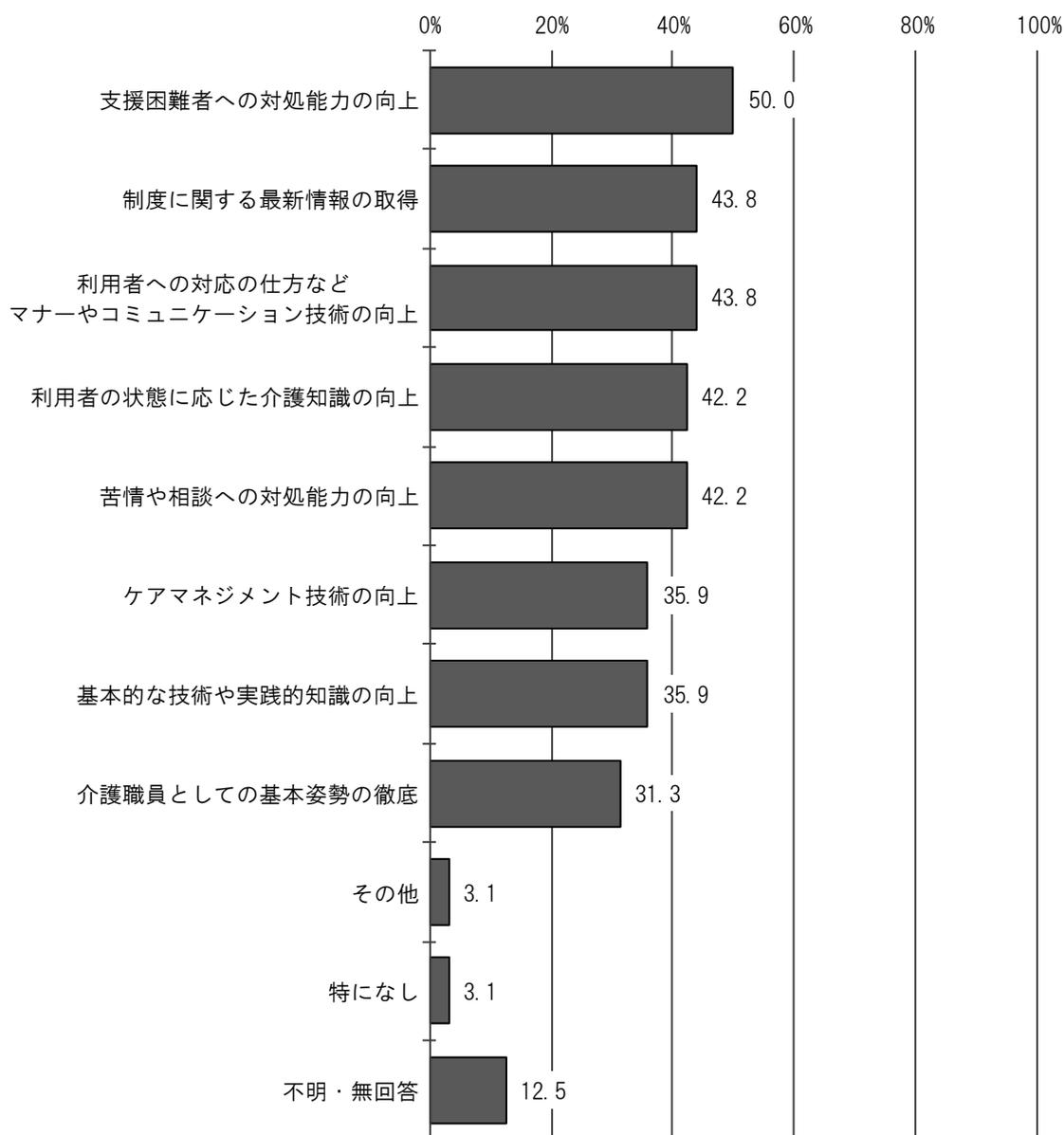
n=64



問 17. 事業の質を上げていくために、「取り組みたいこと」について、お答えください。  
(複数回答)

事業の質を上げていくために、取り組みたいことについてみると、「支援困難者への対処能力の向上」が50.0%と最も多く、次いで「制度に関する最新情報の取得」と、「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」が43.8%となっています。

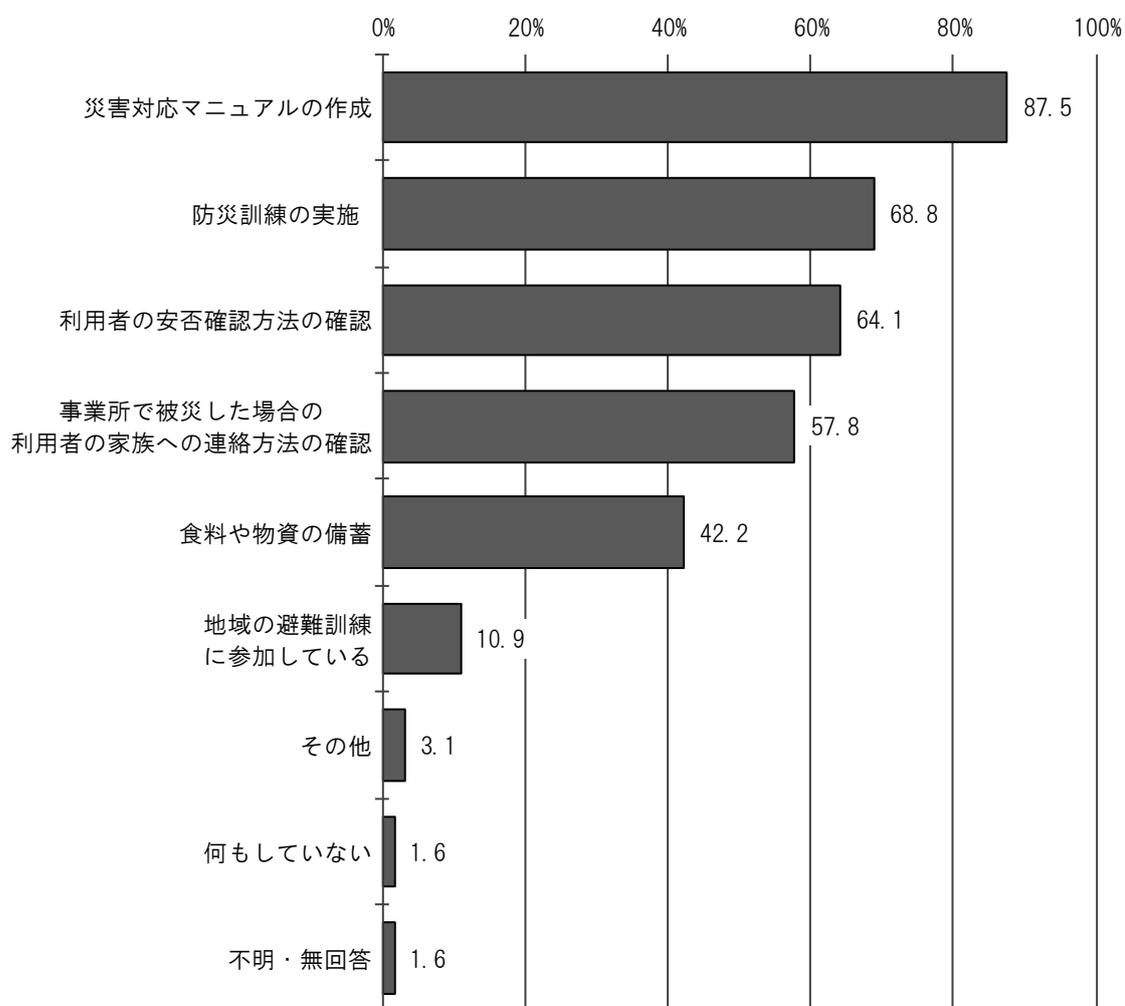
n=64



問 18. 災害が発生したときのための対策として行っていることについて、お答えください。  
(複数回答)

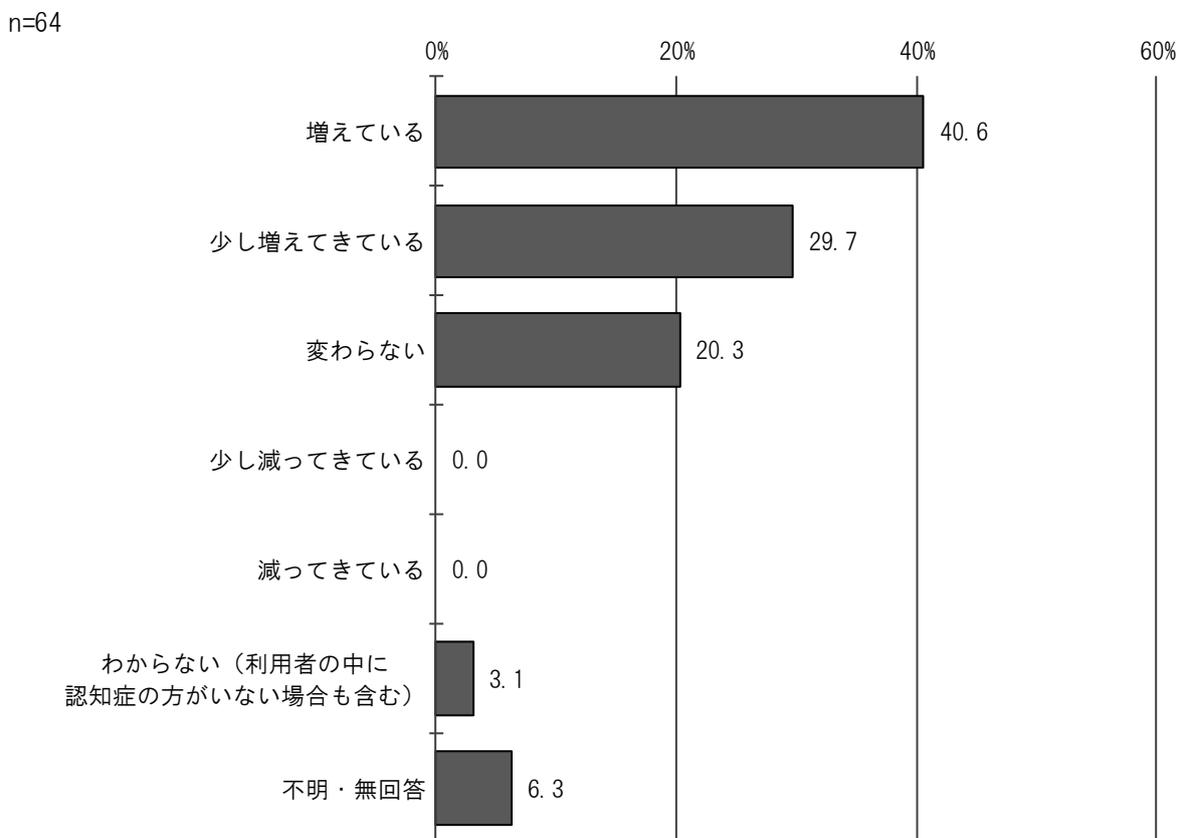
災害が発生したときのための対策として行っていることについてみると、「災害対応マニュアルの作成」が 87.5%と最も多く、次いで「防災訓練の実施」が 68.8%、「利用者の安否確認方法の確認」が 64.1%となっています。

n=64



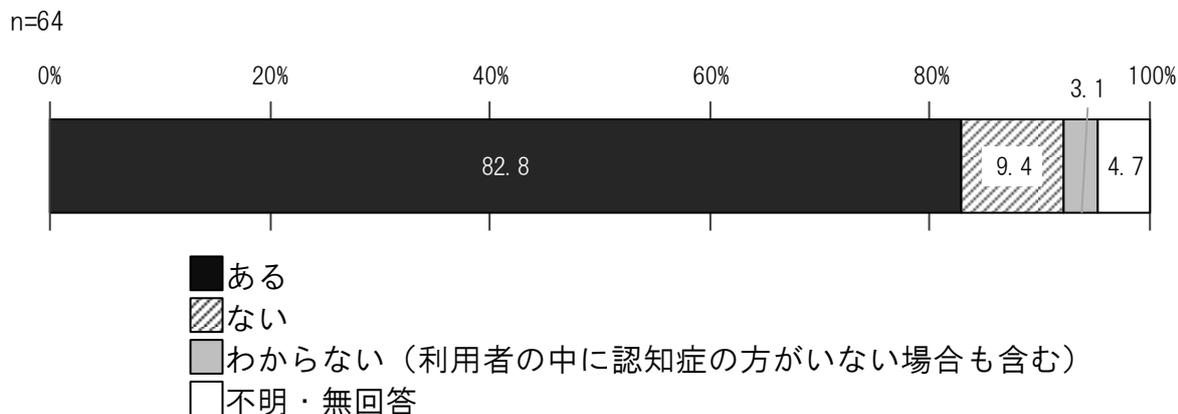
問 20. サービス利用者の中の認知症の方の状況について、お答えください。（単数回答）

サービス利用者の中の認知症の方の状況についてみると、「増えている」が 40.6%と最も多く、次いで「少し増えてきている」が 29.7%、「変わらない」が 20.3%となっています。



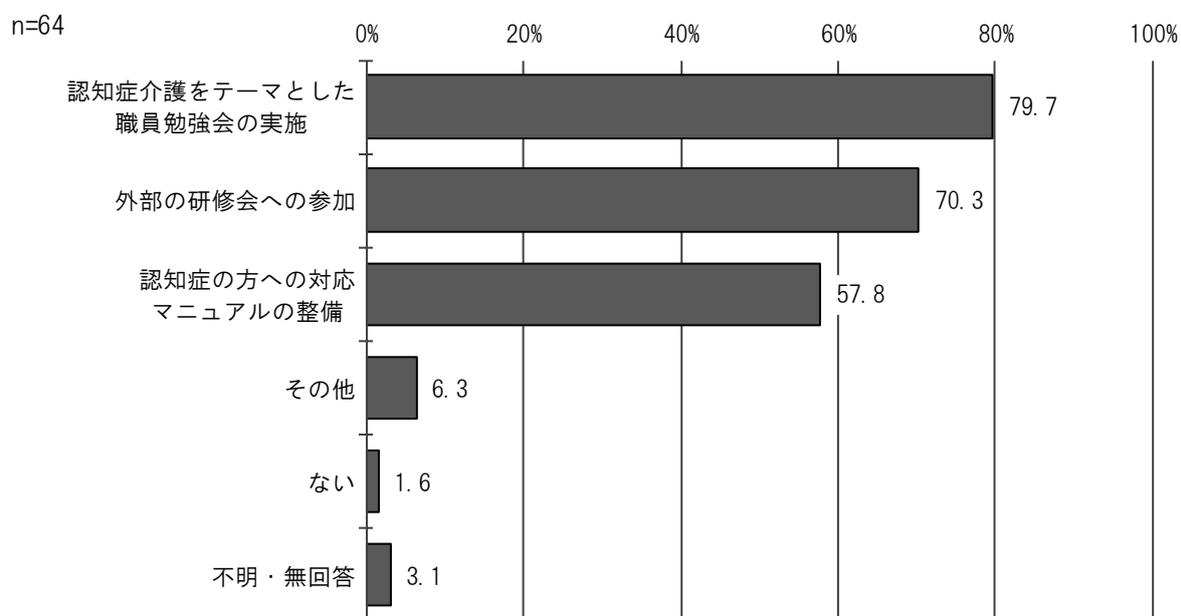
問 21. 認知症の方がサービスを利用する際の対応で困った経験について、お答えください。（単数回答）

認知症の方がサービスを利用する際の対応で困った経験についてみると、「ある」が 82.8%と最も多く、次いで「ない」が 9.4%、「わからない(利用者の中に認知症の方がいない場合も含む)」が 3.1%となっています。



問 23. 認知症の方への対応のために取り組んでいることについて、お答えください。  
(複数回答)

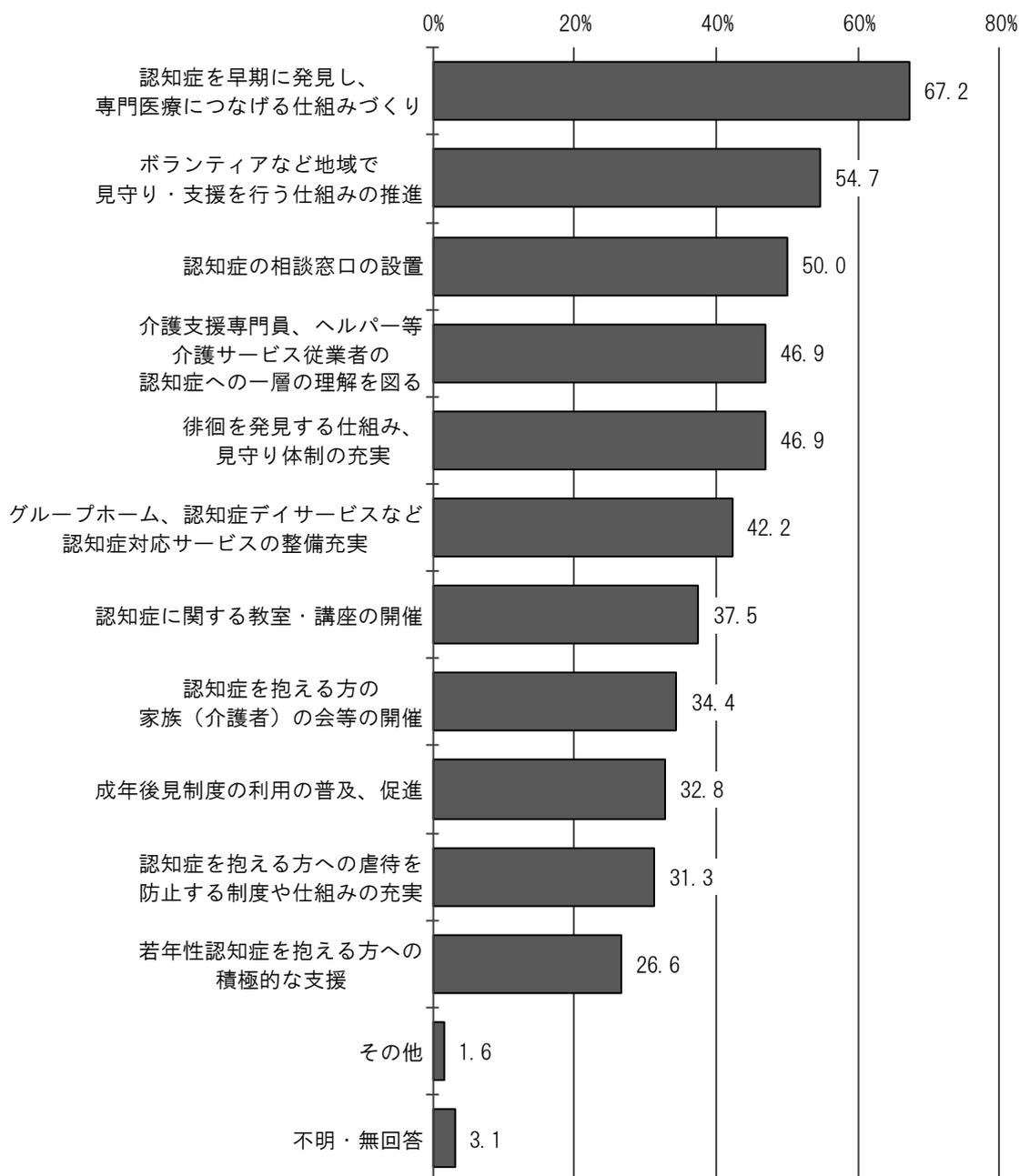
認知症の方への対応のために取り組んでいることについてみると、「認知症介護をテーマとした職員勉強会の実施」が 79.7%と最も多く、次いで「外部の研修会への参加」が 70.3%、「認知症の方への対応マニュアルの整備」が 57.8%となっています。



問 24. 今後の認知症対策として重要だと思うことについて、お答えください。  
(複数回答)

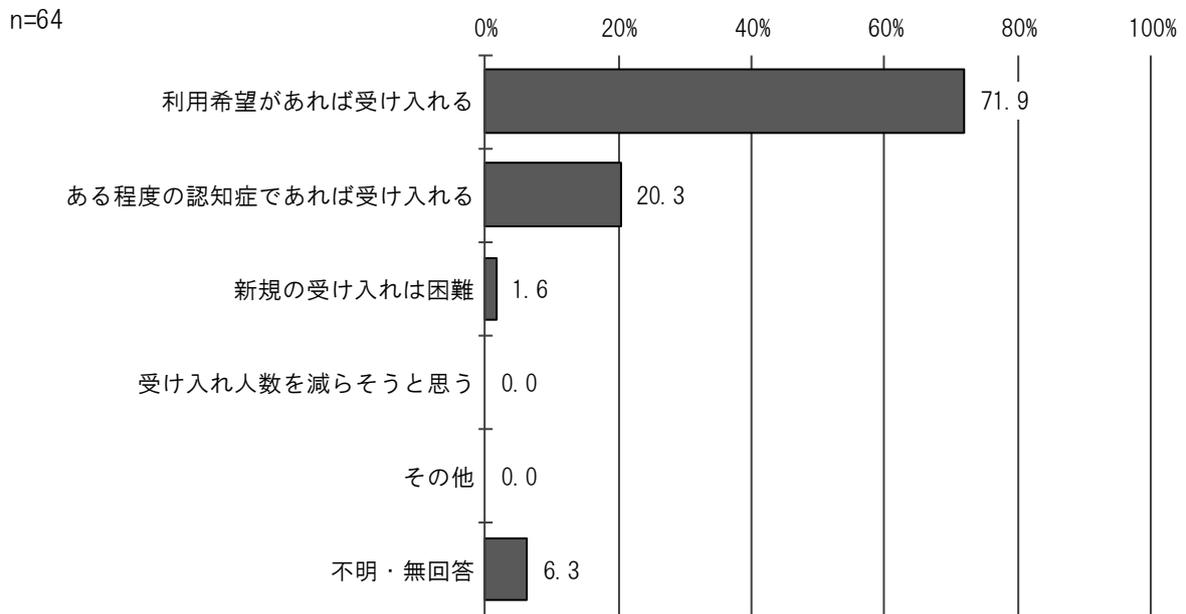
認知症対策として重要だと思うことについてみると、「認知症を早期に発見し、専門医療につなげる仕組みづくり」が 67.2%と最も多く、次いで「ボランティアなど地域で見守り・支援を行う仕組みの推進」が 54.7%、「認知症の相談窓口の設置」が 50.0%となっています。

n=64



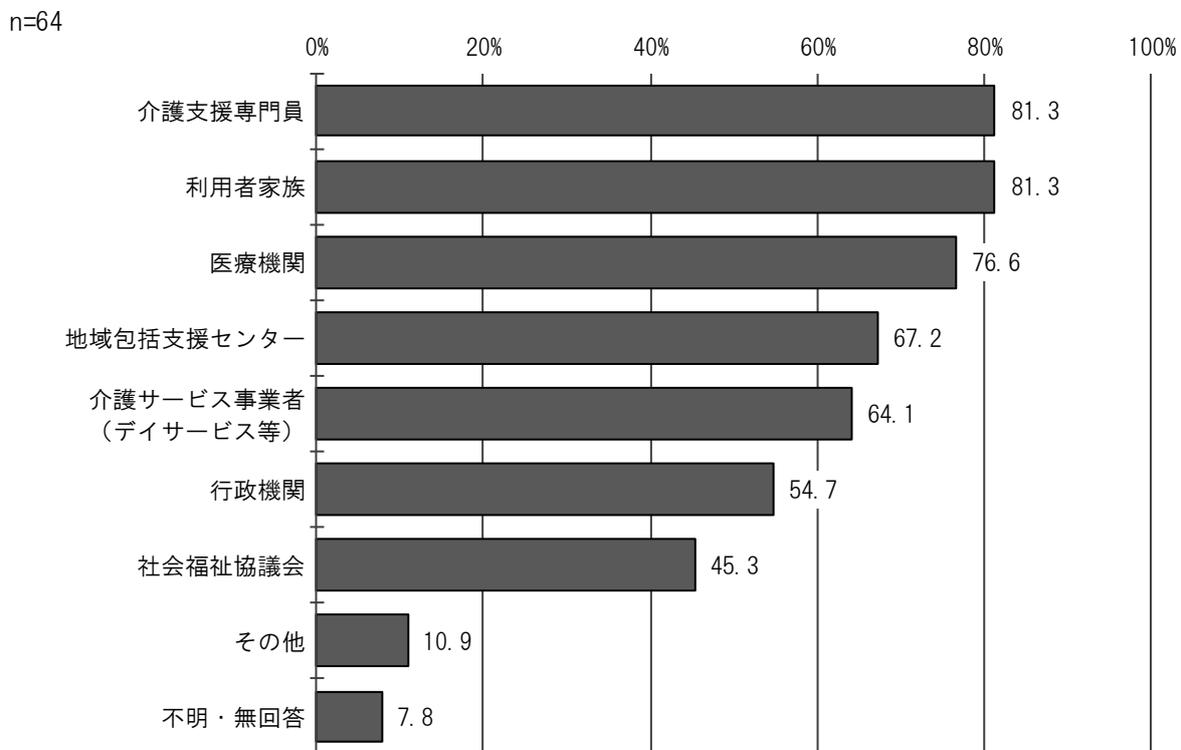
問 25. 今後の認知症の方の受け入れ方針について、お答えください。（単数回答）

認知症の方の受け入れ方針についてみると、「利用希望があれば受け入れる」が 71.9%と最も多く、次いで「ある程度の認知症であれば受け入れる」が 20.3%、「新規の受け入れは困難」が 1.6%となっています。



問 26. 連携の状況について、お答えください。 (複数回答)

連携の状況についてみると、「介護支援専門員」と「利用者家族」が 81.3%となっており、次いで「医療機関」が 76.6%となっています。

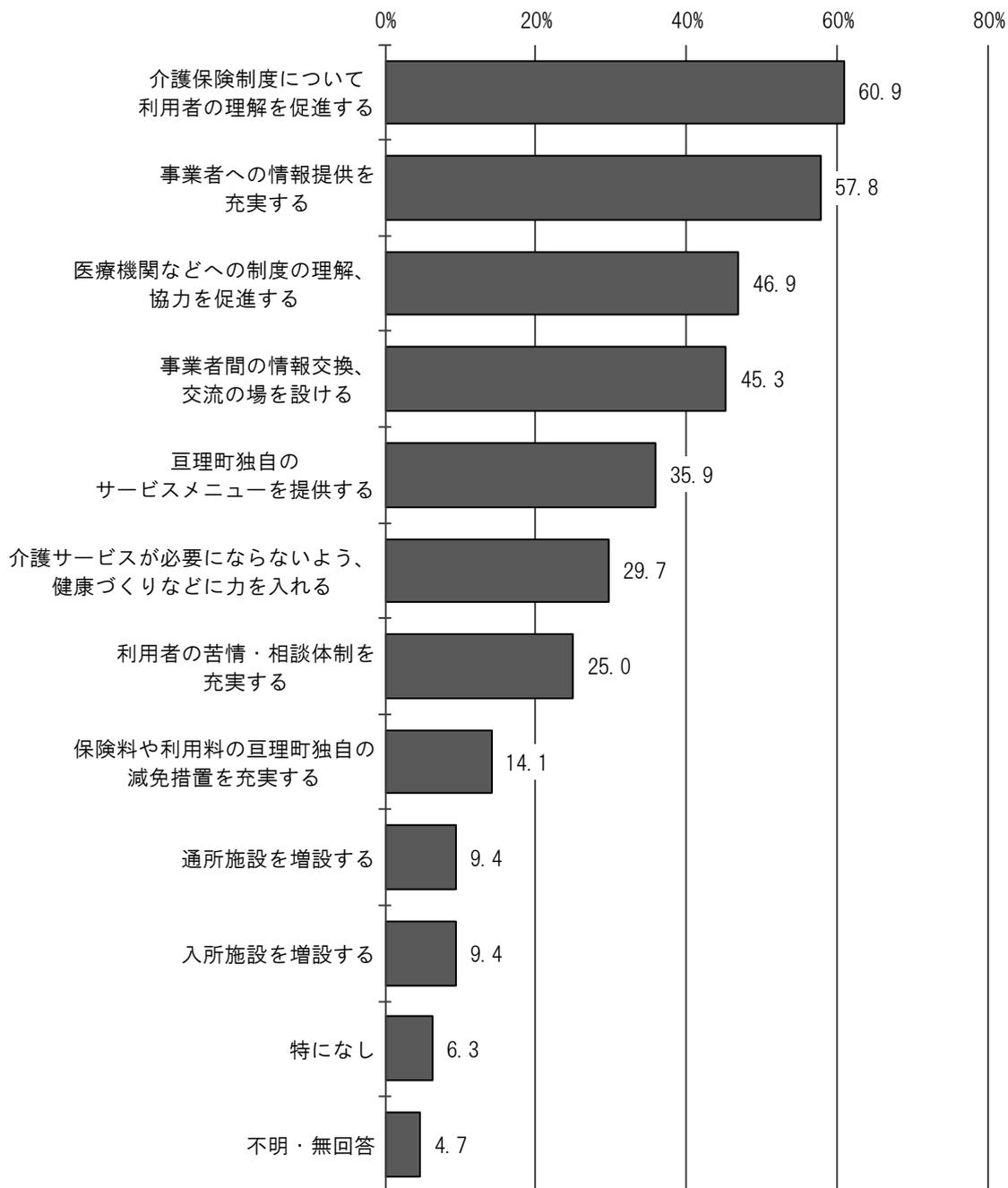


問 28. 行政に期待することについて、お答えください。

(複数回答)

行政に期待することについてみると、「介護保険制度について利用者の理解を促進する」が 60.9%と最も多く、次いで「事業者への情報提供を充実する」が 57.8%、「医療機関などへの制度の理解、協力を促進する」が 46.9%となっています。

n=64



**巨理町高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画策定に  
向けたアンケート調査 —結果報告書—**

**令和2年3月**

発 行 / 巨理町

編 集 / 巨理町 福祉課 高齢者支援班

〒989-2393 巨理町字悠里 1 番地

電話:0223-34-1331 FAX:0223-34-1361